

# 公共建築工事積算研究会参考歩掛り

(令和6年)

公共建築工事積算研究会

# 公共建築工事積算研究会参考歩掛り

## 目 次

第1編 総 則	RS 1
第2編 建築工事	RA 1
1. 【第2節 土工】	RA 1
2. 【第3節 地業】	RA16
3. 【第4節 鉄筋】	RA17
4. 【第5節 コンクリート】	RA20
5. 【第6節 型枠】	RA23
6. 【第7節 鉄骨】	RA25
7. 【第8節 既製コンクリート】	RA28
8. 【第9節 防水】	RA30
9. 【第10節 石】	RA35
10. 【第11節 タイル】	RA38
11. 【第13節 屋根及びとい】	RA41
12. 【第14節 金属】	RA42
13. 【第15節 左官】	RA45
14. 【第16節 建具】	RA49
15. 【第17節 塗装】	RA54
16. 【第18節 内外装】	RA72
17. 【第20節 排水】	RA75
18. 【第21節 構内舗装】	RA78
19. とりこわし	RA79
第3編 電気設備工事	RE 1
1. 【第1節 共通工事】	RE 1
2. 【第2節 電力設備工事】	RE10
3. 【第3節 通信・情報設備工事】	RE20
第4編 機械設備工事	RM 1
1. 【第1節 共通工事】	RM 1
2. 【第2節 空気調和設備工事】	RM81
3. 【第3節 自動制御設備工事】	RM87
4. 【第4節 給排水衛生設備工事】	RM89

## 第1編 総則

### 1 基本的事項

公共建築工事積算研究会参考歩掛りは、「公共建築工事標準単価積算基準」に定める歩掛り等以外で、同研究会により特に必要と認められた歩掛り等をまとめたものであり、市場単価にない類似の単価等の作成のための検討資料である。なお、本参考歩掛りは、「公共建築工事積算研究会」において保管する。また、本編に記載無き事項は、「公共建築工事標準単価積算基準の第1編 総則」による。

### 2 適用

参考歩掛りは、第2編から第4編に定める歩掛りとし、下記(1)～(3)の場合等に適用できる。なお、適用に際しては、個々の施工条件等を十分考慮する必要がある。

各歩掛りの表番号に「【市】」と記載されたものは以下の(1)に該当する歩掛りとし、「【設】」と記載されたものは(2)に該当する歩掛りとし、「【専】」と記載されたものは(3)に該当する歩掛りをあらわす。

- (1) 市場単価を補正して使用する場合
- (2) 設計図書の特記事項により参考歩掛りの細目工種が指定された場合
- (3) 製造業者又は専門工事業者の見積価格等を参考にすることが困難な場合

## 第2編 建築工事

### 1. 【第2節 土 工】

#### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 2 参考歩掛り

##### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の機械土工及び土工機械運搬に適用する。
- ロ. 埋戻し、盛土等に購入土を使用する場合は、該当する単価に購入土の材料費を加える。また、購入土の所要量は20%を標準として割増しを見込む。
- ハ. 埋戻し、盛土等に他現場の建設発生土を使用する場合は、実状に応じて別途運搬費等を計上する。
- ニ. 掘削及び積込はバックホウを標準とし、バックホウでダンプトラックに直接積込めない場合はクラムシェル積込とする。
- ホ. バックホウの標準バケット容量は山積容量を示し、クラムシェルの標準バケット容量は平積容量を示す。
- ヘ. バックホウの最大掘削深さは次表を標準とする。

掘削機械	最大掘削深さ	備 考
バックホウ1.4m <sup>3</sup>	6m	
バックホウ0.8m <sup>3</sup>	5m	
バックホウ0.45m <sup>3</sup>	4m	
バックホウ0.28m <sup>3</sup>	3m	
バックホウ0.13m <sup>3</sup>	2m	

ト. 土工機械の適用は、次表を標準とする。ただし、現場状況等によりその使用が困難な場合は別途考慮する。

土工名称	土工区分		適用機械	備考
根 切 り	つぼ掘り及び布掘り		バックホウ0.8m <sup>3</sup>	
	山留め付き総掘り	自立式	バックホウ1.4m <sup>3</sup>	バックホリ積込
		切梁腹起方式	バックホウ1.4m <sup>3</sup>	バックホリ積込
			バックホウ0.45m <sup>3</sup>	クラムシェル積込
		グラブアンカー方式	バックホウ1.4m <sup>3</sup>	バックホリ積込
			バックホウ0.8m <sup>3</sup>	クラムシェル積込
	法付き総掘り		バックホウ1.4m <sup>3</sup>	
小規模土工		バックホウ0.28m <sup>3</sup>		
埋 戻 し	つぼ掘り及び布掘り		バックホウ0.8m <sup>3</sup>	
	山留め付き総掘り		バックホウ0.8m <sup>3</sup>	
	法付き総掘り		バックホウ0.8m <sup>3</sup>	
	小規模土工		バックホウ0.28m <sup>3</sup>	
盛 土			バックホウ0.8m <sup>3</sup>	
敷 なら し			ブルドーザ3t級	
締 固 め			振動ローラ2.4～2.8t	
す き と り			ブルドーザ3t級	
積 込	一般		バックホウ0.8m <sup>3</sup>	
	小規模土工		バックホウ0.28m <sup>3</sup>	
建設発生土運搬	一般		ダンプトラック10t積級	
	小規模土工		ダンプトラック4t積級	
	人力土工		ダンプトラック2t積級	

(2) 細目工種

(根切り)

表 RA - 2 - 1 【市】

根切り つぼ掘り及び布掘り(バックホウ0.8m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所 要 量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.01	
普通作業員		人	0.015	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 2 【設】 【専】

根切り つぼ掘り及び布掘り(バックホ0.45m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m <sup>3</sup>	日	0.017	
普通作業員		人	0.015	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 3 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り 自立式(バックホ1.4m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m <sup>3</sup>	日	0.0039	
普通作業員		人	0.003	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 4 【市】

根切り 山留め付き総掘り 自立式(バックホ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0063	
普通作業員		人	0.003	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 5 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り 切梁腹起方式(バックホ1.4m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m <sup>3</sup>	日	0.0044	
普通作業員		人	0.009	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 6 【市】

根切り 山留め付き総掘り 切梁腹起方式(バックホ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0071	
普通作業員		人	0.009	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 7 【市】

根切り 山留め付き総掘り 切梁腹起方式(バックホウ0.45m <sup>3</sup> ・クラムシェル掘) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m <sup>3</sup>	日	0.013	
クラムシェル運転	0.6m <sup>3</sup>	日	0.0063	
普通作業員		人	0.009	
その他		式	1	

(注) 1. クラムシェル1台に対しバックホウ2台の編成とする。  
2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 8 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り グラドアンカー方式(バックホウ1.4m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m <sup>3</sup>	日	0.0039	
普通作業員		人	0.007	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 - 9 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り グラドアンカー方式(バックホウ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0063	
普通作業員		人	0.007	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -10 【市】

根切り 山留め付き総掘り グラドアンカー方式(バックホウ0.8m <sup>3</sup> ・クラムシェル掘) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0063	
クラムシェル運転	0.6m <sup>3</sup>	日	0.0067	
普通作業員		人	0.007	
その他		式	1	

(注) 1. クラムシェル1台に対しバックホウ1台の編成とする。  
2 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -11 【設】 【専】

根切り 山留め付き総掘り グラブ方式(バックホウ0.45m <sup>3</sup> ・クラムシェル機) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m <sup>3</sup>	日	0.011	
クラムシェル運転	0.6m <sup>3</sup>	日	0.0056	
普通作業員		人	0.007	
その他		式	1	

(注) 1. クラムシェル1台に対しバックホウ2台の編成とする。  
2 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -12 【設】 【専】

根切り 法付き総掘り(バックホウ1.4m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	1.4m <sup>3</sup>	日	0.0039	

表 RA - 2 -13 【設】 【専】

根切り 法付き総掘り(バックホウ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0063	

表 RA - 2 -14 【市】

根切り 小規模土工(バックホウ0.28m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.28m <sup>3</sup>	日	0.025	
普通作業員		人	0.03	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -15 【設】 【専】

根切り 小規模土工(バックホウ0.13m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.13m <sup>3</sup>	日	0.05	
普通作業員		人	0.03	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

(床付け及び杭間ざらい)

表 RA - 2 -16 【設】 【専】

床付け				(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
普通作業員		人	0.02	
その他		式	1	

(注) 1. 根切り底の地業の面積数量で計上する。  
 2. 小規模土工及び人土工には、適用しない。  
 3. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -17 【設】 【専】

杭間ざらい				(杭1本当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
普通作業員		人	0.08	
その他		式	1	

(注) 1. 既製コンクリート杭の場合に適用する。  
 2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

(埋戻し及び盛土)

表 RA - 2 -18 【市】

埋戻し つぼ掘り及び布掘り(バックホ0.8m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0067	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	0.1	締固めによる
普通作業員		人	0.016	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -19 【専】

埋戻し つぼ掘り及び布掘り(バックホ0.45m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m <sup>3</sup>	日	0.011	
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	0.1	締固めによる
普通作業員		人	0.016	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -20 【専】

埋戻し 山留め付き総掘り(バックホ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0067	締固めによる
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	0.1	
普通作業員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -21 【専】

埋戻し 法付き総掘り(バックホ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0067	締固めによる
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	0.1	
普通作業員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -22 【市】

埋戻し 小規模土工(バックホ0.28m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.28m <sup>3</sup>	日	0.02	締固めによる
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	1.0	
普通作業員		人	0.04	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -23 【専】

埋戻し 小規模土工(バックホ0.13m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.13m <sup>3</sup>	日	0.033	締固めによる
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	1.0	
普通作業員		人	0.04	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -24 【市】

盛土 (バックホウ0.8m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0067	締固めによる
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	0.1	
普通作業員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 建物内部及び建物周囲に適用する。  
2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -25 【専】

盛土 (バックホウ0.45m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.45m <sup>3</sup>	日	0.011	締固めによる
振動ローラ運転	0.8~1.1t	日	0.016	
締 固 め	タンパ	m <sup>3</sup>	0.1	
普通作業員		人	0.016	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 建物内部及び建物周囲に適用する。  
2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

(敷きならし、締固め及びすきとり)

表 RA - 2 -26 【専】

敷きならし (ブルドーザ15t級)				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
ブルドーザ運転	15t級	日	0.0035	
普通作業員		人	0.003	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 締固めが必要な場合は、別途加算する。  
2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -27 【市】

敷きならし (ブルドーザ3t級)				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
ブルドーザ運転	3t級	日	0.0077	
普通作業員		人	0.003	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 締固めが必要な場合は、別途加算する。  
2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -28 【専】

締固め(タイヤローラ8~20t) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
タイヤローラ運転	8~20t	日	0.0027	

表 RA - 2 -29 【市】

締固め(振動ローラ2.4~2.8t) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
振動ローラ運転	2.4~2.8t	日	0.013	

表 RA - 2 -30 【市】

締固め(タンパ60~80kg) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
タンパ運転	60~80kg	日	0.031	
普通作業員		人	0.03	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA - 2 -31 【専】

すきとり(ブルドーザ15t級) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
ブルドーザ運転	15t級	日	0.0029	

(注) 1. 積込費は、別途計上する。

表 RA - 2 -32 【専】

すきとり(ブルドーザ3t級) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
ブルドーザ運転	3t級	日	0.017	

(注) 1. 積込費は、別途計上する。

(積込)

表 RA - 2 -33 【市】

積込(バックホウ0.8m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.0044	

表 RA - 2 -34 【専】

積込(バックホウ0.45m <sup>3</sup> ) (1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
バックホウ運転	0.45m <sup>3</sup>	日	0.0071	

表 RA - 2 -35 【専】

積込 小規模土工 (バックホウ0.28m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.28m <sup>3</sup>	日	0.013	

表 RA - 2 -36 【専】

積込 小規模土工 (バックホウ0.13m <sup>3</sup> )				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.13m <sup>3</sup>	日	0.025	

(建設発生土運搬)

ダンプトラック 1 台・1 往復当たりの建設発生土運搬の歩掛りは次による。

表 RA - 2 -37 【専】

建設発生土運搬				(1台当たり往復)			
名称	摘要	単位	所要量	備考			
ダンプトラック運搬	10、4、2t積級	日	D	運搬日数(D)は別表RA-2-37-1～別表RA-2-37-7 による			

別表 RA - 2 -37- 1 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m <sup>3</sup>																	
運搬機種	ダンプトラック 10t積級																	
D I D 区間：無し																		
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	7.0 以下	8.5 以下	10.0 以下	12.5 以下	16.5 以下	23.5 以下	51.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.025	0.030	0.037	0.042	0.048	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500
D I D 区間：有り																		
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	6.5 以下	8.0 以下	9.5 以下	11.5 以下	15.0 以下	20.5 以下	33.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.025	0.030	0.037	0.042	0.048	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500

別表 RA - 2 -37- 2 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>																	
運搬機種	ダンプトラック 10t積級																	
D I D 区間：無し																		
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.5 以下	6.5 以下	7.5 以下	9.5 以下	11.5 以下	15.5 以下	22.5 以下	49.5 以下	60.0 以下		
運搬日数	0.035	0.039	0.044	0.050	0.056	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500		
D I D 区間：有り																		
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.0 以下	8.5 以下	11.0 以下	14.0 以下	19.5 以下	31.5 以下	60.0 以下		
運搬日数	0.035	0.039	0.044	0.050	0.056	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500		

別表 RA - 2 -37- 3 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.45m <sup>3</sup>																	
運搬機種	ダンプトラック 10t積級																	
D I D 区間：無し																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.5 以下	19.5 以下	39.0 以下	60.0 以下					
運搬日数	0.056	0.063	0.071	0.083	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500					
D I D 区間：有り																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.5 以下	28.5 以下	60.0 以下					
運搬日数	0.056	0.063	0.071	0.083	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500					

別表 RA - 2 -37- 4 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	クラムシェル 油圧ロープ式クローラ型0.6m <sup>3</sup>												
運搬機種	ダンプトラック 10t積級												
D I D 区間：無し													
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.5 以下	13.0 以下	19.5 以下	37.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	
D I D 区間：有り													
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.059	0.067	0.077	0.091	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500	

別表 RA - 2 -37- 5 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m <sup>3</sup>													
運搬機種	ダンプトラック 4t積級													
D I D 区間：無し														
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.040	0.050	0.063	0.077	0.083	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500
D I D 区間：有り														
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.040	0.050	0.063	0.077	0.083	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500

別表 RA - 2 -37- 6 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m <sup>3</sup>													
運搬機種	ダンプトラック 2t積級													
D I D 区間：無し														
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.048	0.053	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500
D I D 区間：有り														
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.048	0.053	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500

別表 RA - 2 -37- 7 ダンプトラック運搬日数(D) 【専】 (1台当たり)

積込機械	人力													
運搬機種	ダンプトラック 2t積級													
D I D 区間：無し														
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.0 以下	16.0 以下	27.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500
D I D 区間：有り														
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.5 以下	23.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.053	0.059	0.067	0.077	0.091	0.100	0.111	0.125	0.143	0.167	0.200	0.250	0.333	0.500

- (注) 1. 上記表は、ダンプトラック1台当たりの運搬日数である。  
 2. 運搬距離は片道距離であり、往路と復路が異なる時は、平均値とする。  
 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。  
 4. D I D (人口集中地区) は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。  
 5. 運搬距離が、60kmを超える場合は、別途積上げとする。

## (土工機械)

表 RA - 2 -38 【市】 【専】

土工機械運転 (1日当たり)						
機械名	規 格	適用単価表	運転労務 (人)	燃料(軽油) (L)	機械損料 (供用日)	備 考
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m <sup>3</sup>	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	150	1.64	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	94.1	1.64	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.45m <sup>3</sup>	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	53.9	1.64	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m <sup>3</sup>	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	37.0	1.64	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m <sup>3</sup>	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	22.4	1.78	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型0.6m <sup>3</sup>	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	101	1.50	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通15t級	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	73.5	1.75	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通3t級	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	22.1	1.75	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8~20t	単価表1 (別表RA-2-38-1)	1.0	36.0	1.86	
振動ローラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンDEM型2.4~2.8t	単価表2 (別表RA-2-38-2)	—	16.0	1.57	
振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1t	単価表2 (別表RA-2-38-2)	—	6.7	1.50	
タンパ	60~80kg	単価表2 (別表RA-2-38-2)	—	5.0 (ガソリン)	1.33	

別表 RA - 2 -38- 1 【市】

運転1日当たり単価表1 (1日当たり)				
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
運転手(特殊)		人		表RA-2-38による
燃 料		L		表RA-2-38による
機 械 損 料		供用日		表RA-2-38による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(特殊)、燃料とする。

別表 RA - 2 -38- 2 【市】

運転1日当たり単価表2 (1日当たり)				
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
特殊作業員		人	1.0	
燃 料		L		表RA-2-38による
機 械 損 料		供用日		表RA-2-38による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、燃料とする。

表 RA - 2 -39 【市】

土工機械運搬 (1日当たり往復)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
トラック運転	11t積	日	別表	所要量は別表 RA-2-39-1 による

別表 RA - 2 -39- 1 【市】 【専】

土工機械運搬					
機械名	規格	質量 (t)	運搬機械		備考
			規格	日数(往復)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m <sup>3</sup>	31.8	トラック11t積	2.9	分解組立別途加算
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>	19.8	トラック11t積	2.0	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.45m <sup>3</sup>	10.7	トラック11t積	1.4	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m <sup>3</sup>	6.4	トラック11t積	1.1	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m <sup>3</sup>	4.2	トラック11t積	0.9	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型0.6m <sup>3</sup>	33.7	トラック11t積	3.1	分解組立別途加算
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通15t級	14.6	トラック11t積	1.7	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通3t級	3.8	トラック11t積	0.9	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8~20t	14.8	トラック11t積	1.7	
振動ローラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンDEM型2.4~2.8t	2.5	トラック11t積	0.8	

(注) 1. 運搬機械の日数は、トラック11t積による換算値である。

表 RA - 2 -40 【市】

トラック運転 (1日当たり)				
名称	摘要	単位	11t積	備考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃料	軽油	L	47.3	
機械損料		供用日	1.13	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。

表 RA - 2 -41 【市】

土工機械分解組立 (1回当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
ラフテレーンクレーン		日		別表 RA-2-41-1 による
特殊作業員		人		別表 RA-2-41-1 による
雑費		式	1	労務費の合計に乗じる 別表 RA-2-41-1 による
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、雑費とする。

別表 RA - 2 -41- 1 【市】 【専】

土工機械分解組立						
機 械 名	規 格	分解組立				備 考
		労務	分解組立機械	日数	雑費(%)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型1.4m <sup>3</sup>	1.9	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	1.5	3.0	
クラムシエル	油圧ロープ式 クローラ型0.6m <sup>3</sup>	7.1	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	1.4	3.0	

## 2. 【第3節 地 業】

### 1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (2) 構造体強度補正の費用については、別途計上する。
- (3) 鉄筋及び鋼材を工場にて加工する場合は運搬費を計上する。
- (4) 鉄筋及び鋼材を加工する際に発生する材料の残材については、第4節及び第7節による。

### 2 参考歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項  
建築構造物等の既製コンクリート杭における杭頭補強に適用する。

- (2) 細目工種

表 RA - 3 - 1 【設】

既製コンクリート杭杭頭補強		(1か所当たり)							
名 称	摘 要	単 位	中詰めコンクリート補強筋有り						中詰めコンクリート補強筋無し
			杭径300	杭径350	杭径400	杭径450	杭径500	杭径600	杭径300～600
コンクリート		m <sup>3</sup>	0.012	0.02	0.03	0.05	0.06	0.12	—
杭頭補強用底板		個	1	1	1	1	1	1	1
異形鉄筋	SD295 D10	kg	1.6	2.1	3.0	4.0	5.0	6.9	—
異形鉄筋	SD295 D13	kg	4.0	6.5	7.0	9.9	10.5	11.8	—
鉄筋工		人	0.05	0.05	0.06	0.09	0.10	0.12	—
特殊作業員		人	0.02	0.03	0.05	0.08	0.09	0.19	0.02
普通作業員		人	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	—
その他		式	1	1	1	1	1	1	1

(注) 1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、特殊作業員、普通作業員とする。

2. 中詰めコンクリート補強筋は次による。

杭径300以下 4-D13

杭径350～400 6-D13

杭径450～600 8-D13

帯筋 D10-100@

中詰めコンクリート補強筋には、フックを付けない。

### 3. 【第4節 鉄 筋】

#### 1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。  
 (2) 鉄筋加工は、実状により工場加工又は現場加工を選択する。  
 (3) 鉄筋の標準的な構成比率は、下記のとおりとする。

鉄筋コンクリート造建物の太物鉄筋構成比率 (%)

サイズ	D16	D19	D22	D25	計
構成比	0.4	2.9	16.5	80.2	100

鉄骨鉄筋コンクリート造建物の太物鉄筋構成比率 (%)

サイズ	D16	D19	D22	D25	D29	計
構成比	17.6	4.8	11.0	55.9	10.7	100

鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建物の細物鉄筋構成比率 (%)

サイズ	D10	D13	計
構成比	60.0	40.0	100

#### 2 参考歩掛り

##### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の鉄筋加工、組立、ガス圧接及び鉄筋運搬に適用する。  
 ロ. 鉄筋加工及び組立において細物とはD13以下、太物とはD16以上とする。  
 ハ. 小型構造物の鉄筋加工及び組立は、工作物の基礎等で1か所当たり1m<sup>3</sup>程度のコンクリート量で点在する構造物及び高さ1m程度の擁壁、囲障の基礎等に適用する。また、現場加工を標準とする。

##### (2) 細目工種

表 RA - 4 - 1 【市】

鉄筋工場加工 (1t当たり)					
名称	摘要	単位	一般		備考
			太物	細物	
鉄筋工		人	0.26	0.73	
普通作業員		人	0.06	0.18	
工場管理費	(労) × (30~60%)	式	1	1	
その他		式	1	1	

(注) 1. 運搬費は、別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員、工場管理費とする。

表 RA - 4 - 2 【専】

鉄筋現場加工 (1t当たり)					
名 称	摘 要	単位	一 般		備 考
			太 物	細 物	
鉄 筋 工		人	0.32	0.92	
普 通 作 業 員		人	0.06	0.18	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員とする。

表 RA - 4 - 3 【市】【専】

鉄筋組立 (1t当たり)								
名 称	摘 要	単位	R C 造			S R C 造		
			太 物 (圧接)	太 物 (重ね)	細 物	太 物 (圧接)	細 物	スパイラル 筋
鉄 筋 工		人	0.79	0.93	2.13	1.0	2.25	1.73
普 通 作 業 員		人	0.13	0.15	0.41	0.17	0.43	0.32
結 束 線	#21	kg	0.5	1.0	6.0	0.5	6.0	5.0
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1

(注) 1. SRC造において、フープ筋をスパイラル筋としない場合は、細物の鉄筋工2.25人を2.35人とする。

2. コンクリート打設時の鉄筋点検保守を含む。

3. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員、結束線とする。

表 RA - 4 - 4 【専】

梁貫通孔補強鉄筋現場加工 (1t当たり)					
名 称	摘 要	単位	太 物	細 物	備 考
鉄 筋 工		人	2.23	2.7	
普 通 作 業 員		人	0.2	0.25	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員とする。

表 RA - 4 - 5 【専】

ガス圧接 (1か所当たり)							
名 称	摘 要	単位	径19mm	径22mm	径25mm	径29mm	備 考
酸 素		m <sup>3</sup>	0.03	0.04	0.05	0.065	
アセチレン		kg	0.03	0.04	0.05	0.065	
溶 接 工		人	0.017	0.018	0.019	0.025	
普 通 作 業 員		人	0.009	0.009	0.01	0.012	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、酸素、アセチレン、溶接工、普通作業員とする。

表 RA - 4 - 6 【市】【専】

鉄筋加工組立（S造スラブ）						(1t当たり)	
名 称	摘 要	単位	鉄筋加工		鉄 筋 組 立	備 考	
			工場	現場			
鉄 筋 工	(労)×(30~60%)	人	0.48	0.59	1.49		
普 通 作 業 員		人	0.12	0.12	0.28		
工 場 管 理 費		式	1	—	—		
結 束 線		#21	kg	—	—		6.0
そ の 他		式	1	1	1		

- (注) 1. 配筋は格子状型でD10を55%、D13を45%程度の場合とする。  
 2. コンクリート打設時の鉄筋点検保守を含む。  
 3. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員、工場管理費、結束線とする。

表 RA - 4 - 7 【専】

工場加工鉄筋運搬						(1t当たり往復)
名 称	摘 要	単位	太物	細物	備 考	
トラック運転	4t積	日	0.13	0.15		

表 RA - 4 - 8 【専】

トラック運転						(1日当たり)
名 称	摘 要	単位	4t積		備 考	
運転手（一般）		人	1.0			
燃 料		L	26.0			
機 械 損 料		供用日	1.13			
そ の 他		式	1			

- (注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。

表 RA - 4 - 9 【市】

鉄筋加工組立（小型構造物）						(1t当たり)	
名 称	摘 要	単位	小型構造物		備 考		
鉄 筋 工		人	4.5				
普 通 作 業 員		人	0.9				
結 束 線		#21	kg	6.0			
そ の 他		式	1				

- (注) 1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員、結束線とする。

## 4. 【第 5 節 コンクリート】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等のコンクリート打設手間及びポンプ圧送に適用する。
- ロ. 建築構造物の階高は、3.5m以上4.0m程度を標準とする。
- ハ. スランプは15～18cmに適用する。
- ニ. 小型構造物の打設手間は、工作物の基礎等で1か所当たり1m<sup>3</sup>程度のコンクリート量で点在する構造物及び高さ1m程度の擁壁、囲障の基礎等に適用する。
- ホ. コンクリート打設手間の部位による補正を下表に示す。

打設部位	一般	耐圧版・スラブ	土間	捨コンクリート	防水保護コンクリート
補正係数	1	0.48	0.38	0.46	0.48

(注) 1. スラブとは、S造でスラブ面のみコンクリート構造としたものである。

#### (2) 細目工種

表 RA - 5 - 1 【市】【専】

コンクリート打設手間（ブーム式）			(1m <sup>3</sup> 当たり)				
名称	摘要	単位	1回当たりの打設量				
			20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 50m <sup>3</sup> 未満	50m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上 170m <sup>3</sup> 未満	170m <sup>3</sup> 以上
特殊作業員		人	0.13	0.12	0.093	0.067	0.063
その他		式	1	1	1	1	1

(注) 1. 打設時の型枠及び鉄筋の点検保守を含まない。

2. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 2 【市】【専】

コンクリート打設手間（配管式）			(1m <sup>3</sup> 当たり)				備考
名称	摘要	単位	1回当たりの打設量				
			50m <sup>3</sup> 未満	50m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上 170m <sup>3</sup> 未満	170m <sup>3</sup> 以上	
特殊作業員		人	0.13	0.1	0.072	0.068	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 打設時の型枠及び鉄筋の点検保守を含まない。

2. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 3 【専】

コンクリートポンプ組立（ブーム式）			（ポンプ車1回1台当たり）				
名 称	摘 要	単 位	1 回当たりの打設量				
			20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 50m <sup>3</sup> 未満	50m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上 170m <sup>3</sup> 未満	170m <sup>3</sup> 以上
ポンプ車損料	20m <sup>3</sup> /h	h	4.5	—	—	—	—
ポンプ車損料	60m <sup>3</sup> /h	h	—	4.0	6.0	2.0	—
ポンプ車損料	80m <sup>3</sup> /h	h	—	—	—	—	2.0
燃 料	軽油	L	6.2	10.7	10.7	10.7	14.0
運転手（特殊）		人	0.56	0.5	0.75	0.25	0.25
特殊作業員		人	1.12	1	1.5	0.5	0.5
そ の 他		式	1	1	1	1	1

(注) 1. ポンプ車の回送時間を含む。

2. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 4 【専】

コンクリートポンプ組立（配管式）			（ポンプ車1回1台当たり）				
名 称	摘 要	単 位	1 回当たりの打設量				備 考
			50m <sup>3</sup> 未満	50m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上 170m <sup>3</sup> 未満	170m <sup>3</sup> 以上	
ポンプ車損料	60m <sup>3</sup> /h	h	5.0	7.0	3.0	—	
ポンプ車損料	80m <sup>3</sup> /h	h	—	—	—	3.0	
燃 料	軽油	L	10.2	10.2	10.2	10.7	
運転手（特殊）		人	0.63	0.88	0.38	0.38	
特殊作業員		人	1.26	1.76	0.76	0.76	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. ポンプ車の回送時間を含む。

2. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 5 【専】

コンクリートポンプ運転（ブーム式）			（1m <sup>3</sup> 当たり）					
名 称	摘 要	単 位	1 回当たりの打設量					備 考
			20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 50m <sup>3</sup> 未満	50m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上 170m <sup>3</sup> 未満	170m <sup>3</sup> 以上	
ポンプ車損料	60m <sup>3</sup> /h	h	—	—	—	0.039	—	
ポンプ車損料	80m <sup>3</sup> /h	h	—	—	—	—	0.029	
燃 料	軽油	L	0.72	0.42	0.42	0.42	0.41	
運転手（特殊）		人	—	—	—	0.006	0.004	
特殊作業員		人	—	—	—	0.012	0.008	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 6 【専】

コンクリートポンプ運転（配管式）							(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単位	1 回当たりの打設量				備 考
			50m <sup>3</sup> 未満	50m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上 170m <sup>3</sup> 未満	170m <sup>3</sup> 以上	
ポンプ車損料	60m <sup>3</sup> /h	h	—	—	0.042	—	
ポンプ車損料	80m <sup>3</sup> /h	h	—	—	—	0.031	
燃 料	軽油	L	0.42	0.42	0.42	0.33	
運転手（特殊）		人	—	—	0.006	0.005	
特殊作業員		人	—	—	0.012	0.01	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、燃料、運転手（特殊）、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 7 【専】

コンクリート配管受台					(1 m <sup>2</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	
道板受台	240×4,000mm	個	0.25	2%	
角材		m <sup>3</sup>	0.0013	13%	
合板足場板		枚	0.13	2%	
鉄線		kg	0.01		
とび工		人	0.001		
そ の 他		式	1		

- (注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。  
 2. 配管式ポンプ車打設時に適用する。  
 3. 「その他」の率対象は、鉄線、とび工とする。

表 RA - 5 - 8 【市】

コンクリート打設手間（小型構造物）					(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単位	人力打設		備 考
			工作物の基礎等	擁壁, 囲障の基礎等	
特殊作業員		人	0.65	0.43	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

## 5. 【第 6 節 型 枠】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等の合板型枠及び型枠運搬に適用する。
- ロ. 小型構造物の型枠は、工作物の基礎等で1か所当たり1m<sup>3</sup>程度のコンクリート量で点在する構造物、高さ1m程度の擁壁及び囲障の基礎等に適用する。
- ハ. 打放し合板型枠の歩掛りは、面木類を含む。

#### (2) 細目工種

表 RA - 6 - 1 【市】【専】

普通合板型枠		(1m <sup>2</sup> 当たり)					
名 称	摘 要	単 位	小型構造物	鉄骨造建物 (門形ラーメン)	鉄 筋 コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	鉄 筋 コンクリート造 建物 ( 壁 式 )	備 考
合 板	型枠用厚12mm 900×1,800mm	m <sup>2</sup>	1.25	1.05	1.04	1.03	27(50)%
さん 材		m <sup>3</sup>	0.007	0.004	0.004	0.003	36(50)%
角 材		m <sup>3</sup>	0.02	—	0.003	0.003	20(50)%
丸 パ イ プ		m	—	7.59	7.33	7.55	3%
パイプサポート	溶融亜鉛メッキ	本	—	—	0.44	0.33	5%
セパレータ	ボルト式	個	—	2.18	1.74	1.71	100%
フォームタイ	座金とも	本	—	4.36	3.48	3.42	30%
鉄 線		kg	0.09	—	—	—	
く ぎ 金 物		kg	0.04	0.06	0.05	0.05	
は く 離 剤		L	0.02	0.02	0.02	0.02	
型 わ く 工		人	0.15	0.11	0.13	0.13	
普 通 作 業 員		人	0.07	0.05	0.07	0.06	
そ の 他		式	1	1	1	1	

- (注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。( )内の数値は小型構造物の損料率を示す。  
 2. コンクリート打設時の型枠点検及び保守を含む。  
 3. 「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、丸パイプ、パイプサポート、セパレータ、フォームタイ、鉄線、くぎ金物、はく離剤、型わく工及び普通作業員とする。

表 RA - 6 - 2 【市】【専】

打放し合板型枠								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	A種	B種		C種		備 考
			鉄 筋 コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	鉄 筋 コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	鉄 筋 コンクリート造 建物 (壁 式)	鉄 筋 コンクリート造 建物 (一般ラーメン)	鉄 筋 コンクリート造 建物 (壁 式)	
合 板	型枠用厚12mm 900×1,800mm	㎡	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	30%
さん 材		m³	0.005	0.005	0.004	0.005	0.004	36%
角 材		m³	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	20%
丸 パ イ プ		m	7.33	7.33	7.55	7.33	7.55	3%
パイプサポート	溶融亜鉛メッキ	本	0.44	0.44	0.33	0.44	0.33	5%
セパレータ	ボルト式	個	1.74	1.74	1.71	1.74	1.71	100%
フォームタイ	座金とも	本	3.48	3.48	3.42	3.48	3.42	30%
コーン		個	3.48	3.48	3.42	—	—	30%
くぎ金物		kg	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	
はく離剤		L	—	0.02	0.02	0.02	0.02	
型わく工		人	0.18	0.16	0.16	0.13	0.13	
普通作業員		人	0.09	0.08	0.07	0.07	0.06	
その他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。

2. コンクリート打設時の型枠点検及び保守を含む。

3. 「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、丸パイプ、パイプサポート、セパレータ、フォームタイ、コーン、くぎ金物、はく離剤、型わく工及び普通作業員とする。

表 RA - 6 - 3 【専】

型枠運搬								(100㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	2階建以下	3階建以下	4階建以下	5階建以下	6階建以下	備 考
トラック運転	4t積	日	1.01	0.86	0.71	0.61	0.51	

表 RA - 6 - 4 【専】

トラック運転				(1日当たり)
名 称	摘 要	単 位	4t積	備 考
運転手(一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	26.0	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)及び燃料とする。

## 6.【第7節 鉄 骨】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

イ. 建築構造物等の鉄骨現場建て方、トルシア形高力ボルト締付け及びアンカーボルト埋込みに適用する。

ロ. 現場建方は、低層及び中層の建物に適用する。なお、1㎡当たり鋼材使用量及び鋼材総使用量により補正する。

#### (2) 細目工種

表 RA - 7 - 1 【専】

現場建方						(1 t 当たり)
名 称	摘 要	単 位	低 層	中 層	備 考	
普通ボルト		本	20.0	20.0	4%	
とび工		人	0.4	0.53		
鉄骨工		人	0.067	0.067		
その他		式	1	1		

- (注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。  
2. 揚重機の費用は、別途計上する。  
3. (1)ロ.に基づく補正の対象は、現場建方費を対象とする。  
4. 「その他」の率対象は、普通ボルト、とび工及び鉄骨工とする。

別表 RA - 7 - 1 - 1

1 m <sup>2</sup> 当たり鋼材使用量による増減率												
1 m <sup>2</sup> 当たり 鋼材使用量 (kg)	50 未満	50以上 55未満	55以上 60未満	60以上 65未満	65以上 70未満	70以上 80未満	80以上 90未満	90以上 110未満	110以上 130未満	130以上 150未満	150以上 190未満	190以上 250未満
増 減 率	1.3	1.26	1.22	1.18	1.14	1.1	1.05	1	0.95	0.89	0.84	0.77

別表 RA - 7 - 1 - 2

鋼材総使用量による増減率												
鋼材総使用量 (t)	10 未満	10以上 15未満	15以上 20未満	20以上 30未満	30以上 50未満	50以上 80未満	80以上 150未満	150以上 250未満	250以上 500未満	500以上 1,000未満	1,000以上	
増 減 率	1.34	1.3	1.26	1.22	1.18	1.14	1.1	1.05	1	0.95	0.89	

表 RA - 7 - 2 【専】

トルシア形高力ボルト締付け（ビル鉄骨）												(100本当たり)
名称	締付本数 単位	1,000未満	1,000以上 2,000未満	2,000以上 3,000未満	3,000以上 4,000未満	4,000以上 5,000未満	5,000以上 6,000未満	6,000以上 7,000未満	7,000以上 8,000未満	8,000以上 9,000未満	9,000以上 10,000未満	10,000以上
		鉄骨工	人	0.78	0.77	0.75	0.73	0.71	0.69	0.67	0.65	0.63
締付機器	日	0.56	0.55	0.54	0.52	0.51	0.49	0.47	0.46	0.44	0.43	0.42
その他	式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

- (注) 1. 締付機器は電動レンチ（M24用）とする。  
 2. JIS形高力ボルト締付けについては10%増しとする。  
 3. 「その他」の率対象は、鉄骨工とする。

表 RA - 7 - 3 【専】

トルシア形高力ボルト締付け（大張間構造）					(100本当たり)
名 称	摘 要	単 位	所 要 量	備 考	
鉄 骨 工		人	0.8		
締 付 機 器		日	0.58		
そ の 他		式	1		

- (注) 1. 締付機器は電動レンチ（M24用）とする。  
 2. JIS形高力ボルト締付けについては10%増しとする。  
 3. 「その他」の率対象は、鉄骨工とする。

表 RA - 7 - 4 【専】

現場溶接 (1m当たり)				
名 称	摘 要	単 位	半自動溶接	備 考
溶 接 棒 等		kg	0.28	
炭 酸 ガ ス		kg	0.14	
溶 接 工		人	0.05	
溶接器具損料		式	1	
そ の 他		式	1	

(注) 1. すみ肉溶接脚長 6mm とする。

2. 「その他」の率対象は、溶接棒等、炭酸ガス及び溶接工とする。

表 RA - 7 - 5 【専】

アンカーボルト埋込み (B種) (1本当たり)							
名 称	摘 要	単 位	間柱及び 簡易なもの 径13~16mm	主 柱 用			備 考
				径16~19mm	径22~25mm	径28mm以上	
型 わ く 工		人	0.048	0.072	0.092	0.12	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、型わく工とする。

## 7. 【第 8 節 既製コンクリート】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

標準歩掛り表A1 - 8 - 4の防水立上り部（れんが押さえ）の「れんが」にモルタルブロック（セメントれんが）を使用することができる。

#### (2) 細目工種

表 RA - 8 - 1 【設】

内壁コンクリートブロック帳壁(空洞ブロックA(08))							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚 さ 100mm	厚 さ 120mm	厚 さ 150mm	厚 さ 190mm	備 考
建築用空洞ブロック		個	13	13	13	13	
セメント		kg	13.1	16.6	24.2	35.3	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.03	0.03	0.05	0.07	
鉄筋	D10	kg	3.7	3.7	3.7	3.7	
建築ブロック工		人	0.11	0.12	0.13	0.15	
普通作業員		人	0.05	0.06	0.07	0.1	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用空洞ブロック、建築ブロック工、普通作業員とする。

表 RA - 8 - 2 【設】

内壁コンクリートブロック帳壁(空洞ブロックB(12))							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚 さ 100mm	厚 さ 120mm	厚 さ 150mm	厚 さ 190mm	備 考
建築用空洞ブロック		個	13	13	13	13	
セメント		kg	13.1	16.6	24.2	35.3	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.03	0.03	0.05	0.07	
鉄筋	D10	kg	3.7	3.7	3.7	3.7	
建築ブロック工		人	0.12	0.13	0.14	0.16	
普通作業員		人	0.05	0.06	0.08	0.1	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用空洞ブロック、建築ブロック工、普通作業員とする。

表 RA - 8 - 3 【設】

外壁コンクリートブロック帳壁(空洞ブロック16-W)		(1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単 位	厚 さ 100mm	厚 さ 120mm	厚 さ 150mm	厚 さ 190mm	備 考
建築用空洞ブロック		個	13	13	13	13	
セメント		kg	13.1	16.6	24.2	35.3	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.03	0.03	0.05	0.07	
鉄筋	D10	kg	1.6	1.6	1.6	1.6	
鉄筋	D13	kg	4.0	4.0	4.0	4.0	
建築ブロック工		人	0.12	0.13	0.14	0.16	
普通作業員		人	0.06	0.07	0.08	0.11	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用空洞ブロック、建築ブロック工、普通作業員とする。

## 8.【第9節 防 水】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

イ. アスファルト防水及びシーリングに適用する。

ロ. シーリングの補足材は、バックアップ材等を含む。

#### (2) 細目工種

表 RA - 9 - 1 【市】

屋根保護防水密着工法							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A-1		A-2		備 考
			平 面	立 上 り 立下り面	平 面	立 上 り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
ア ス フ ェ ル ト	3種	kg	6.0	6.93	5.0	5.93	
ゴムアスファルト系シーリング材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	㎡	2.28	2.28	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		㎡	—	0.26	—	0.26	
ストレッチルーフィング	1000	㎡	2.28	3.14	2.28	3.14	
ポリエチレンフィルム	厚0.15mm	㎡	1.1	—	1.1	—	
燃 料	重油	L	1.8	2.1	1.5	1.8	
防 水 工		人	0.081	0.13	0.066	0.11	
普 通 作 業 員		人	0.026	0.041	0.021	0.035	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シーリング材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、ストレッチルーフィング、ポリエチレンフィルム、燃料、防水工、普通作業員とする。

表 RA - 9 - 2 【市】

屋根保護防水密着断熱工法 (1 m <sup>2</sup> 当たり)					
名 称	摘 要	単位	AI-1	AI-2	備 考
			平 面	平 面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	
ア ス フ ァ ル ト	3種	kg	6.0	5.0	
アスファルトルーフィング	1500	m <sup>2</sup>	2.28	1.14	
ストレッチルーフィング	1000	m <sup>2</sup>	2.28	2.28	
フラットヤーンクロス		m <sup>2</sup>	1.1	1.1	
断 熱 材	厚25mm	m <sup>2</sup>	1.04	1.04	
燃 料	重油	L	1.8	1.5	
防 水 工		人	0.1	0.086	
普 通 作 業 員		人	0.036	0.031	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 立上り及び立下り面は、表RA-9-1による。

2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、アスファルトルーフィング、ストレッチルーフィング、フラットヤーンクロス、断熱材、燃料、防水工、普通作業員とする。

表 RA - 9 - 3 【市】

屋根保護防水絶縁工法 (1 m <sup>2</sup> 当たり)							
名 称	摘 要	単位	B-1		B-2		備 考
			平 面	立 上 り 立下り面	平 面	立 上 り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
ア ス フ ァ ル ト	3種	kg	6.2	6.93	5.2	5.93	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	m <sup>2</sup>	2.28	2.28	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		m <sup>2</sup>	—	0.26	—	0.26	
砂付あなあきルーフィング		m <sup>2</sup>	1.04	△1.3	1.04	△1.3	
ストレッチルーフィング	1000	m <sup>2</sup>	2.28	3.14	2.28	3.14	
ポリエチレンフィルム	厚0.15mm	m <sup>2</sup>	1.1	—	1.1	—	
燃 料	重油	L	1.9	2.7	1.6	2.4	
防 水 工		人	0.091	0.13	0.076	0.11	
普 通 作 業 員		人	0.029	0.042	0.024	0.035	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. △印数量は減を示す。

2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、砂付あなあきルーフィング、ストレッチルーフィング、ポリエチレンフィルム、燃料、防水工、普通作業員とする。

3. 砂付あなあきルーフィングを用いる仕様による。

表 RA - 9 - 4 【市】

屋根保護防水絶縁断熱工法 (1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単位	BI-1	BI-2	備 考
			平 面	平 面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	
ア ス フ ェ ル ト	3種	kg	6.2	5.2	
アスファルトルーフィング	1500	㎡	2.28	1.14	
砂付あなあきルーフィング		㎡	1.04	1.04	
ストレッチルーフィング	1000	㎡	2.28	2.28	
フラットヤーンクロス		㎡	1.1	1.1	
断 熱 材	厚25mm	㎡	1.04	1.04	
燃 料	重油	L	1.9	1.6	
防 水 工		人	0.11	0.096	
普 通 作 業 員		人	0.039	0.034	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 立上り及び立下り面は、RA-9-3による。

2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、アスファルトルーフィング、砂付あなあきルーフィング、ストレッチルーフィング、フラットヤーンクロス、断熱材、燃料、防水工、普通作業員とする。

3. 砂付あなあきルーフィングを用いる仕様による。

表 RA - 9 - 5 【市】

屋根露出防水絶縁工法 (1㎡当たり)							
名 称	摘 要	単位	D-1		D-2		備 考
			平 面	立 上 り 立下り面	平 面	立 上 り 立下り面	
アスファルトプライマー		kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
ア ス フ ェ ル ト	3種	kg	4.2	4.75	3.2	3.75	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	㎡	1.14	1.14	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		㎡	—	0.26	—	0.26	
砂付あなあきルーフィング		㎡	1.04	△1.3	1.04	△1.3	
ストレッチルーフィング	1000	㎡	2.28	3.14	1.14	2	
砂付ストレッチルーフィング		㎡	1.14	1.14	1.14	1.14	
燃 料	重油	L	1.3	1.8	1.0	1.5	
防 水 工		人	0.087	0.13	0.072	0.11	
普 通 作 業 員		人	0.03	0.043	0.025	0.036	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. △印数量は減を示す。

2. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、砂付あなあきルーフィング、ストレッチルーフィング、砂付ストレッチルーフィング、燃料、防水工、普通作業員とする。

3. 砂付あなあきルーフィングを用いる仕様による。

表 RA - 9 - 6 【市】

屋内防水密着工法 (1㎡当たり)							
名 称	摘 要	単 位	E-1		E-2		備 考
			平 面	立 上 り 立 下 り 面	平 面	立 上 り 立 下 り 面	
アスファルトプライマー	3種	kg	0.2	0.2	0.2	0.2	
ア ス フ ェ ル ト		kg	5.0	6.93	4.0	4.93	
ゴムアスファルト系シール材		L	—	0.25	—	0.25	
アスファルトルーフィング	1500	㎡	2.28	2.28	1.14	1.14	
網状アスファルトルーフィング		㎡	—	0.26	—	0.26	
ストレッチルーフィング	1000	㎡	1.14	3.14	1.14	2.0	
燃 料		重油	L	1.5	2.1	1.2	1.5
防 水 工		人	0.059	0.13	0.044	0.091	
普 通 作 業 員		人	0.021	0.041	0.016	0.028	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アスファルトプライマー、アスファルト、ゴムアスファルト系シール材、アスファルトルーフィング、網状アスファルトルーフィング、ストレッチルーフィング、燃料、防水工、普通作業員とする。

表 RA - 9 - 7 【市】

シーリング (SR-1シリコン系、SR-1シリコン系 [防かびタイプ]) (1m当たり)							
名 称	摘 要	単 位	シーリング幅				
			10mm以下	10mmを超え 15mm以下	15mmを超え 20mm以下	20mmを超え 25mm以下	25mmを超え 30mm以下
シーリング材	1成分形	L	0.055	0.12	0.25	0.34	0.48
補 足 材	シーリング材の10%	式	1	1	1	1	1
防 水 工		人	0.027	0.032	0.037	0.042	0.047
そ の 他		式	1	1	1	1	1

(注) 1. バックアップ材又はボンドブレイカーが不要の場合は、補足材を5%とし、防水工を0.005人減ずる。

2. 「その他」の率対象は、シーリング材、補足材、防水工とする。

表 RA - 9 - 8 【市】

シーリング (SR-2シリコン系、MS-2変成シリコン系、PS-2ポリサルファイド系、PU-2ポリウレタン系) (1m当たり)							
名 称	摘 要	単 位	シーリング幅				
			10mm以下	10mmを超え 15mm以下	15mmを超え 20mm以下	20mmを超え 25mm以下	25mmを超え 30mm以下
シーリング材	2成分形	L	0.055	0.12	0.25	0.34	0.48
補 足 材	シーリング材の10%	式	1	1	1	1	1
防 水 工		人	0.029	0.034	0.039	0.044	0.049
そ の 他		式	1	1	1	1	1

(注) 1. バックアップ材又はボンドブレイカーが不要の場合は、補足材を5%とし、防水工を0.005人減ずる。

2. 「その他」の率対象は、シーリング材、補足材、防水工とする。

表 RA - 9 - 9 【専】

シーリング (AC-17ケル系)		(1 m 当たり)			
名 称	摘 要	単位	シーリング幅		備 考
			10mm以下	10mmを超え 15mm以下	
シーリング材	1成分形	L	0.055	0.12	
補 足 材	シーリング材の10%	式	1	1	
防 水 工		人	0.015	0.02	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. バックアップ材又はボンドブレイカーが不要の場合は、補足材を5%とし、防水工を0.005人減ずる。

2. 「その他」の率対象は、シーリング材、補足材、防水工とする。

## 9. 【第 10 節 石】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

イ. 石張り（床及び壁）、テラズブロック張り（床、壁及び幅木）に適用する。

ロ. セメントモルタルの調合及び目地幅は次表による。

施工箇所	材料	セメント	砂	備 考
目地	モルタル	1	0.5	目地幅を考慮して砂の粒径を定める。
裏込め	モルタル	1	3	
敷き	モルタル	1	4	
張付用	ペースト	1	0	

※目地幅は特記による。

特記がなければ、壁は外壁湿式工法および内壁空積工法で6mm以上、床は屋外で4mm以上、屋内で3～6mmとする。

#### (2) 細目工種

表 RA -10- 1 【設】【専】

外壁湿式工法				(1㎡当たり)	
名 称	摘 要	単 位	壁(花こう岩)		備 考
			ひき石厚30 600×800mm	割石厚70 600×800mm	
石	材	㎡	1.0	1.0	
セ	メ	kg	26.2	36.5	
メ	ン	m <sup>3</sup>	0.063	0.088	
ン	ト				
砂					
鉄	筋	D10	kg	3.3	3.3
引	金	ステンレス製	kg	0.04	0.09
き	物	石厚40未満 3.2mm			
		40以上 4.0mm			
石	工		人	0.35	0.4
普	通		人	0.32	0.36
作	業				
員					
そ	の		式	1	1
の	他				

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA -10- 2 【設】【専】

内壁空積工法					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	壁(大理石)		備 考
			厚20 900×900mm		
石	材	㎡	1.0		白色系の大理石の場合は、寒水石粒とする
セ	メ	kg	5.0		
メント	砂	㎥	0.012		
鉄	筋	kg	2.2		
引	金	kg	0.02		
き	物	㎥	0.08		
発	スチロール	㎡	0.08		
泡	厚50mm	㎡	0.08		
石	工	人	0.33		
普	通	人	0.3		
作	業	式	1		
員	員				
そ	の				
他	他				

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA -10- 3 【設】【専】

床の石張り					(1㎡当たり)	
名 称	摘 要	単位	床(花こう岩)		床(大理石)	備 考
			ひき石厚30 600×600mm	割石厚100 900×450mm	石厚20 500×500mm	
石	材	㎡	1.0	1.0	1.0	
セ	メ	kg	15.5	20.0	15.4	
メント	砂	㎥	0.039	0.08	0.039	
石	工	人	0.25	0.3	0.25	
普	通	人	0.23	0.27	0.23	
作	業	式	1	1	1	
員	員					
そ	の					
他	他					

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA -10- 4 【設】【専】

テラゾブロック張り					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	床	壁	備 考
			厚30 500×500mm	厚30 900×900mm	
床テラゾブロック		㎡	1.0	—	
壁テラゾブロック		㎡	—	1.0	
セ	メ	kg	15.6	25.4	
メント	砂	㎥	0.039	0.063	
鉄	筋	kg	—	2.2	
引	金	kg	—	0.1	
き	物	人	0.2	0.25	
石	工	人	0.18	0.23	
普	通	式	1	1	
作	業				
員	員				
そ	の				
他	他				

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

表 RA -10- 5 【設】【専】

幅木テラゾブロック張り				(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	厚25 900×75mm	備 考
テラゾブロック		m	1.0	
セメント		kg	0.45	
砂		m <sup>3</sup>	0.001	
石 工		人	0.08	
普通作業員		人	0.05	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、石工、普通作業員とする。

## 10. 【第11節 タイル】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 張付けモルタルに混入する保水剤を含む。
- ロ. タイルの洗い手間を含む。
- ハ. 床及び壁タイルで参考歩掛り以外の寸法の場合の歩掛りは、タイルの所要枚数によって補正する。
- ニ. 下地モルタルは、13. 【第15節 左官】により別途計上する。

#### (2) 細目工種

表 RA -11- 1 【設】【専】

内外装壁タイル(密着張り)		(1㎡・1m当たり)							備考
名称	摘要	単位	平物(㎡当たり)		役物(m当たり)				
			小口平 108×60mm	二丁掛平 227×60mm	小口曲がり (108+50)×60mm	標準曲がり (168+50)×60mm	小口屏風曲 108×(60+50)mm	二丁掛屏風曲 227×(60+50)mm	
外装タイル		枚	135	67	15	15	9.5	4.5	※
セメント		kg	5.9	5.7	0.86	1.19	0.56	0.62	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.008	0.008	0.0013	0.0018	0.0009	0.0009	
タイル工		人	0.25	0.24	0.085	0.085	0.097	0.097	
普通作業員		人	0.07	0.09	0.018	0.018	0.018	0.018	
その他		式	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。  
2. 「その他」の率対象は、外装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

※内装壁に使用できる外装タイルを適用する。

表 RA -11- 2 【設】【専】

外装壁タイル(改良積上げ張り) (1㎡・1m当たり)									
名 称	摘 要	単位	平物(㎡当たり)		役物(m当たり)				備 考
			小 口 平 108 ×60mm	二丁掛 平 227 ×60mm	小 口 曲がり (108+50) ×60mm	標 準 曲がり (168+50) ×60mm	小 口 屏風曲 108×(60 +50)mm	二丁掛 屏風曲 227×(60 +50)mm	
外装タイル		枚	135	67	15	15	9.5	4.5	
セメント		kg	5.2	5.0	0.75	1.03	0.48	0.55	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.009	0.009	0.0013	0.0019	0.0009	0.0009	
タイル工		人	0.3	0.29	0.11	0.11	0.125	0.125	
普通作業員		人	0.095	0.11	0.018	0.018	0.018	0.018	
その他		式	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。  
 2. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。  
 3. 「その他」の率対象は、外装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

表 RA -11- 3 【設】【専】

内外装壁タイル(改良圧着張り) (1㎡・1m当たり)									
名 称	摘 要	単位	平物(㎡当たり)		役物(m当たり)				備 考
			小 口 平 108 ×60mm	二丁掛 平 227 ×60mm	小 口 曲がり (108+50) ×60mm	標 準 曲がり (168+50) ×60mm	小 口 屏風曲 108×(60 +50)mm	二丁掛 屏風曲 227×(60 +50)mm	
外装タイル		枚	135	67	15	15	9.5	4.5	※
セメント		kg	5.9	5.7	0.88	1.21	0.56	0.64	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.008	0.008	0.0013	0.0018	0.0009	0.0009	
タイル工		人	0.28	0.27	0.1	0.1	0.111	0.111	
普通作業員		人	0.081	0.095	0.018	0.018	0.018	0.018	
その他		式	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。  
 2. 「その他」の率対象は、外装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

※内装壁にも使用可能な外装タイルを適用する

表 RA -11- 4 【設】【専】

外装壁タイル(改良積上げ張り) (1㎡当たり)				
名 称	摘 要	単位	100mm角	備 考
内装タイル		枚	102	
セメント		kg	5.8	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.019	
タイル工		人	0.25	
普通作業員		人	0.08	
その他		式	1	

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。  
 2. タイルの寸法は、目地を含むモジュール寸法とする。  
 3. 「その他」の率対象は、内装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

表 RA -11- 5 【設】【専】

外装壁モザイクタイル(ユニットタイル マスク張り)								(1㎡・1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	平物(㎡当たり)		役物(m当たり)			備 考
			50角 平 45×45mm	50二丁 平 95×45mm	50角 曲がり (45+45) ×45mm	50二丁 曲がり (95+45) ×45mm	50二丁 屏風曲 95×(45 +45)mm	
モザイクユニットタイル		シート	11.5	11.5	3.5	3.5	3.5	
セメント		kg	4.2	4.1	0.39	0.57	0.38	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.003	0.003	0.0003	0.0005	0.0003	
タイル工		人	0.21	0.21	0.08	0.08	0.08	
普通作業員		人	0.1	0.1	0.022	0.022	0.022	
その他		式	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 屏風曲がりを水切り等の面台に使用する場合は、労務を各々の80%掛けとする。  
 2. モザイクユニットタイルの1シート寸法は、300×300mmとする。  
 3. 「その他」の率対象は、モザイクユニットタイル、タイル工及び普通作業員とする。

表 RA -11- 6 【設】【専】

内装壁タイル(改良積上げ張り)				(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	100mm角	備 考
内装タイル		枚	102	
セメント		kg	5.8	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.019	
タイル工		人	0.25	
普通作業員		人	0.08	
その他		式	1	

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。  
 2. タイルの寸法は、目地を含むモジュール寸法とする。  
 3. 「その他」の率対象は、内装タイル、タイル工及び普通作業員とする。

## 1 1. 【第 13 節 屋根及びとい】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

長尺金属板葺に適用する。

#### (2) 細目工種

表 RA -13- 1 【設】【専】

長尺金属板葺						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	平葺 (四ッ切り) 910×1,820mm	瓦棒葺 (@450mm) 910×1,820mm	波板葺 760×1,820mm	備 考
長 尺 金 属 板		枚	0.73	0.97	0.9	
く ぎ		kg	0.02	0.03	0.03	
板 金 工		人	0.08	0.10	0.03	
普 通 作 業 員		人	0.01	0.014	0.01	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、長尺金属板、くぎ、板金工、普通作業員とする。

## 12.【第14節 金 属】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

軽量鉄骨壁下地、軽量鉄骨天井下地及び下地ラス張り（壁・天井）に適用する。

ただし、特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件（平成25年8月5日 国土交通省告示第771号）に定める特定天井、天井面構成部材等の単位面積当たりの質量が20kg/m<sup>2</sup>を超える天井、水平でない天井及びシステム天井によるものを除く。

#### (2) 細目工種

表 RA -14- 1 【設】【専】

軽量鉄骨壁下地 (1m <sup>2</sup> 当たり)											
名 称	摘 要	単 位	50形		65形		90形		100形		備 考
			下地張りなし	下地張りあり	下地張りなし	下地張りあり	下地張りなし	下地張りあり	下地張りなし	下地張りあり	
			@300	@450	@300	@450	@300	@450	@300	@450	
スタッド		m	3.5	2.3	3.5	2.3	3.5	2.3	3.5	2.3	
ランナ		m	0.8	0.8	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	
スペーサー		個	5.2	3.5	5.2	3.5	5.2	3.5	5.2	3.5	
打込みピン		個	0.9	0.9	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	
振止め		m	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	
内装工		人	0.027	0.025	0.034	0.032	0.044	0.042	0.049	0.047	
その他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 開口部補強は、別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、スタッド、ランナ、スペーサー、打込みピン、振止め、内装工とする。

表 RA -14- 2 【市】【専】

軽量鉄骨天井下地 (1㎡当たり)											
名 称	摘 要	単 位	19形(屋内)				25形(屋外)				備 考
			下地張りなし		下地張りあり		下地張りなし		下地張りあり		
			@225	@300	@360	金属成形板用 @360	@225	@300	@360	金属成形板用 @360	
つりボルト		m	1.5	1.5	1.5	1.5	0.8	0.8	0.8	0.8	
野縁受け		m	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	
野縁受ハンガ		個	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	
ナ ッ ト		個	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	
野縁受けジョイント		個	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
シングル野縁		m	2.3	2.3	2.3	2.9	2.3	2.3	2.9	3.5	
ダブル野縁		m	2.3	1.2	0.6	—	2.3	1.2	0.6	—	
シングル野縁ジョイント		個	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.5	
ダブル野縁ジョイント		個	0.3	0.2	0.1	—	0.3	0.2	0.1	—	
シングルクリップ		個	2.6	2.6	2.6	3.2	2.6	2.6	3.2	3.9	
ダブルクリップ		個	2.6	1.3	0.6	—	2.6	1.3	0.6	—	
内 装 工		人	0.041	0.037	0.035	0.035	0.055	0.049	0.049	0.049	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 開口部補強及びインサートは、別途計上する。  
 2. 天井ふところが19形(屋内)の場合は1.5m未満、25形(屋外)の場合は1.0m未満に適用し、それ以外の場合は、天井下地補強を別途加算する。  
 3. 「その他」の率対象は、つりボルト、野縁受け、野縁受ハンガ、ナット、野縁受けジョイント、シングル野縁、ダブル野縁、シングル野縁ジョイント、ダブル野縁ジョイント、シングルクリップ、ダブルクリップ、内装工とする。

表 RA -14- 3 【専】

軽量鉄骨下がり壁下地 (1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単 位	19形(屋内) H=500以下	25形(屋外) H=500以下	備 考
野縁受け		m	4.7	4.7	
シングル野縁		m	9.0	9.0	
シングル野縁ジョイント		個	1.8	1.8	
シングルクリップ		個	6.7	6.7	
雑 費		式	1	1	労務費の6%
内 装 工		人	0.15	0.17	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 雑費には、取付け用のボルト及び溶接材料等を含む。  
 2. 「その他」の率対象は、野縁受け、シングル野縁、シングル野縁ジョイント、シングルクリップ、雑費、内装工とする。

表 RA -14- 4 【専】

軽量鉄骨天井下地補強加算					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	ふところlm加算	ふところ2m加算	備 考
つりボルト		m	4.6	6.1	
内 装 工		人	0.008	0.01	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. つりボルトの長さ加算を含む。  
 2. 軽量鉄骨天井下地の19形及び25形に適用する。  
 3. 「その他」の率対象は、つりボルト、内装工とする。

表 RA -14- 5 【専】

下地ラス張り							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	壁 ワイヤラス 張 り (ひし形ラス)	壁リプラス張り		天井 メタルラス 張 り (平ラス)	備 考
				木造下地	鉄骨下地		
ラ ス		㎡	1.1	1.1	1.1	1.1	
アスファルトフェルト	20kg品	㎡	1.1	—	—	—	
ス テ ー プ ル		kg	0.05	0.06	—	0.04	
鉄 線		kg	—	—	0.1	—	
力 骨	径3.2mm	kg	0.25	—	—	0.25	
特 殊 作 業 員		人	0.04	0.025	0.05	0.05	
そ の 他		式	1	1	1	1	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、ラス、アスファルトフェルト、ステーブル、鉄線、力骨、特殊作業員とする。

### 13.【第15節 左 官】

#### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 2 参考歩掛り

##### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. コンクリート直均し、各種モルタル塗り、建具廻りモルタル詰め及び防水入隅処理に適用する。
- ロ. 一般的な混和剤、目地棒、定規等の補助材を含む。

##### (2) 細目工種

表 RA -15- 1 【専】

床コンクリート直均し仕上げ					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	薄物仕上げ	厚物仕上げ	備 考
左 官		人	0.035	0.025	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 薄物仕上げは、合成樹脂塗り床、ビニル系床材張り及び床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア（置敷式）等に適用する。  
 2. 厚物仕上げは、カーペット張り、防水下地及びセルフレベルング材塗り等に適用する。  
 3. 「その他」の率対象は、左官とする。

表 RA -15- 2 【市】【専】

床モルタル塗り								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	ビニル系 床材下地	モルタル 仕 上 げ	ユニット タイル下地	一 般 タイル下地	防 水 地	備 考
セ メ ン ト		kg	11.1	16.9	11.0	18.4	9.0	
細 骨 材	砂	m <sup>3</sup>	0.037	0.035	0.027	0.046	0.022	
左 官		人	0.045	0.045	0.04	0.05	0.04	
普通作業員		人	0.034	0.036	0.026	0.044	0.022	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 3 【市】

階段モルタル塗り					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	ビニル系 床材下地	モルタル 仕 上 げ	備 考
セメント		kg	11.1	16.9	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.037	0.035	
左官		人	0.18	0.18	
普通作業員		人	0.034	0.036	
その他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA- 15- 4 【市】

床役物モルタル塗り							(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	くつずり幅=100mm		ボーダー幅=150mm		備 考
			戸当たり無	戸当たり付	平部	階段部	
セメント		kg	1.4	1.7	2.1	2.1	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.003	0.003	0.004	0.004	
左官		人	0.053	0.077	0.105	0.233	
普通作業員		人	0.003	0.003	0.005	0.005	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 5 【市】【専】

幅木モルタル塗り							(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	出幅木		幅 木 (目地入)	階段出幅木	備 考
			H=100mm	H=300mm	H=100mm	H=150mm	
セメント		kg	1.3	3.8	1.0	1.9	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.003	0.009	0.002	0.004	
目地ジョイナー	塩ビ製	m	—	—	1.05	—	
左官		人	0.052	0.065	0.033	0.065	
普通作業員		人	0.003	0.009	0.003	0.005	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 6 【市】

壁モルタル塗り（モルタル仕上げ）							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	外壁		内壁		備 考
			はけ引き	金ごて	はけ引き	金ごて	
セメント		kg	13.0	13.0	10.3	10.3	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.03	0.03	0.024	0.024	
混和材	消石灰	kg	—	—	0.38	0.38	
左官		人	0.11	0.13	0.095	0.115	
普通作業員		人	0.038	0.038	0.03	0.03	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 内壁の下塗りに、下塗り用軽量モルタルを使用する場合は、適用しない。

2. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 7 【市】【専】

壁モルタル塗り（下地モルタル）									(1㎡当たり)
名 称	適 要	単位	ユニット下地		外装タイル下地		内装タイル下地		備 考
			外壁	内壁	外壁	内壁	改良積上張り	接着張り	
セメント		kg	10.9	8.5	9.5	6.9	3.4	6.4	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.026	0.019	0.022	0.016	0.007	0.014	
左官		人	0.09	0.07	0.07	0.06	0.03	0.06	
普通作業員		人	0.032	0.024	0.027	0.02	0.009	0.018	
その他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 内装タイル接着張り下地モルタルは、金ごて仕上げとし、他の下地モルタルは、木ごて仕上げとする。

2. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

3. 改良積上げ張りの表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

表 RA -15- 8 【市】

外部役物モルタル塗り							(1m当たり)
名 称	摘 要	単位	パラペット	笠木	水切	窓台	備 考
			糸幅=500mm	糸幅=340mm	糸幅=170mm	糸幅=150mm	
セメント		kg	6.5	4.4	2.2	2.0	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.015	0.01	0.005	0.005	
左官		人	0.18	0.1	0.07	0.08	
普通作業員		人	0.015	0.01	0.005	0.005	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15- 9 【市】【専】

内部役物モルタル塗り							(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	笠木 糸幅=160mm	膳板 糸幅=150mm	柱コーナー 加 算	梁コーナー 加 算	備 考
セメント		kg	2.1	2.0	—	—	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.005	0.005	—	—	
左官		人	0.08	0.07	0.015	0.02	
普通作業員		人	0.005	0.005	—	—	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA -15-10 【専】

建具周囲モルタル充てん					(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	外 部	内 部	備 考
セメント		kg	4.9	4.9	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.012	0.012	
防水剤		kg	0.1	—	
左官		人	0.06	0.05	
普通作業員		人	0.01	0.01	
その他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

表 RA - 15 - 11 【専】

防水入隅処理 (モルタル)				(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
セメント		kg	0.28	
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	0.00068	
左官		人	0.01	
普通作業員		人	0.00072	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、左官、普通作業員とする。

## 14.【第16節 建 具】

### 1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。  
 (2) 養生及びクリーニング費は、別途計上する。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 金属製建具の取付手間、ガラス及びガラスとめ材に適用する。  
 ロ. アルミニウム製建具は、枠見込70mm程度を対象とする。  
 ハ. ガラスは、材料費と取付手間を含む。  
 ニ. ガラスとめ材については別途加算する。

#### (2) 細目工種

(金属製建具)

表 RA -16- 1 【専】

アルミニウム製出入口戸取付け						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	片開き 幅 高さmm 900×2,100	両開き 幅 高さmm 1,800×2,100	引違い 幅 高さmm 1,800×2,100	備 考
サッシ工		人	0.2	0.19	0.19	
普通作業員		人	0.04	0.04	0.04	
その他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA -16- 2 【専】

アルミニウム製窓取付け								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	引違い 幅 高さmm 1,600×1,500	上げ下げ 幅 高さmm 1,600×1,500	すべり出し 幅 高さmm 1,600×1,500	固定 幅 高さmm 1,600×1,500	回転 幅 高さmm 1,600×1,500	備 考
サッシ工		人	0.15	0.19	0.29	0.16	0.18	
普通作業員		人	0.03	0.04	0.06	0.03	0.03	
その他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA -16- 3 【専】

アルミニウム製建具付属金物取付け (1 m当たり・方立1本当たり)							
名 称	摘 要	単 位	二重皿板 幅 100mm内外	膳板・額縁 幅 60mm内外	アングル	方立 高さ 1,500mm内外	備 考
サッシ工		人	0.03	0.05	0.02	0.08	
普通作業員		人	—	—	—	0.02	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA -16- 4 【専】

鋼製出入口戸取付け (1 m <sup>2</sup> 当たり)							
名 称	摘 要	単 位	片開き 幅 高さmm 900×2,100	両開き 幅 高さmm 1,800×2,100	引違い 幅 高さmm 1,800×2,100	防火戸(小扉付き) 幅 高さmm 2,000×2,400	備 考
サッシ工		人	0.25	0.24	0.24	0.32	
普通作業員		人	0.04	0.04	0.04	0.06	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

表 RA -16- 5 【専】

特殊建具金物取付け (1か所当たり・押板1組当たり)						
名 称	摘 要	単 位	ドアクローザ	フロアヒンジ	押 板	備 考
サッシ工		人	0.08	0.12	0.11	
普通作業員		人	0.01	0.02	0.01	
その他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、サッシ工、普通作業員とする。

(ガラス)

表 RA -16- 6 【市】【専】

型板ガラス (1 m <sup>2</sup> 当たり)							
名 称	摘 要	単 位	厚4mm 特寸2.18㎡以下	厚4mm 特寸4.45㎡以下	厚6mm 特寸2.18㎡以下	厚6mm 特寸4.45㎡以下	備 考
型板ガラス		m <sup>2</sup>	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.06	0.09	0.09	0.14	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、型板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 7 【市】

網入型板ガラス (1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単 位	厚6.8mm 特寸2.18㎡以下	厚6.8mm 特寸4.45㎡以下	備 考
網入型板ガラス		㎡	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.13	0.19	
その他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、網入り型板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 8 【市】【専】

フロート板ガラス(厚3~6mm) (1㎡当たり)							
名 称	摘 要	単 位	厚3mm 特寸2.18㎡以下	厚5mm、6mm 特寸2.18㎡以下	厚5mm、6mm 特寸4.45㎡以下	厚5mm、6mm 特寸6.81㎡以下	備 考
フロート板ガラス		㎡	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.05	0.09	0.14	0.17	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、フロート板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 9 【市】

フロート板ガラス(厚8mm) (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単 位	厚8mm 特寸2.18㎡以下	厚8mm 特寸4.45㎡以下	厚8mm 特寸6.81㎡以下	備 考
フロート板ガラス		㎡	1.03	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.13	0.19	0.23	
その他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、フロート板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 10 【市】

網入磨き板ガラス (1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単 位	厚6.8mm 特寸2.18㎡以下	厚6.8mm 特寸4.45㎡以下	備 考
網入磨き板ガラス		㎡	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.13	0.19	
その他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、網入磨き板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 11 【専】

熱線吸収板ガラス(厚3~6mm) (1㎡当たり)							
名 称	摘 要	単 位	厚3mm 特寸2.18㎡以下	厚5mm、6mm 特寸2.18㎡以下	厚5mm、6mm 特寸4.45㎡以下	厚5mm、6mm 特寸6.81㎡以下	備 考
熱線吸収板		㎡	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.05	0.09	0.14	0.17	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、熱線吸収板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 12 【専】

熱線吸収板ガラス(厚8mm)							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚8mm 特寸2.18㎡以下	厚8mm 特寸4.45㎡以下	厚8mm 特寸6.81㎡以下	備 考	
熱線吸収 板ガラス工 その他		㎡	1.03	1.03	1.03		
		人	0.13	0.19	0.23		
		式	1	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、熱線吸収板ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 13 【市】

複層ガラス													(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	FL3:A6:FL3 FL3:A6:HGBFL3		FL5:A6:FL5 FL5:A6:HGBFL5		FL6:A6:FL6 FL6:A6:HGBFL6		FL5:A6:PW6.8		FL6:A6:PW6.8		
			2.0㎡ 以下	4.0㎡ 以下	2.0㎡ 以下	4.0㎡ 以下	2.0㎡ 以下	4.0㎡ 以下	2.0㎡ 以下	4.0㎡ 以下	2.0㎡ 以下	4.0㎡ 以下	
			複層ガラス ガラス工 その他		㎡	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		人	0.27	0.41	0.39	0.57	0.47	0.69	0.52	0.78	0.57	0.86	
		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 略記号はFL:フロート板ガラス、A:空気層、HGBFL:熱線吸収フロート板ガラス、PW:網入りみがき板ガラス、数値は厚さ(mm)を示す。

2. 「その他」の率対象は、複層ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 14 【市】

強化ガラス(厚5,6mm)							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚5mm 特寸2.0㎡以下	厚5mm 特寸4.0㎡以下	厚6mm 特寸2.0㎡以下	厚6mm 特寸4.0㎡以下	備 考
強化ガラス ガラス工 その他		㎡	1.0	1.0	1.0	1.0	
		人	0.09	0.14	0.09	0.14	
		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、強化ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 15 【市】

強化ガラス(厚8mm)					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚8mm 特寸2.0㎡以下	厚8mm 特寸4.0㎡以下	備 考
強化ガラス ガラス工 その他		㎡	1.0	1.0	
		人	0.13	0.19	
		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、強化ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 16 【市】【専】

強化ガラス(厚10, 12mm)							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚10mm 特寸2.0㎡以下	厚10mm 特寸4.0㎡以下	厚12mm 特寸2.0㎡以下	厚12mm 特寸4.0㎡以下	備 考
強化ガラス		㎡	1.0	1.0	1.0	1.0	
ガラス工		人	0.16	0.24	0.19	0.28	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、強化ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 17 【専】

倍強度ガラス(厚6~8mm)								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚6mm 特寸2.0㎡以下	厚6mm 特寸4.0㎡以下	厚8mm 特寸2.0㎡以下	厚8mm 特寸4.0㎡以下	厚8mm 特寸6.0㎡以下	備考
倍強度ガラス		㎡	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
ガラス工		人	0.09	0.14	0.13	0.19	0.23	
その他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、倍強度ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 18 【専】

熱線反射ガラス(厚6~8mm)							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	厚6mm 特寸2.18㎡以下	厚6mm 特寸4.45㎡以下	厚8mm 特寸2.18㎡以下	厚8mm 特寸4.45㎡以下	備 考
熱線反射ガラス		㎡	1.03	1.03	1.03	1.03	
ガラス工		人	0.09	0.14	0.13	0.19	
その他		式	1	1	1	1	

(注) 1. ガラスの映像調整費は別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、熱線反射ガラス、ガラス工とする。

表 RA -16- 19 【専】

ガラスとめ材					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	ガスケット	シーリング	備 考
シーリング	SR-1	L	—	0.038	
バックアップ材	シーリングの30%	式	—	1	
ガラス工		人	0.011	0.044	
その他		式	1	1	

(注) 1. ガスケットは、建具本体に含むものとする。

2. シーリングの断面寸法は、4×4mm程度とする。

3. シーリングは、ガラス両面の材料及び労務とする。

4. 「その他」の率対象は、シーリング、バックアップ材、ガラス工とする。

## 15. 【第 17 節 塗 装】

### 1 一般事項

- (1) 本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書（以下「標仕仕様」という。）及び公共建築改修工事標準仕様書（以下「改修標仕仕様」という。）による。
- (2) 改修工事においては、「表 RA -17- 23～表 RA -17- 47 」を適用する。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

素地ごしらえ、錆止め塗り、仕上げ塗り及び下地調整に適用する。

#### (2) 細目工種

表 RA -17- 1 【市】【専】

【標仕仕様】木部及び鉄鋼面の素地ごしらえ								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	木 部		鉄 鋼 面			備 考
			A 種	B 種	A 種	B 種	C 種	
化 学 処 理 剤		kg	—	—	0.04	—	—	
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	—	—	—	—	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K5669 (耐水形)	kg	0.05	—	—	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	—	0.25	
塗 装 工		人	0.01	0.005	0.017	0.017	0.015	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 木部A種において屋外の場合は、合成樹脂エマルジョンパテは不要とし、塗装工の人工0.01を0.007人工とする。
2. 木部A種においてJASS 18-M304 は合成樹脂調合ペイント塗り及びつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの場合に適用し、それ以外はJASS 18 M-308を適用する。
3. 鉄鋼面A種及びB種は製作工場にて行う。また、鉄鋼面B種のブラスト法に用いるショット等は、別途計上する。
4. 「その他」の率対象は、化学処理剤、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 2 【市】

【標仕仕様】モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	A 種	B 種	付着物 除 去	備 考
合成樹脂エマルション シーラー	JIS K 5663	kg	0.1	0.1	—	
合成樹脂エマルション パテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.23	0.08	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
塗 装 工		人	0.041	0.019	0.002	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 付着物除去は、汚れの除去を含む。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルションシーラー、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 3 【市】

【標仕仕様】コンクリート面の素地ごしらえ						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	A 種	B 種	備 考	
建築用下地調整塗材	JIS A 6916	kg	1.5	1.5		
合成樹脂エマルション パテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.15	—		
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07		
左 官		人	0.02	0.02		
塗 装 工		人	0.023	0.004		
そ の 他		式	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用下地調整塗材、合成樹脂エマルションパテ、研磨紙、左官、塗装工とする。

表 RA -17- 4 【市】

【標仕仕様】押出成形セメント板面の素地ごしらえ						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	A 種	B 種	備 考	
反応形合成樹脂シーラ ーおよび弱溶剤系反応 形合成樹脂シーラー	JASS 18 M-201	kg	0.08	0.08		
反応形合成樹脂パテ (2液形エポキシ樹脂パテ)	JASS 18 M-202	kg	0.3	—		
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	—		
塗 装 工		人	0.033	0.013		
そ の 他		式	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、反応形合成樹脂パテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 5 【市】

【標仕仕様】せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ (1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (一般形)	kg	0.2	0.05	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.13	0.07	
塗 装 工		人	0.027	0.006	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらえは、合成樹脂エマルジョンパテ JIS K 5669 (一般形) を JIS K 5669 (耐水形) とする。  
 2. せっこうボード面の素地ごしらえは、合成樹脂エマルジョンパテをせっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド) とする。  
 3. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 6 【市】【専】

【標仕仕様】けい酸カルシウム板面の素地ごしらえ (1㎡当たり)					
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考
反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー	JASS 18 M-201	kg	0.1	0.1	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (一般形)	kg	0.2	0.05	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.13	0.07	
塗 装 工		人	0.038	0.017	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらえは、合成樹脂エマルジョンパテ JIS K 5669 (一般形) を JIS K 5669 (耐水形) とする。  
 2. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 7 【市】【専】

【標仕仕様】鉄鋼面錆止め塗料塗り (1㎡当たり)									
名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		工場回塗 (4 節)	工場回塗 (8 節)	備 考
			現場1回塗り (4 節)	現場1回塗り (8 節)	現場1回塗り (4 節)	現場1回塗り (8 節)			
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 1種	kg	0.1	—	0.1	—	0.1	—	
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 2種	kg	—	0.11	—	0.11	—	0.11	
研 磨 紙	P120~180	枚	0.13	0.13	—	—	—	—	
塗 装 工		人	0.019	0.019	0.017	0.017	0.01	0.01	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 8 節の場合、塗料の種別は鉛・クロムフリーさび止めペイント 2 種とする。  
 2. 「その他」の率対象は、鉛・クロムフリーさび止めペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 8 【市】

【標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	木部		鉄鋼面		備 考
			A 種	B 種	A 種	B 種	
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.18	0.09	—	—	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516 1種	kg	0.17	0.17	0.26	0.17	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	—	0.03	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	—	0.07	—	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	—	—	0.07	—	
塗 装 工		人	0.073	0.059	0.056	0.038	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA- 17- 9 【市】【専】

【標仕仕様】合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		備 考
			一 般	見上げ面	一 般	見上げ面	
合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5663 1種	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	—	—	
塗 装 工		人	0.054	0.06	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンペイント、合成樹脂エマルジョンシーラー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 10 【市】【専】

【標仕仕様】つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		備 考
			一 般	見上げ面	一 般	見上げ面	
つや有合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.25	—	—	—	
塗 装 工		人	0.058	0.06	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有り合成樹脂エマルジョンペイント、合成樹脂エマルジョンシーラー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17-11 【市】

【標仕仕様】木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) (1㎡当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	
つや有合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.2	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)(薄付け用)	kg	0.03	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.07	
塗 装 工		人	0.044	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンシーラー、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 12 【市】

【標仕仕様】鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) (1㎡当たり)					
名称	摘要	単位	A 種	B 種	備考
つや有合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.2	
研 磨 紙	P220~240	枚	0.25	—	
塗 装 工		人	0.048	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 13 【市】

【標仕仕様】亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) (1㎡当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
つや有合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.2	
塗 装 工		人	0.029	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、塗装工とする。

表 RA -17- 14 【市】

【標仕仕様】アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考	
アクリル樹脂系非水分散形塗料	JIS K 5670	kg	0.3	0.2		
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—		
塗 装 工		人	0.044	0.029		
そ の 他		式	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、アクリル樹脂系非水分散形塗料、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 15 【市】

【標仕仕様】クリヤラッカー塗り（CL）						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	サンジングシーラー	
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531(木材用) (木材用クリヤラッカー)	kg	0.20	0.1		
目 止 め 剤	クリヤラッカー塗り用	kg	0.2	—		
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13		
研 磨 紙	P240～320	枚	0.25	—		
塗 装 工		人	0.12	0.067		
そ の 他		式	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

2. 着色工程は含まない。

表 RA -17- 16 【市】

【標仕仕様】ラッカーエナメル塗り（LE）						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	備 考	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー	
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.28	0.28	ラッカーサーフェーサー	
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531	kg	0.24	0.16	ラッカーエナメル	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13		
研 磨 紙	P320～400	枚	0.5	0.5		
塗 装 工		人	0.138	0.117		
そ の 他		式	1	1		

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。

2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 17 【専】

【標仕仕様】オイルステイン塗り (OS) (1㎡当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
オイルステイン		kg	0.06	
塗 装 工		人	0.052	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。

2. 素地ごしらえを含む。

3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

表 RA -17- 18 【市】

【標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) (糸幅:300mm以下) (1m当たり)					
名 称	摘 要	単 位	A種(屋外)	B種(屋内)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.019	0.01	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.017	0.017	1種淡彩
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	—	0.008	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.013	0.02	
塗 装 工		人	0.027	0.023	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、素地ごしらえ (A種) を含む。

2. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 19 【市】

【標仕仕様】つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) (糸幅:300mm以下) (1m当たり)				
名称	摘要	単位	所要量	備考
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	kg	0.007	合成樹脂
つや有合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.02	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)(薄付け用)	kg	0.008	
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.001	
研磨紙	P120~220	枚	0.02	
塗装工		人	0.018	
その他		式	1	

(注) 1. 木部に適用し、素地ごしらえ (A種) を含む。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンシーラー、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、木部下塗り用調合ペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 20 【市】

【標仕仕様】クリヤラッカー塗り (CL) (糸幅:300mm以下) (1m当たり)					
名称	摘要	単位	工程		備考
			A種	B種	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	サンジングシーラー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531(木材用) (木材用クリヤラッカー)	kg	0.02	0.01	
目止め剤	クリヤラッカー塗り用	kg	0.02	—	
研磨紙	P120~220	枚	0.007	0.007	
研磨紙	P220~240	枚	0.013	0.013	
研磨紙	P240~320	枚	0.025	—	
塗装工		人	0.041	0.024	
その他		式	1	1	

(注) 1. 木部に適用し、素地ごしらえ (B種) を含む。

2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

3. 着色工程は含まない。

表 RA -17- 21 【市】

【標仕仕様】ラッカーエナメル塗り (LE) (糸幅:300mm以下) (1m当たり)					
名 称	摘 要	単位	A種	B種	備 考
セラックニス類	JASS 18 M-308	kg	0.001	—	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.005	0.005	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.028	0.028	ラッカーサーフェーサー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531	kg	0.024	0.016	ラッカーエナメル
研 磨 紙	P120~220	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P220~240	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P320~400	枚	0.05	0.05	
塗 装 工		人	0.049	0.042	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。  
 2. 木部に適用し、素地ごしらせ (A種) を含む。  
 3. 「その他」の率対象は、セラックニス類、合成樹脂エマルジョンパテ、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 22 【市】

【標仕仕様】オイルステイン塗り (OS) (糸幅:300mm以下) (1m当たり)				
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
オイルステイン		kg	0.006	
塗 装 工		人	0.017	
そ の 他		式	1	

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。  
 2. 木部に適用し、素地ごしらせを含む。  
 3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

表 RA -17- 23 【市】

【改修標仕仕様】木部の下地調整 (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	RA種 (塗替え面)	RB種 (塗替え面)	RC種 (塗替え面)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	—	—	合成樹脂
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.06	—	—	
研 磨 紙	P120~220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240~320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.01	0.004	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

- (注) 1. RA種において屋外の場合は、合成樹脂エマルジョンパテは不要とし、塗装工の人工を0.007人工とする。  
 2. RA種において、JASS 18 M304 は合成樹脂調合ペイント及びつや有合成樹脂エマルジョンペイントに適用し、それ以外はJASS 18M-308を適用する。  
 3. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 24 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面の下地調整 (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	RA種 (塗替え面)	RB種 (塗替え面)	RC種 (塗替え面)	備 考
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.006	0.006	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 25 【市】

【改修標仕仕様】モルタル面及びせっこうプラスター面の下地調整 (1㎡当たり)							
名 称	摘 要	単位	RA種 (塗替え面)	RB種 (塗替え面)	RC種 (塗替え面)	付着物 除 去	備 考
合成樹脂エマルジョン シーラー	JIS K 5663	kg	0.1	0.03	—	—	
合成樹脂エマルジョン パテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.23	0.08	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	—	
塗 装 工		人	0.041	0.012	0.004	0.002	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンシーラー、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 26 【市】

【改修標仕仕様】コンクリート面の下地調整 (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	RA種 (塗替え面)	RB種 (塗替え面)	RC種 (塗替え面)	備 考
建築用下地調整塗材	JIS A 6916	kg	1.5	0.75	—	
合成樹脂エマルジョン パテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.15	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
左 官		人	0.02	0.01	—	
塗 装 工		人	0.023	0.004	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、建築用下地調整塗材、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、左官、塗装工とする。

表 RA -17- 27 【市】【専】

【改修標仕仕様】押出成形セメント板面の下地調整 (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単 位	RA種 (塗替え面)	RB種 (塗替え面)	RC種 (塗替え面)	備 考
反応形合成樹脂シーラー および弱溶剤系反応形合 成樹脂シーラー	JASS18 M-201	kg	0.08	0.08	—	
反応形合成樹脂パテ (2液形エポキシ樹脂パテ)	JASS18 M-202	kg	0.3	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	—	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.033	0.013	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂エマルジョンシーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、反応形合成樹脂パテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 28 【市】

【改修標仕仕様】せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整 (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単 位	RA種 (塗替え面)	RB種 (塗替え面)	RC種 (塗替え面)	備 考
合成樹脂エマルジョン パテ	JIS K 5669 (一般形)	kg	0.21	0.06	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.028	0.007	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

(注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらは、合成樹脂エマルジョンパテ J I S K 5 6 6 9 (一般形)を J I S K 5 6 6 9 (耐水形)とする。  
 2. せっこうボード面の素地ごしらは、合成樹脂エマルジョンパテをせっこうボード用目地処理材(ジョイントコンパウンド)とする。  
 3. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 29 【市】

【改修標仕仕様】けい酸カルシウム板面の下地調整 (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	R A種 (塗替え面)	R B種 (塗替え面)	R C種 (塗替え面)	備 考
反応形合成樹脂シーラー および弱溶剤系反応 形合成樹脂シーラー	JASS 18 M-201	kg	0.1	0.1	—	
合成樹脂エマルジョン パテ	JIS K 5669 (一般形)	kg	0.21	0.06	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.07	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.07	
塗 装 工		人	0.039	0.018	0.004	
そ の 他		式	1	1	1	

- (注) 1. 屋外及び水回りの素地ごしらは、合成樹脂エマルジョンパテ J I S K 5 6 6 9 (一般形) を J I S K 5 6 6 9 (耐水形) とする。  
2. 「その他」の率対象は、反応形合成樹脂エマルジョンシーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 30 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面錆止め塗料塗り (5節) (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	C 種 現場2回塗り (塗替え面)	A 種 現場1回塗り (新規面)	B 種 現場1回塗り (新規面)	A、B種 工場1回塗り (新規面)
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 1種	kg	0.15	0.1	0.1	0.1
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.13	—	—
塗 装 工		人	0.027	0.019	0.017	0.01
そ の 他		式	1	1	1	1

- (注) 1. 公共建築改修工事標準仕様書5節合成樹脂調合ペイント塗りの場合に適用する。  
2. 「その他」の率対象は、鉛・クロムフリーさび止めペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 31 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面錆止め塗料塗り (9節) (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	C 種 現場2回塗り (塗替え面)	A 種 現場1回塗り (新規面)	B 種 現場1回塗り (新規面)	A、B種 工場1回塗り (新規面)
鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 2種	kg	0.17	0.11	0.11	0.11
研 磨 紙	P120～220	枚	0.13	0.13	—	—
塗 装 工		人	0.027	0.019	0.017	0.01
そ の 他		式	1	1	1	1

- (注) 1. 公共建築改修工事標準仕様書9節つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの場合に適用する。  
2. 塗料の種別は鉛・クロムフリーさび止めペイント2種とする。  
3. 「その他」の率対象は、鉛・クロムフリーさび止めペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 32 【市】

【改修標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	木 部				備 考	
			B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	A 種 (新規面)	B 種 (新規面)		
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.09	—	0.18	0.09	合成樹脂	
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.17	0.08	0.17	0.17		
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K5669 (耐水形)	kg	0.03	—	—	0.03		
研 磨 紙	P120～220	枚	0.07	—	—	0.07		
塗 装 工 そ の 他		人 式	0.059 1	0.021 1	0.073 1	0.059 1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 33 【市】

【改修標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）								(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	鉄鋼面					備 考
			A 種 (塗替え面)	B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	A 種 (新規面)	B 種 (新規面)	
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.26	0.17	0.08	0.26	0.17	
不飽和ポリエステルパテ	JASS 18 M-110	kg	0.08	0.08	—	—	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	—	—	0.07	—	
塗 装 工		人	0.063	0.042	0.021	0.056	0.038	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂調合ペイント、不飽和ポリエステルパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 34 【市】【専】

【改修標仕仕様】合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）								(1㎡当たり)	
名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		C 種		備 考
			一 般	見上げ	一 般	見上げ	一 般	見上げ	
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	
合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5663 1種	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	—	—	—	—	
塗 装 工		人	0.054	0.06	0.04	0.046	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. B種及びC種で塗替えの場合、合成樹脂エマルジョンシーラーをしみ止めシーラーとする。

2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンシーラー、合成樹脂エマルジョンペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 35 【市】【専】

【改修標仕仕様】つや有合成樹脂エマルジョン <sup>®</sup> イト塗り (EP-G)									(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種		B 種		C 種		備考
			一 般	見上げ	一 般	見上げ	一 般	見上げ	
合成樹脂エマルジョン シーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	
つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	
研 磨 紙	P220~240	枚	0.25	—	—	—	—	—	
塗 装 工		人	0.058	0.06	0.04	0.046	0.04	0.046	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. B種及びC種で塗替えの場合、合成樹脂エマルジョンシーラーをしみ止めシーラーとする。  
2. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンシーラー、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 36 【市】

【改修標仕仕様】木部つや有合成樹脂エマルジョン <sup>®</sup> イト塗り (EP-G)							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	C 種	備 考	
合成樹脂エマルジョン シーラー	JIS K 5663	kg	0.07	0.07	0.07		
つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.2	0.1	0.1		
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)(薄付け用)	kg	0.03	—	—		
研 磨 紙	P120~220	枚	0.07	0.07	—		
塗 装 工		人	0.046	0.031	0.029		
そ の 他		式	1	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、合成樹脂エマルジョンシーラー、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 37 【市】

【改修標仕仕様】鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョン <sup>®</sup> イト塗り (EP-G)							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A 種	B 種	C 種	備 考	
つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.3	0.2	0.2		
研 磨 紙	P220~240	枚	0.25	—	—		
塗 装 工		人	0.048	0.029	0.029		
そ の 他		式	1	1	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 38 【市】

【改修標仕仕様】亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）（1㎡当たり）					
名 称	摘 要	単 位	A 種	B 種	備 考
つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.2	0.2	
塗 装 工		人	0.029	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、塗装工とする。

表 RA -17- 39 【市】

【改修標仕仕様】アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）（1㎡当たり）					
名 称	摘 要	単 位	A 種	B 種	備 考
アクリル樹脂系非水分散形塗料	JIS K 5670	kg	0.3	0.2	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.07	—	
塗 装 工		人	0.044	0.029	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、アクリル樹脂系非水分散形塗料、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 40 【市】【専】

【改修標仕仕様】クリヤラッカー塗り（CL）（1㎡当たり）					
名 称	摘 要	単 位	A 種	B 種	備 考
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	サンジングシーラー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531(木材用) (木材用クリヤラッカー)	kg	0.2	0.1	
目 止 め 剤	クリヤラッカー塗り用	kg	0.2	—	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13	
研 磨 紙	P240～320	枚	0.25	—	
塗 装 工		人	0.12	0.067	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

2. 着色工程は含まない。

表 RA -17- 41 【市】

【改修標仕仕様】ラッカーエナメル塗り (L E)						(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	A種	B種	備 考	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.1	0.1	ウッドシーラー	
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.28	0.28	ラッカーサーフェーサー	
ニトロセルローズラッカー	JIS K 5531	kg	0.24	0.16	ラッカーエナメル	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.13	0.13		
研 磨 紙	P320～400	枚	0.5	0.5		
塗 装 工		人	0.138	0.117		
そ の 他		式	1	1		

- (注) 1. 表は、公共建築改修工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。  
2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルローズラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 42 【専】

【改修標仕仕様】オイルステイン塗り (O S)					(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	
オイルステイン		kg	0.06		
塗 装 工		人	0.052		
そ の 他		式	1		

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。  
2. 下地調整を含む。  
3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

表 RA -17- 43 【市】

【改修標仕仕様】合成樹脂調合ペイント塗り (S O P) (糸幅:300mm以下)						(1m当たり)
名 称	摘 要	単位	B 種 (新規面)	B 種 (塗替え面)	C 種 (塗替え面)	備 考
木部下塗り用調合ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	0.009	—	合成樹脂
合成樹脂調合ペイント	JIS K 5516	kg	0.008	0.008	0.008	1種淡彩
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.008	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.02	0.014	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.007	
塗 装 工		人	0.018	0.015	0.008	
そ の 他		式	1	1	1	

- (注) 1. 木部に適用し、B種(新規面)は下地調整RA種、B種(塗替え面)は下地調整RB種、C種(塗替え面)は下地調整RC種を含む。  
2. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂調合ペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 44 【市】

【改修標仕仕様】木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）（糸幅：300mm以下）（1m当たり）						
名称	摘要	単位	A種 （新規面）	B種 （塗替え面）	C種 （塗替え面）	備考
木部下塗り用調合 ペイント	JASS 18 M-304	kg	0.01	0.009	—	合成樹脂
合成樹脂エマルジョン シーラー	JIS K 5663	kg	0.01	0.007	0.007	
つや有合成樹脂 エマルジョンペイント	JIS K 5660	kg	0.02	0.01	0.01	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 （耐水形）（薄付け用）	kg	0.008	—	—	
研 磨 紙	P120～220	枚	0.02	0.014	—	
研 磨 紙	P240～320	枚	—	—	0.007	
塗 装 工		人	0.018	0.012	0.011	
そ の 他		式	1	1	1	

- (注) 1. 木部に適用し、A種は下地調整RA種、B種は下地調整RB種、C種は下地調整RC種を含む。  
 2. 「その他」の率対象は、木部下塗り用調合ペイント、合成樹脂エマルジョンシーラー、つや有合成樹脂エマルジョンペイント、合成樹脂エマルジョンパテ、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 45 【市】

【改修標仕仕様】クリヤラッカー塗り（CL）（糸幅：300mm以下）（1m当たり）						
名称	摘要	単位	A種	B種	備考	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	サンジングシーラー	
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5531(木材用) (木材用クリヤラッカー)	kg	0.02	0.01		
目 止 め 剤	クリヤラッカー塗り用	kg	0.02	—		
研 磨 紙	P120～220	枚	0.007	0.007		
研 磨 紙	P220～240	枚	0.013	0.013		
研 磨 紙	P240～320	枚	0.025	—		
塗 装 工		人	0.041	0.024		
そ の 他		式	1	1		

- (注) 1. 木部に適用し、下地調整RB種を含む。  
 2. 「その他」の率対象は、ラッカー系シーラー、ニトロセルロースラッカー、目止め剤、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 46 【市】

【改修標仕仕様】ラッカーエナメル塗り（L E）（糸幅：300mm以下）					(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	A種	B種	備 考
セラックニス類	JASS 18 M-308	kg	0.001	—	
合成樹脂エマルジョンパテ	JIS K 5669 (耐水形)	kg	0.006	0.006	
ラッカー系シーラー	JIS K 5533	kg	0.01	0.01	ウッドシーラー
ラッカー系下地塗料	JIS K 5535	kg	0.028	0.028	ラッカーサーフェーサー
ニトロセルロースラッカー	JIS K 5331	kg	0.024	0.016	ラッカーエナメル
研 磨 紙	P120～220	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P220～240	枚	0.013	0.013	
研 磨 紙	P320～400	枚	0.05	0.05	
塗 装 工		人	0.049	0.042	
そ の 他		式	1	1	

- (注) 1. 表は、公共建築改修工事標準仕様書平成28年版の仕様とする。  
 2. 木部に適用し、下地調整R A種を含む。  
 3. 「その他」の率対象は、セラックニス類、合成樹脂エマルジョンパテ、ラッカー系シーラー、ラッカー系下地塗料、ニトロセルロースラッカー、研磨紙、塗装工とする。

表 RA -17- 47 【市】

【改修標仕仕様】オイルステイン塗り（O S）（糸幅：300mm以下）					(1m当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量		備 考
オイルステイン		kg	0.006		
塗 装 工		人	0.017		
そ の 他		式	1		

- (注) 1. 表は、公共建築工事標準仕様書平成31年版の仕様とする。  
 2. 木部に適用し、下地調整を含む。  
 3. 「その他」の率対象は、オイルステイン、塗装工とする。

## 16. 【第18節内外装】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

内装床及び内装ボード張りに適用する。

#### (2) 細目工種

表 RA -18- 1 【市】

ビニル床シート張り及びビニル床タイル張り							(1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	ビニル床シート		ビニル床タイル		備 考
			床	階段	床	階段	
ビニル床シート		㎡	1.05	1.08	—	—	
ビニル床タイル		㎡	—	—	1.05	1.3	
接 着 剤	ビニル系床材用	kg	0.3	0.3	0.3	0.3	
内 装 工		人	0.04	0.07	0.03	0.07	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ビニル床シート、ビニル床タイル、接着剤、内装工とする。

表 RA -18- 2 【市】

ビニル幅木張り					(1m当たり)
名 称	摘 要	単位	ビニル幅木		備 考
			一般	階段ささら	
ビニル幅木		m	1.05	—	
ビニル幅木	階段ささら用	m	—	0.54	
接 着 剤	ビニル系床材用	kg	0.02	0.04	
内 装 工		人	0.015	0.06	
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ビニル幅木、接着剤、内装工とする。

表 RA -18- 3 【市】【専】

壁せっこうボード張り (1㎡当たり)											備考	
名称	摘要	単位	突付け	目透かし	V目地	継目処理	下地張り	ラ ス ボ ード	直張り 継目処理	直張り 突付け		直張り 下地張り
せっこうボード		㎡	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	
ジョイントテープ		m	—	—	—	0.87	—	—	0.87	—	—	
ジョイントコンパウンド		kg	—	—	—	0.3	—	—	0.3	—	—	
くぎ	ボードくぎ	kg	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	—	—	—	
接着剤	直張り用	kg	—	—	—	—	—	—	3.2	3.2	3.2	
内装工		人	0.05	0.055	0.05	0.07	0.04	0.04	0.09	0.07	0.06	
その他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

(注) 1. 直張りは、コンクリート等の下地に適用し、その他は、軽量鉄骨下地、木造下地及び下地張りボード面等に適用する。

2. 「その他」の率対象は、せっこうボード、ジョイントテープ、ジョイントコンパウンド、くぎ、接着剤、内装工とする。

表 RA -18- 4 【市】【専】

天井せっこうボード張り (1㎡当たり)								備考
名称	摘要	単位	突付け	目透かし	継目処理	下地張り	化粧 ボ ード	
せっこうボード		㎡	1.05	1.05	1.05	1.05	—	
化粧せっこうボード		㎡	—	—	—	—	1.05	
ジョイントテープ		m	—	—	0.87	—	—	
ジョイントコンパウンド		kg	—	—	0.3	—	—	
くぎ	ボードくぎ	kg	0.025	0.025	0.025	0.025	0.04	
内装工		人	0.05	0.055	0.072	0.04	0.055	
その他		式	1	1	1	1	1	

(注) 1. 軽量鉄骨下地、木造下地及び下地張りボード面等に適用する。

2. 照明器具が天井に埋め込まれる場合のボード切込みは、別途計上する。

3. 「その他」の率対象は、せっこうボード、化粧せっこうボード、ジョイントテープ、ジョイントコンパウンド、くぎ、内装工とする。

表 RA -18- 5 【市】

けい酸カルシウム板張り (1㎡当たり)									
名 称	摘 要	単位	壁			天井			備 考
			突付け	目透かし	下地張り	突付け	目透かし	下地張り	
けい酸カルシウム板		㎡	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	
く ぎ	ボードくぎ	kg	0.025	0.025	0.025	—	—	—	
小 ね じ		kg	—	—	—	0.03	0.03	0.03	
内 装 工		人	0.06	0.07	0.055	0.06	0.07	0.055	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 軽量鉄骨下地、木造下地及び下地張りボード面等に適用する。  
 2. 照明器具が天井に埋め込まれる場合のボード切込みは、別途計上する。  
 3. 「その他」の率対象は、けい酸カルシウム板、くぎ、小ねじ、内装工とする。

表 RA -18- 6 【市】

天井ロックウール吸音板張り (1㎡当たり)						
名 称	摘 要	単位	フ ラ ッ ト	フ ラ ッ ト	凹 凸 模 様	備 考
			軽 鉄 直 張 り	下 地 張 り 共	下 地 張 り 共	
ロックウール吸音板	フラット	㎡	1.05	1.05	0.07	
ロックウール吸音板	凹凸模様	㎡	—	—	0.98	
せ っ こ う ボ ー ド		㎡	—	1.05	1.05	
く ぎ	特殊	kg	0.07	—	—	
ス テ ー プ ル		kg	—	0.02	0.02	
接 着 剤	ボード用	kg	—	0.22	0.22	
内 装 工		人	0.06	0.075	0.12	
そ の 他		式	1	1	1	

- (注) 1. 軽量鉄骨下地、木造下地等に適用する。  
 2. 照明器具が天井に埋め込まれる場合のボード切込みは、別途計上する。  
 3. ロックウール吸音板のボード寸法は、軽鉄直張りは455×910mm、その他は300×600mm程度に適用する。  
 4. 「その他」の率対象は、ロックウール吸音板、せっこうボード、くぎ、ステーブル、接着剤、内装工とする。

表 RA -18- 7 【市】【専】

天井ボード切込み (1か所当たり)												
名 称	摘 要	単位	150°	300°	450°	650°	900°	1300°	300×	300×	300×	備 考
			150°以下	300°以下	450°以下	650°以下	900°以下	1300°以下	1300°以下	2500°以下	3700°以下	
内 装 工		人	0.013	0.015	0.019	0.023	0.028	0.036	0.026	0.038	0.05	
そ の 他		式	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、内装工とする。

## 17.【第20節 排水】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

イ. 縁石及びL形側溝に適用する。

ロ. (標詳〇-〇-〇)は、建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修)の番号を示す。

#### (2) 細目工種

表 RA -20- 1 【設】

縁石 (1m当たり)					
名 称	摘 要	単位	縁 石 W100×H100 (標詳9-11-5)	縁 石 W150×H150 (標詳9-11-6)	備 考
特殊作業員		人	0.06	0.07	
普通作業員		人	0.04	0.05	
普通コンクリート	18N S=15	m <sup>3</sup>	0.02	0.02	
歩車道ブロック	100/110×155×600	個	1.65	—	ロス1.05
歩車道ブロック	150/170×200×600	個	—	1.65	ロス1.05
根 切 り		m <sup>3</sup>	0.16	0.18	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.12	0.12	
建設発生土	排水敷ならし	m <sup>3</sup>	0.04	0.06	別表RA-20-1-1による
砂 利 地 業		m <sup>3</sup>	0.02	0.03	別表RA-20-1-2による
モ ル タ ル		m <sup>3</sup>	0.002	0.002	別表RA-20-1-3による
型 枠	運搬費共	m <sup>2</sup>	0.2	0.2	別表RA-20-1-4による
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、普通作業員、歩車道ブロックとする。

別表 RA -20- 1 - 1 【設】

排水敷ならし (1m3当たり)				
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
普通作業員		人	0.23	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 2 【設】

砂利地業 (1m <sup>3</sup> 当たり)					
名 称	摘 要	単位	クッション	再生クッション	備 考
砂	利	m <sup>3</sup>	1.1	1.1	
普通作業員		人	0.2	0.2	
その他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 3 【設】

モルタル (1m <sup>3</sup> 当たり)					
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	
セメント		kg	670.0		
細骨材	砂	m <sup>3</sup>	1.11		
普通作業員		人	1.2		
その他		式	1		

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 4 【設】

型枠 (運搬費共) (1m <sup>2</sup> 当たり)					
名 称	摘 要		単位	所要量	備 考
合板	型枠用厚12mm	900×1,800mm	m <sup>2</sup>	1.25	27%
さん材			m <sup>3</sup>	0.007	36%
角材			m <sup>3</sup>	0.02	20%
鉄線			kg	0.09	
くぎ金物			kg	0.04	
はく離剤			L	0.02	
型わく工			人	0.07	
普通作業員			人	0.04	
トラック運転	4t積		日	0.0101	別表RA-20-1-5による
その他			式	1	

(注) 1. 備考欄の数値は、1現場当たり損料率を示す。  
 2. コンクリート打設時の型枠点検及び保守を含む。  
 3. 型枠材運搬費を含む。  
 4. 「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、鉄線、くぎ金物、はく離剤、型わく工、普通作業員とする。

別表 RA -20- 1 - 5 【設】

トラック運転 (1日当たり)					
名 称	摘 要		単位	4t積	備 考
運転手 (一般)			人	1.0	
燃料	軽油		L	26.0	
機械損料			供用日	1.13	
その他			式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (一般)、燃料とする。

表 RA -20- 2 【設】

L形側溝		(1m当たり)			
名 称	摘 要	単 位	L形側溝 W=350 (標詳9-11-1)	L形側溝 W=450 (標詳9-11-2)	備 考
特 殊 作 業 員		人	0.08	0.08	
普 通 作 業 員		人	0.05	0.05	
L 形 側 溝	250 A	個	1.65	—	ロス1.05
L 形 側 溝	250 B	個	—	1.65	ロス1.05
根 切 り		m <sup>3</sup>	0.17	0.19	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.09	0.09	
建 設 発 生 土	排水敷ならし	m <sup>3</sup>	0.08	0.1	別表RA-20-1-1による
砂 利 地 業		m <sup>3</sup>	0.04	0.05	別表RA-20-1-2による
モ ル タ ル		m <sup>3</sup>	0.01	0.01	別表RA-20-1-3による
そ の 他		式	1	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、普通作業員、L形側溝とする。

## 18.【第21節 構内舗装】

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

- イ. 構内のアスファルト舗装に適用する。
- ロ. 舗装面積は、2,500㎡未満とする。
- ハ. 材料費は、表RA-21-1の材料使用量により別途計上する。

#### (2) 細目工種

表 RA -21- 1 【設】

タックコート (L/100㎡)			
名 称	摘 要	車道部	備 考
タックコート	PK-4	40.8	

表 RA -21-2 【設】

タックコート散布 (100㎡当たり)				
名 称	摘 要	単位	タックコート	備 考
アスファルトスプレー運転	25L/min	日	0.01	
特殊作業員		人	0.02	
普通作業員		人	0.01	
その他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

## 19. とりこわし

### 1 一般事項

本節に定める参考歩掛りににおける仕様は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）に基づく解体工事を前提としている。

### 2 参考歩掛り

#### (1) 適用条件及び留意事項

イ. 「(2) 細目工種 表RA-22-4～表RA-22-10」においては、鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造のとりこわしに適用する。

ロ. 「(2) 細目工種 表RA-22-1～表RA-22-3」においては、下記のとおりとする。

#### (イ) 適用条件

- ・原則として事務を取扱う庁舎の基礎を含めた解体に適用する。
- ・原則として鉄筋コンクリート造地上4階以下に適用する。なお、建物の地下階、免震及び制振構造の建物の場合には適用できない。
- ・原則として独立基礎の場合に適用する。なお、全面ピットの建物には適用できない。
- ・地上からの作業による解体工法に適用する。
- ・ベースマシンは、バックホウ0.8m<sup>3</sup>を標準とする。また、ベースマシンの運搬に要する費用は、重機0.8m<sup>3</sup>2台及び0.5m<sup>3</sup>1台を別途計上する。なお、敷地に余裕のない場合は適用できない。
- ・圧碎機が主体の解体を標準とする。
- ・外構及び工作物の解体には適用できない。

#### (ロ) 留意事項

上部躯体とは、1階床面より上部をいう。また、基礎部躯体とは、1階床面より下部をいう。なお、仕上げ等とは、躯体の解体に先がけて行う必要がある仕上げ材等をいう。

①上部躯体とりこわし及び基礎部躯体とりこわし

とりこわし歩掛りに含む工事等	別途計上する工事等
<p>(建築に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄筋切断、発生材の小割、分別、積込み及び散水。</li> <li>・地業（捨コン及び砂利地業）の解体。</li> <li>・壁及び天井仕上げの下地材の解体。</li> <li>・玄関底等の小規模な鉄骨の解体。</li> <li>・屋内階段が鉄骨造である場合の解体。</li> <li>・建物外壁部に取り付けられた、施設名表示等の解体。</li> <li>・鉄筋コンクリート造の屋根が鉄骨造となっている場合の下地鉄骨部材の解体。</li> <li>・土間コンクリート及び土間スラブの解体は、基礎部躯体とりこわし歩掛りに含まれる。</li> <li>・基礎部とりこわしの歩掛りには、撤去部の根切り・埋戻し・敷均し（場内発生土砂を利用）を含む。</li> </ul> <p>(電気設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・躯体に埋め込まれた設備機器類の解体。</li> <li>・配管・配線の解体。</li> </ul> <p>(機械設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・躯体に埋め込まれた設備機器類の解体。</li> <li>・配管類の解体。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・杭の引き抜き、場所打ち杭及びラップルコンクリート等の解体。</li> <li>・建物内の備品（家具類）等の解体。</li> <li>・エレベーター設備に附帯する鉄骨部材、耐震補強等で設置された鉄骨部材の解体。</li> <li>・施設の用途上設置された鉄骨階段の解体。</li> <li>・屋外鉄骨階段の解体。</li> <li>・特記による、とりこわし後の敷地の整地。</li> </ul>

② 仕上げ等とりこわし

とりこわし歩掛りに含む工事等	別途計上する工事等
<p>(建築に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 床、壁及び天井の仕上げ（二次製品含む）の解体。</li> <li>・ 石綿含有成形板（レベル3）の解体。</li> <li>・ 鉄筋コンクリート造の屋根が鉄骨造となっている場合の仕上げ部材の解体。</li> </ul> <p>(電気設備に関する事項)</p> <p>(機械設備に関する事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダクトの解体。</li> <li>・ 保温部材等の解体。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石綿含有建材レベル2以上の解体。</li> <li>・ 厨房機器類、法務省固有の家具、法廷家具、各種実験設備機器（実験施設）等の解体。</li> <li>・ 再利用を考慮した仕上げ材、家具類等の取り外し。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蛍光管の抜き取り。</li> <li>・ PCB等が含まれた機器本体の解体。</li> <li>・ 家電（リサイクル法）製品の解体。</li> <li>・ 自家発電設備及び高圧受電設備の解体。</li> <li>・ 再利用を考慮した配管、配線及び機器類の取り外し。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フロン、ハロン、臭化リチウム水溶液等が含まれた機器類の解体。</li> <li>・ 油などの抜き取りが必要なタンク類及び、浄化槽等の解体。</li> <li>・ 家電（リサイクル法）製品の解体。</li> <li>・ エレベーター設備機器本体の解体。</li> <li>・ 石綿含有製品の解体。</li> <li>・ 再利用を考慮した配管及び機器類の取り外し。</li> </ul>

(2) 細目工種

表 RA -22- 1 【専】

上部躯体とりこわし				(延べ面積1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
ベ ー ス マ シ ン 運 転	バックホ0.8m <sup>3</sup>	日	0.0345	
コ ン ク リ ー ト 圧 砕 機	圧砕力549～981kN	日	0.0345	
普 通 作 業 員		人	0.0345	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

2. 上部躯体とりこわしは、以下の算定式を用いて、当該建物固有の歩掛りを算出する。

$$\text{上部躯体とりこわし} = \text{所要量} \times \text{補正係数} + \text{加算値}$$

※算定結果の有効数値は、小数点以下第5位を四捨五入し第4位止めとする。

所要量 : 基本となる稼働時間

補正係数 : 1階の床面積の規模による補正係数

1階の床面積	2階以下	3階以上
300㎡ 未満	1.00	1.00
300～750㎡ 未満	1.00	1.05
750㎡ 以上	1.05	1.10

加算値 : 延べ面積 (1㎡) 当たり壁長による加算値

延べ面積 (1㎡) 当たり壁長 <sup>※1</sup>	加算値
0.05 未満	0
0.05～0.07 未満	0.001
0.07～0.13 未満	0.002
0.13～0.19 未満	0.003
0.19 以上	0.004

※1 延べ面積 (1㎡) 当たり壁長の算定

$$\text{延べ面積 (1㎡) 当たり壁長} = \text{内壁長さ} \div \text{延べ面積}$$

内壁長さ : 鉄筋コンクリート造の内壁長さ (開口部を含む)

表 RA -22- 2 【専】

基礎部躯体とりこわし				(建築面積1㎡当たり)
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考
ベ ー ス マ シ ン 運 転	バックホ0.8m <sup>3</sup>	日	0.0375	
コ ン ク リ ー ト 圧 砕 機	圧砕力549～981kN	日	0.0375	
普 通 作 業 員		人	0.0375	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

2. 基礎部躯体とりこわしは、以下の算定式を用いて、当該建物固有の歩掛りを算出する。

$$\text{基礎部躯体とりこわし} = \text{所要量} \times \text{補正係数}$$

※算定結果の有効数値は、小数点以下第5位を四捨五入し第4位止めとする。

所要量 : 基本となる稼働時間

補正係数 : 1階の柱1本当たりの面積による補正係数

1階の柱1本当たりの面積 <sup>※1</sup>	2階以下	3階以上	1階の柱1本当たりの面積 <sup>※1</sup>	2階以下	3階以上
15㎡ 未満	0.736	1.193	24～27㎡ 未満	1.089	1.364
15～18㎡ 未満	0.824	1.236	27～30㎡ 未満	1.177	1.406
18～21㎡ 未満	0.912	1.278	30～33㎡ 未満	1.265	1.448
21～24㎡ 未満	1.000	1.320	33㎡ 以上	1.353	1.490

※1 1階の柱1本当たりの面積の算定

$$1 \text{ 階の柱 } 1 \text{ 本 当 た り の 面 積 } = ( \text{床面積} \div \text{柱本数} ) \div \text{面積補正係数}$$

床面積 : 地中梁で囲まれた面積

柱本数 : 地中梁で囲まれた面積内にある1階の柱本数

面積補正係数<sup>※2</sup>

(上段の数字はXスパン数)

Yスパン数	1	2	3	4	5	6	7	8	Y係数
1	0.4367	0.5822	0.6650	0.6987	0.7278	0.7486	0.7642	0.7763	2.29
2	0.5848	0.7797	0.8772	0.9357	0.9747	1.0025	1.0234	1.0396	1.71
3	0.6579	0.8772	0.9868	1.0526	1.0965	1.1278	1.1513	1.1696	1.52
4	0.6993	0.9324	1.0490	1.1189	1.1655	1.1988	1.2238	1.2432	1.43
5	0.7299	0.9732	1.0949	1.1679	1.2165	1.2513	1.2774	1.2976	1.37

(注) 1. Xスパン数が8を超える場合の面積補正係数は以下の計算式により算出する。

2. Yスパン数が5を超える場合は、5スパンのY係数とする。

※2 面積補正係数の算定

$$\text{面積補正係数} = \text{Xスパン数} \div ((\text{Xスパン数} \div 2 + 0.5) \times \text{Y係数})$$

表 RA -22- 3 【専】

仕上げ等とりこわし				(延べ面積1㎡当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
特 殊 作 業 員		人	0.140	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

2. 仕上げ等とりこわしは、以下の算定式を用いて、歩掛りを算出する。

$$\text{仕上げ等とりこわし} = \text{所要量} \times \text{補正係数} + \text{加算値}$$

※算定結果の有効数値は、小数点以下第4位を四捨五入し第3位止めとする。

所要量 : 基本となる労務工数

補正係数 : 1階の床面積による補正係数

平均床面積 <sup>※1</sup>	補正係数
400㎡ 未満	1.000
400～600㎡ 未満	1.006
600～800㎡ 未満	1.018
800～1000㎡ 未満	1.030
1000㎡ 以上	1.042

※1 平均床面積の算定

$$\text{平均床面積} = \text{延べ面積} \div \text{建物の階数}$$

加算値 : 建物の階数による加算値

建物の階数	加算値
1～2階	0
3階	0.001
4階	0.002

3. 仕上げ材類集積積込みを含む。

表 RA -22- 4 【専】

コンクリート類集積積込み				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup>	日	0.028	

表 RA -22- 5 【専】

鉄筋切断				(1m <sup>3</sup> 当たり)
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
普 通 作 業 員		人	0.03	
そ の 他		式	1	

(注) 1. SRC造の鉄筋及び鉄骨切断は、別途計上する。

2. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

表 RA -22- 6 【専】

とりこわし機械運転 (1日当たり)						
機械名	規 格	適用単価表	運転労務 (人)	燃料(軽油) (L)	機械損料 (供用日)	備 考
ベ ー ス マ シ ン	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>	単価表1 (RA-22-6-1)	1	94.1	1.64	
ベ ー ス マ シ ン	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.5m <sup>3</sup>	単価表1 (RA-22-6-1)	1	57.7	1.64	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>	単価表1 (RA-22-6-1)	1	94.1	1.64	
ダンプトラック	10 t 積級	単価表2 (RA-22-6-2)	1	58.1	1.29	
ダンプトラック	4 t 積級	単価表2 (RA-22-6-2)	1	32.0	1.29	
ダンプトラック	2 t 積級	単価表2 (RA-22-6-2)	1	20.8	1.29	

別表 RA -22- 6 - 1 【専】

運転1日当たり単価表1 (1日当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
運 転 手 ( 特 殊 )		人		表RA-22- 6 による
燃 料		L		表RA-22- 6 による
機 械 損 料		供用日		表RA-22- 6 による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(特殊)及び燃料とする。

別表 RA -22- 6 - 2 【専】

運転1日当たり単価表2 (1日当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
運 転 手 ( 一 般 )		人		表RA-22- 6 による
燃 料		L		表RA-22- 6 による
機 械 損 料		供用日		表RA-22- 6 による
タ イ ヤ 損 耗 費		供用日		所要量は機械損料による
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)及び燃料とする。

表 RA -22- 7 【専】

とりこわし機械運搬 (1往復当たり)				
名 称	摘 要	単 位	所要量	備 考
トラック運転	11t積	日	別表	所要量は別表RA-22-7-1による

別表 RA -22- 7 - 1 【専】

とりこわし機械運搬					
機械名	規 格	質 量 ( t )	運搬機械		備 考
			規 格	日数 (往復)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>	19.8	トラック11t積	2.0	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.5m <sup>3</sup>	12.1	トラック11t積	1.5	

表 RA -22- 8 【専】

トラック運転 (1日当たり)				
名 称	摘 要	単 位	11t積	備 考
運転手 (一般)		人	1.0	
燃 料	軽油	L	47.3	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手 (一般) 及び燃料とする。

表 RA -22- 9 【専】

とりこわし材運搬 (1m <sup>3</sup> 当たり往復)				
名 称	摘 要	単 位	数 量	備 考
ダンプトラック運転	10t積級	日	D/100	運搬日数(D)は次式による。

運搬日数の算定式

$$100\text{m}^3\text{当たり運搬日数}(D) = 100\text{m}^3\text{当たり運搬日数}(D1) \times \text{補正係数}(k)$$

別表 RA -22- 9 - 1 【専】

ダンプトラック運搬日数(D1)

(100m<sup>3</sup>当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m <sup>3</sup>															
運搬機種	ダンプトラック 10t積級															
D I D 区間：無し																
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.5 以下	6.5 以下	7.5 以下	9.5 以下	11.5 以下	15.5 以下	22.5 以下	49.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.4	1.7	2.0	2.3	2.6	3.0	3.6	4.5	6.1	9.1
D I D 区間：有り																
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.0 以下	8.5 以下	11.0 以下	14.0 以下	19.5 以下	31.5 以下	60.0 以下
運搬日数	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.2	1.4	1.7	2.0	2.3	2.6	3.0	3.6	4.5	6.1	9.1

- (注) 1. 上記別表は、100m<sup>3</sup>のとりこわし量を運搬する日数である。  
 2. 運搬距離は片道距離であり、往路と復路が異なる時は、平均値とする。  
 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。  
 4. D I D (人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。  
 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途積上げとする。

補正係数(k)

名称	無筋コンクリート	木材類	せっこうボード類
補正係数	1.27	0.33	0.44

表 RA -22- 10 【専】

とりこわし材運搬 (小規模、人力積込)

(1m<sup>3</sup>当たり往復)

名称	摘要	単位	数量	備考
ダンプトラック運転	4t積級又は2t積級	日	D/10	運搬日数(D)は次式による

- (注) 1. 適用機械については小規模は4t積級、人力積込は2t積級を標準とするが、現場状況等によりその使用が困難な場合は別途考慮する。

運搬日数の算定式

$$10m^3\text{当たり運搬日数}(D) = 10m^3\text{当たり運搬日数}(D1) \times \text{補正係数}(k)$$

別表 RA -22-10- 1 ダンプトラック運搬日数(D1) 【専】

(10m<sup>3</sup>当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.28m <sup>3</sup>													
運搬機種	ダンプトラック 4t積級													
D I D 区間：無し														
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.2	0.25	0.3	0.35	0.4	0.45	0.5	0.55	0.6	0.8	0.9	1.1	1.5	2.3
D I D 区間：有り														
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下
運搬日数	0.2	0.25	0.3	0.35	0.4	0.45	0.5	0.55	0.6	0.8	0.9	1.1	1.5	2.3

別表 RA -22-10- 2 ダンプトラック運搬日数(D1) 【専】 (10m<sup>3</sup>当たり)

積込機械	バックホウ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m <sup>3</sup>														
運搬機種	ダンプトラック 2t積級														
D I D 区間：無し															
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.45	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	
D I D 区間：有り															
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.45	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	

別表 RA -22-10- 3 ダンプトラック運搬日数(D1) 【専】 (10m<sup>3</sup>当たり)

積込機械	人力														
運搬機種	ダンプトラック 2t積級														
D I D 区間：無し															
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.0 以下	16.0 以下	27.5 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.5	0.55	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	
D I D 区間：有り															
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.5 以下	23.0 以下	60.0 以下	
運搬日数	0.5	0.55	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	1.8	2.3	3.0	4.5	

- (注) 1. 上記別表は、10m<sup>3</sup>のとりこわし量を運搬する日数である。  
 2. 運搬距離は片道距離であり、往路と復路が異なる時は、平均値とする。  
 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。  
 4. D I D (人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。  
 5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途積上げとする。

## 第3編 電気設備工事

### 1. 【第1節 共通工事】

#### 1-1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 1-2 参考歩掛り

##### (1) 適用条件及び留意事項

イ. 配管工事、配線工事及び接地工事に適用する。

ロ. 配線工事における参考歩掛りは、管内配線の歩掛りとする。ただし、表RE-1-12は除く。

ハ. ボックス内の分岐、接続、絶縁抵抗試験及び回路表示を含み、機器への接続は含まない。

ニ. 接地工事における参考歩掛りの労務は、取付け、結線及び試験調整を含む。

(2) 細目工種

(配管工事)

表 RE-1-1 【市】

電線管

細目	摘要	単位	材 料				附属品	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			厚鋼 電線管 [m]	薄鋼 電線管 [m]	ねじなし 電線管 [m]	硬質ビニル 電線管 [m]					
厚鋼電線管 (G)	16	m	1.1				1式 (電線管価格× 0.25)	1式 (材料価格× 0.05)	1式	0.060	
	22									0.080	
	28									0.103	
	36		1.05								0.124
	42										0.170
	54										0.229
	70										0.266
	82										0.323
	92										0.360
	104										0.402
薄鋼電線管 (C)	19	m	1.1			1式 (電線管価格× 0.25)	1式 (材料価格× 0.05)	1式	0.052		
	25									0.070	
	31									0.089	
	39		1.05								0.109
	51										0.147
	63										0.198
	75										0.231
ねじなし 電線管 (E)	19	m	1.1			1式 (電線管価格× 0.5)	1式 (材料価格× 0.05)	1式	0.042		
	25									0.056	
	31									0.071	
	39		1.05								0.087
	51										0.118
	63										0.159
75					0.185						
硬質ビニル 電線管 (VE、HIVE)	16	m	1.1			1式 (電線管価格× 0.3)	1式 (材料価格× 0.05)	1式	0.044		
	22									0.054	
	28									0.064	
	36									0.086	
	42		1.05								0.108
	54										0.130
	70										0.162
	82										0.194

- (注) 1. 本表の電工の歩掛りは、隠ぺい又はコンクリート打込みの場合の歩掛りである。露出配管の場合は、電工の歩掛りを1.2倍し、そのうち、はり巻き配管等の場合で附属品を必要とするときには別途その費用を考慮する必要がある。
2. 労務には、管の切断、ねじ切り（硬質ビニル電線管及びねじなし電線管は除く。）、曲げ、支持金具類の取付け、管内の清掃及び導通調べを含み、アウトレットボックスの取付けを含まない。
3. 雑材料には、支持金具類のうち取付金具を含み、別途計上すべき支持材料は含まない。
4. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-2 【市】

合成樹脂製可とう電線管								
細目	摘要	単位	材 料		雑材料	電工 [人]	その他	備考
			合成樹脂製 可とう電線管 [m]	附属品				
合成樹脂製 可とう電線管 (PF管、CD管)	14	m	1.1	1式 (電線管価格 ×0.25)	1式 (材料価格 ×0.02)	0.028	1式	
	16					0.031		
	22					0.041		
	28					0.052		

- (注) 1. 本表の電工の歩掛りは、隠ぺい又はコンクリート打込みの場合の歩掛りであり、露出配管の場合は、電工の歩掛りを1.2倍して用いる。  
 2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-3 【市】

線び類									
細目	摘要	単位	材 料		雑材料	電工 [人]	その他	備考	
			2種金属線び [m]						
2種金属線び (MM2)	A型 40mm×30mm	m	1	1式 (材料価格 ×0.02)	0.09	0.11	1式		
	B型 40mm×40mm								0.11
	C型 40mm×45mm								0.12
	D型 45mm×30mm								0.11
	E型 45mm×40mm								0.12
	F型 45mm×45mm								0.13

- (注) 1. ボックスつり金物等は別途加算計上する。  
 2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-4 【市】

ケーブルラック									
細目	摘要	単位	材 料		雑材料	電工 [人]	その他	備考	
			ケーブルラック [m]						
ケーブルラック	100mm幅	m	1	1式 (材料価格 ×0.02)	0.130	0.296	1式		
	200mm幅								0.183
	300mm幅								0.243
	400mm幅								0.296
	500mm幅								0.339
	600mm幅								0.365
	800mm幅								0.496
	1000mm幅								0.617

- (注) 1. 多段積みの場合には、1段目(最大幅)以外のものは、本表の電工の歩掛りを0.5倍して用いる。  
 2. つり金物等は別途計上する。  
 3. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-5 【設】

金属トラフ							
細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備 考
			金属トラフ [m]				
金属トラフ	200mm×100mm	m	1	1 式 ( 材料 価格 × 0.02 )	0.52	1 式	
	250mm×100mm		1		0.54		
	300mm×100mm		1		0.56		
	400mm×150mm		1		0.62		
	500mm×150mm		1		0.66		
	500mm×200mm		1		0.68		
	600mm×200mm		1		0.72		
	600mm×250mm		1		0.74		
	600mm×300mm		1		0.76		
	800mm×250mm		1		0.82		
	800mm×300mm		1		0.84		
	800mm×400mm		1		0.88		

(注) 1. 本表以外の寸法のものについては、 $[\text{縦}(\text{mm}) + \text{横}(\text{mm}) + 1000] \times 0.0004$ の値をm当たりの電工の歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-6 【市】

防火区画貫通処理						
細目	摘要	単位	材 料	電 工 [人]	その他	備考
			防火区画貫通処理材料 [か所]			
ケーブルラック（壁）	200mm幅	か所	1式	0.794	1式	
	300mm幅			0.946		
	400mm幅			1.10		
	500mm幅			1.25		
	600mm幅			1.40		
	800mm幅			1.71		
	1000mm幅			2.01		
ケーブルラック（床）	200mm幅	か所	1式	0.722	1式	
	300mm幅			0.860		
	400mm幅			0.998		
	500mm幅			1.14		
	600mm幅			1.27		
	800mm幅			1.55		
	1000mm幅			1.83		
金属管用	(19)	か所	1式	0.022	1式	
	(25)			0.027		
	(31)			0.033		
	(39)			0.037		
	(51)			0.042		
	(63)			0.046		
	(75)			0.050		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-7 【設】

延焼防止処理						
細目	摘要	単位	材 料	電 工 [人]	その他	備考
			延焼防止処理材料 [か所]			
EPS内ラック用(床)	200mm幅	か所	1式	0.505	1式	
	300mm幅			0.602		
	400mm幅			0.699		
	500mm幅			0.795		
	600mm幅			0.892		
	800mm幅			1.09		
	1000mm幅			1.28		

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-8 【市】

プルボックス、位置ボックス								
細目	摘要	単位	材料		雑材料	電工 [人]	その他	備考
			プルボックス [個]	位置ボックス [個]				
プルボックス	150mm×150mm×100mm	個	1		1式 (材料価格×0.02)	0.20	1式	つりボルト及びインサートは加算計上する。
	200mm×200mm×100mm		1			0.25		
	250mm×250mm×100mm		1			0.30		
	300mm×300mm×200mm		1			0.40		
	350mm×350mm×200mm		1			0.45		
	400mm×400mm×200mm		1			0.50		
	450mm×450mm×200mm		1			0.55		
	500mm×500mm×300mm		1			0.65		
	550mm×550mm×300mm		1			0.70		
	600mm×600mm×300mm		1			0.75		
	650mm×650mm×300mm		1			0.80		
	700mm×700mm×300mm		1			0.85		
	750mm×750mm×400mm		1			0.95		
	800mm×800mm×400mm		1			1.00		
	850mm×850mm×400mm		1			1.05		
	900mm×900mm×400mm		1			1.10		
950mm×950mm×400mm	1		1.15					
1000mm×1000mm×500mm	1		1.25					
1100mm×1100mm×500mm	1		1.35					
1200mm×1200mm×500mm	1		1.45					
位置ボックス		個		1		0.1		

- (注) 1. 本表以外の寸法のプルボックスについては、[縦(mm) + 横(mm) + 高さ(mm)] × 0.0005の値を1個当たりの電工の歩掛りとする。  
 2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-9 【市】

位置ボックス用ボンディング							
細目	摘要	単位	材料		電工 [人]	その他	備考
			ラジアスクリップ [個]	線銅裸 [kg]			
ボンディング	位置ボックス	個	—	0.012	0.010	1式	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

## (配線工事)

表 RE-1-10 【市】

600V絶縁電線  
(EM-IE、EM-IC、HIV、IV、IC)

細目	摘要	単位	材 料		電工 [人]	その他	備 考
			600V絶縁電線 [m]	雑材料			
600V絶縁電線	1.0 mm	m	1.15	1式 (材料価格× 0.05)	0.009	1式	
	1.2 mm				0.010		
	1.6 mm				0.010		
	2.0 mm				0.011		
	2.6 mm				0.014		
	2 mm <sup>2</sup>				0.010		
	3.5mm <sup>2</sup>				0.011		
	5.5mm <sup>2</sup>				0.014		
	8 mm <sup>2</sup>		0.016				
	14 mm <sup>2</sup>		0.020				
	22 mm <sup>2</sup>		0.024				
	38 mm <sup>2</sup>		0.032				
	60 mm <sup>2</sup>		0.042				
	100 mm <sup>2</sup>		0.056				
	150 mm <sup>2</sup>		0.073				
	200 mm <sup>2</sup>		0.083				
250 mm <sup>2</sup>	0.098						
325 mm <sup>2</sup>	0.117						
			1.10				

- (注) 1. ダクト類の配線にも適用する。  
 2. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。  
 3. 接地線は、ラック、ピット、トラフ及びダクトとも管内の電工の歩掛りを用いる。  
 4. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-11 【設】

LAN用ケーブル  
(EM-UTP、UTP)

細目	摘要	単位	材 料		電工 [人]	その他	備考
			LAN用ケーブル [m]	雑材料			
LAN用ケーブル	2P	m	1.10	1式 (材料価格×0.03)	0.014	1式	

- (注) 1. ケーブルラック配線の場合は、電工の歩掛りを 1.2倍して用いる。  
 2. ピット、トラフ及び天井内配線の場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。  
 3. 合成樹脂製可とう電線管 (PF管、CD管) 及び波付硬質合成樹脂管内配線の場合は、電工の歩掛りを0.9倍して用いる。  
 4. コンクリート部分にサドル止め (カールプラグ止め) の場合は、電工の歩掛りを2.0倍して用いる。  
 5. 木造部分にサドル止め又はステーブル止めの場合は、電工の歩掛りを1.5倍して用いる。  
 6. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-1-12 【市】

600V絶縁ケーブル  
(EM-EEF、EM-EE、VVF、VVR)

(1) 木造部分にサドル止め又はステーブル止め

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.020	1式	
	2.0mm-2C				0.025		
	2.6mm-2C				0.031		
	1.6mm-3C				0.025		
	2.0mm-3C				0.030		
	2.6mm-3C				0.038		

(2) コンクリート部分にサドル止め(カールプラグを含む)

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.026	1式	
	2.0mm-2C				0.033		
	2.6mm-2C				0.042		
	1.6mm-3C				0.033		
	2.0mm-3C				0.041		
	2.6mm-3C				0.051		

(3) 天井、ピット内配線

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.010	1式	
	2.0mm-2C				0.013		
	2.6mm-2C				0.017		
	1.6mm-3C				0.013		
	2.0mm-3C				0.017		
	2.6mm-3C				0.021		

(4) 管内配線

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			600V絶縁ケーブル [m]				
600V絶縁ケーブル	1.6mm-2C	m	1.10	1式 (材料価格 ×0.03)	0.013	1式	
	2.0mm-2C				0.017		
	2.6mm-2C				0.021		
	1.6mm-3C				0.017		
	2.0mm-3C				0.021		
	2.6mm-3C				0.026		

- (注) 1. その他の管内配線の場合は、600Vポリエチレンケーブルの電工の歩掛りを用いる。  
 2. ケーブルラック配線の場合は、管内配線の電工の歩掛りを1.2倍して用いる。  
 3. 合成樹脂製可とう電線管(PF管、CD管)内配線の場合は、管内配線の電工の歩掛りを0.9倍して用いる。  
 4. 「その他」の率対象は、電工とする。

(接地工事)

表 RE-1-13 【市】

接地工事 (雷保護設備)										
細目	摘要	単位	材 料			雑 材 料	電 工	普 通 作 業 員	そ の 他	備 考
			接 地 銅 板	銅 覆 銅 棒	接 地 極 埋 設 標					
銅板式	900×900×1.5 t	か所	1			1 式 (材料価格× 0.02)	1.53	3.58	1 式	測定共 測定 0.223人 埋設標 0.084人
	500×500×1.5 t		1				0.826	1.20		
	500×250×1.5 t		1				0.609	1.03		
打込式	単独打込	か所		1		0.183	—			
	2 連結打込			1		0.287	—			
	3 連結打込			1		0.383	—			
接地極埋設標	黄銅板製	枚			1	0.307	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

## 2. 【第2節 電力設備工事】

### 2-1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 電灯設備、動力設備、架空線路及び地中線路に適用する。
- ロ. 電灯設備の参考歩掛りの労務は、機材の取付け、結線及び試験調整を含む。
- ハ. 動力設備の参考歩掛りの労務は、機材の取付けを含む。
- ニ. 架空線路の参考歩掛りの労務は、機材の取付け、結線及び試験調整を含む。

(2) 細目工種

(電灯設備)

表 RE-2-1 【設】

配線器具その他

細目	摘要	単位	材 料					雑 材 料	電 工	そ の 他	備考
			リモ コン スイ ッチ	セ レ ク タ ス イ ッ チ 6 L	セ レ ク タ ス イ ッ チ 12 L	リ モ コ ン リ レ ー	リ モ コ ン ト ラ ン ス				
			[個]	[個]	[個]	[個]	[個]	[人]			
リモコンスイッチ		個	1					0.054	1式 (材料価格 ×0.02)	1式	
リモコンセレクトスイッチ	6L	個		1				0.261			
	12L	個			1			0.470			
リモコンリレー		個				1		0.168			
リモコントランス		個					1	0.168			

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-2 【設】

H I D灯器具 (ア)

細目	摘要	単位	材 料		雑 材 料	電 工	そ の 他	備考
			H I D 灯 器 具	灯 具 昇 降 装 置				
			[個]			[人]		
H I D灯器具	投光器 400W以下	個	1		1 式 (材料価格× 0.02)	1.430	1 式	
	投光器 1000W以下		1			1.740		
	直付 250W以下		1			0.304		
	直付 400W以下		1			0.348		
	直付 1000W以下		1			0.417		
	パイペンダント 250W以下		1			0.330		
	パイペンダント 400W以下		1			0.391		
	パイペンダント 1000W以下		1			0.470		
	埋込 150W以下		1			0.240		
	埋込 250W以下		1			0.357		
	埋込 400W以下		1			0.409		
灯具昇降装置	昇降装置	個		1		0.200		
	滑 車			1		0.080		
	ワイヤー	m		1		0.020		

- (注) 1. 安定器を含む。  
2. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-3 【設】

H I D灯器具 (イ)												
細 目	摘 要	単 位	材 料					雑材料	電 工 [人]	その他	備 考	
			H I D 灯 [個]	ポ ー ル								
				T 3.5 [本]	T 4 [本]	T 4.5 [本]	T 5 [本]					T 5.5 [本]
H I D灯器具	ポールライト 100W	灯	1	1				1 式 (材料価格× 0.02)	1.51	1 式		
	100W		1		1		1.51					
	200W		1			1			1.78			
	200W		1				1		1.78			
	200W		1				1		1.78			
	250W		1			1			1.84			
	250W		1				1		1.84			
	250W		1				1		1.84			
	300W		1			1			2.02			
	300W		1				1		2.02			
	300W		1				1		2.02			
	400W		1			1			2.02			
	400W		1				1		2.02			
	400W		1				1		2.02			

- (注) 1. 安定器は内蔵とする。  
 2. 基礎は別途とする。  
 3. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-4 【設】

ガーデンライト								
細 目	摘 要	単 位	材 料		雑材料	電 工 [人]	その他	備 考
			ガーデンライト [灯]					
ガーデンライト	1 灯形	灯	1		1 式 (材料価格× 0.02)	0.755	1 式	
	2 灯形		1	0.906				

- (注) 1. 高さは2m以下とする。  
 2. 基礎は別途とする。  
 3. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-5 【設】

蛍光灯器具（ア）

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			蛍光灯器具 [個]				
蛍光灯器具（露出形）	F L 10W×1	個	1	1 式 （材料価格× 0.05）	0.113	1 式	
	F L 20W×1		1		0.130		
	F L 30W×1		1		0.139		
	F L 40W×1		1		0.209		
	F L 110W×1		1		0.391		
	F L 10W×2	個	1		0.139		
	F L 20W×2		1		0.165		
	F L 30W×2		1		0.183		
	F L 40W×2		1		0.261		
	F L 110W×2		1		0.478		
	F L 10W×3	個	1		0.174		
	F L 20W×3		1		0.209		
	F L 40W×3		1		0.339		
	F L 110W×3		1		0.609		
	F L 10W×4	個	1		0.243		
	F L 20W×4		1		0.304		
	F L 40W×4		1		0.443		
	F L 110W×4		1		0.870		
	F L 20W×5	個	1		0.304		
	F L 40W×5		1		0.443		
F L 110W×5	1		0.870				
F L 20W×6	個	1	0.304				
F L 40W×6		1	0.443				
F L 110W×6		1	0.870				

- (注) 1. 連結器具については、連結数倍とする。  
 2. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。  
 3. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人／個を加算する。  
 4. インサート、つりボルト等の取付けを含む。  
 5. 金属線ぴに取付ける場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。  
 6. 環形蛍光灯器具の場合にも用いる。  
 7. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-6 【設】

蛍光灯器具 (イ)

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			蛍光灯器具 [個]				
蛍光灯器具 (埋込形)	F L 10W×1	個	1	1 式 (材料価格× 0.05)	0.174	1 式	
	F L 20W×1		1		0.200		
	F L 30W×1		1		0.209		
	F L 40W×1		1		0.313		
	F L 110W×1		1		0.591		
	F L 10W×2	個	1		0.209		
	F L 20W×2		1		0.252		
	F L 30W×2		1		0.278		
	F L 40W×2		1		0.391		
	F L 110W×2		1		0.722		
	F L 10W×3	個	1		0.261		
	F L 20W×3		1		0.313		
	F L 40W×3		1		0.513		
	F L 110W×3		1		0.913		
	F L 20W×4	個	1		0.461		
	F L 40W×4		1		0.670		
	F L 110W×4		1		1.30		
	F L 20W×5	個	1		0.461		
	F L 40W×5		1		0.670		
	F L 110W×5		1		1.30		
	F L 20W×6	個	1		0.461		
F L 40W×6	1		0.670				
F L 110W×6	1		1.30				

- (注) 1. 半埋込器具にも適用する。  
 2. 埋込器具の補強材等の取付けは含まない。  
 3. 連結器具については、連結数倍とする。  
 4. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人/個を加算する。  
 5. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人/個を加算する。  
 6. インサート、つりボルト等の取付けを含む。  
 7. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。  
 8. 環形蛍光灯器具の場合にも用いる。  
 9. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-7 【設】

蛍光灯器具 (ウ)

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			蛍光灯器具 [個]				
蛍光灯器具 (つり下げ形)	FL 10W×1	個	1	1式 (材料価格× 0.05)	0.139	1式	
	FL 20W×1		1		0.157		
	FL 30W×1		1		0.165		
	FL 40W×1		1		0.252		
	FL 110W×1		1		0.470		
	FL 10W×2	個	1		0.165		
	FL 20W×2		1		0.200		
	FL 30W×2		1		0.217		
	FL 40W×2		1		0.313		
	FL 110W×2		1		0.574		
	FL 10W×3	個	1		0.209		
	FL 20W×3		1		0.252		
	FL 40W×3		1		0.409		
	FL 110W×3		1		0.730		
	FL 20W×4	個	1		0.365		
	FL 40W×4		1		0.530		
	FL 110W×4		1		1.04		
	FL 20W×5	個	1		0.365		
	FL 40W×5		1		0.530		
	FL 110W×5		1		1.04		
	FL 20W×6	個	1		0.365		
	FL 40W×6		1		0.530		
	FL 110W×6		1		1.04		
	FHF 16W×1	個	1		0.141		
FHF 32W×1	1		0.214				
FHF 16W×2	個	1	0.180				
FHF 32W×2		1	0.266				

- (注) 1. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人/個を加算する。
2. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人/個を加算する。
3. インサート、つりボルト等の取付けを含む。
4. 環形蛍光灯器具の場合にも用いる。
5. 「その他」の率対象は、電工とする。

表 RE-2-8 【設】

H f 蛍光灯器具

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			H f 蛍光灯器具 [個]				
H f 蛍光灯器具 (露出形)	F H F 16W×1	個	1	1 式 (材料価格× 0.05)	0.117	1 式	
	F H F 32W×1		1		0.178		
	F H F 86W×1		1		0.332		
	F H F 16W×2	個	1		0.149		
	F H F 32W×2		1		0.222		
	F H F 32W×6		1		0.377		
H f 蛍光灯器具 (埋込形)	F H F 16W×1	個	1		0.180		
	F H F 32W×1		1		0.266		
	F H F 86W×1		1		0.502		
	F H F 16W×2	個	1		0.227		
	F H F 32W×2		1		0.332		
	F H F 32W×6		1		0.570		
H f コンパ外蛍光灯器具 (露出形)	F H P 32W×3	個	1		0.178		
	F H P 45W×4		1		0.258		
	F H T 16W×1	個	1		0.130		
	F H T 24W×1		1		0.130		
	F H T 32W×1		1		0.130		
	F H T 42W×1		1		0.130		
	F H T 42W×2	個	1	0.150			
	F H T 42W×3	個	1	0.176			
	F H T 42W×4	個	1	0.195			
H f コンパ外蛍光灯器具 (埋込形)	F H P 32W×3	個	1	0.266			
	F H P 45W×4		1	0.392			
	F H T 16W×1	個	1	0.209			
	F H T 24W×1		1	0.209			
	F H T 32W×1		1	0.209			
	F H T 42W×1		1	0.209			
	F H T 42W×2	個	1	0.240			
	F H T 42W×3	個	1	0.282			
	F H T 42W×4	個	1	0.314			

- (注) 1. 半埋込器具にも適用する。  
 2. 埋込器具の補強材等の取付けは含まない。  
 3. 連結器具については、連結数倍とする。  
 4. 蛍光灯器具に白熱灯が内蔵された照明器具であって、白熱灯用として専用の電源が供給されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人/個を加算する。  
 5. 照明制御器を内蔵した照明器具及び別に設置された照明制御器等からの信号により制御されている照明器具は、電工の歩掛りに0.05人/個を加算する。  
 6. インサート、つりボルト等の取付けを含む。  
 7. 金属線びに取付ける場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。  
 8. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。  
 9. 「その他」の率対象は、電工とする。

**表 RE-2-9 【設】**

**白熱灯器具**

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			白熱灯器具 [個]				
コードペンダント		個	1	1式 (材料価格×0.05)	0.120	1式	
パイプペンダント			1		0.144		
チェンペンダント			1		0.144		
シーリングライト			1		0.153		
埋込灯			1		0.209		
ブラケットライト			1		0.130		
レセプタクル			1		0.087		

- (注) 1. インサート、つりボルト等の取付けを含む。  
 2. 埋込器具の補強材等の取付は含まない。  
 3. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。  
 4. 「その他」の率対象は、電工とする。

**表 RE-2-10 【設】**

**非常用照明器具(白熱灯)**

細目	摘要	単位	材 料	雑材料	電工 [人]	その他	備考
			非常用 照明器具 [個]				
非常用照明器具 (露出形)	JE9~30W、I40W	個	1	1式 (材料価格×0.05)	0.130	1式	
非常用照明器具 (埋込形)	JE9~30W、I40W		1		0.209		

- (注) 1. インサート、つりボルト等の取付けを含む。  
 2. 金属線びに取付ける場合は、電工の歩掛りを0.8倍して用いる。  
 3. システム天井用器具は、電工の歩掛りを0.6倍して用い、雑材料は算出しない。  
 4. 「その他」の率対象は、電工とする。



(架空線路)

表 RE-2-12 【設】

建柱(ア) (建柱車利用)								
細目	摘要	単位	材料	雑材料	電 工	普 通 作 業 員	そ の 他	備 考
			木柱 [本]					
木柱	6m	本	1	1式 (材料価格×0.02)	0.270	0.099	1式	
	7m		1		0.270	0.099		
	8m		1		0.313	0.117		
	9m		1		0.313	0.117		
	10m		1		0.391	0.141		

- (注) 1. 建柱車の使用については、現地の状況を十分検討の上、その適否を決定する。  
 2. 建柱車の損料は、請負工事機械経費積算要領に定める「建設機械等損料算定表」により別途計上する。  
 3. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

表 RE-2-13 【設】

建柱(イ) (人力)								
細目	摘要	単位	材料	雑材料	電 工	普 通 作 業 員	そ の 他	備 考
			木柱 [本]					
木柱	6m	本	1	1式 (材料価格×0.02)	0.461	0.252	1式	
	7m		1		0.565	0.296		
	8m		1		0.696	0.339		
	9m		1		0.809	0.426		
	10m		1		1.05	0.539		

- (注) 1. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

表 RE-2-14 【設】

変圧器（柱上取付け）

細目	摘要	単位	材料	雑材料	電 工 [人]	普通 作業 員 [人]	その他	備考
			変 圧 器 [台]					
変圧器 (6kV/3kV)	単相 5kVA	台	1	1式 (材料価格× 0.02)	0.547	0.547	1式	
	単相 10kVA		1		0.644	0.644		
	単相 15kVA		1		0.644	0.644		
	単相 20kVA		1		1.09	1.09		
	単相 25kVA		1		1.09	1.09		
	単相 30kVA		1		1.15	1.15		
	単相 50kVA		1		1.36	1.36		
	単相 75kVA		1		2.24	2.24		
	三相 5kVA		1		0.697	0.697		
	三相 10kVA		1		0.817	0.817		
	三相 15kVA		1		0.817	0.817		
	三相 20kVA		1		1.32	1.32		
	三相 25kVA		1		1.32	1.32		
	三相 30kVA		1		1.45	1.45		
	三相 50kVA		1		1.70	1.70		
	三相 75kVA		1		2.53	2.53		
	単相 10kVA×2	台	2		1.06	1.06		
	単相 15kVA×2		2		1.45	1.45		
	単相 20kVA×2		2		1.79	1.79		
	単相 30kVA×2		2		1.90	1.90		
	三相 10kVA×2		2		1.34	1.34		
	三相 15kVA×2		2		1.78	1.78		
	三相 20kVA×2		2		2.19	2.19		
	三相 30kVA×2		2		2.40	2.40		
三相 10kVA×3	台	3	1.87	1.87				
三相 15kVA×3		3	2.47	2.47				
三相 20kVA×3		3	3.05	3.05				
三相 30kVA×3		3	3.34	3.34				

- (注) 1. 変台板の取付けを含む。  
 2. 「その他」の率対象は、電工及び普通作業員とする。

## (地中線路)

表 RE-2-15 【設】

## 地中管路

細目	摘要	単位	材 料			雑 材 料	電 工 [人]	そ の 他	備考
			コン クリ ート トラフ [本]	ポリ エチ レン 被覆 鋼管 [m]	附 属 品				
コンクリートトラフ	幅120mm	m	2			1 式 (材料価格× 0.02)	0.128	1 式	
	幅150mm		2				0.157		
	幅200mm		2				0.183		
	幅250mm		2				0.209		
	幅300mm		2				0.226		
	幅400mm		2				0.243		
ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)	呼径 25A	m		1.05	1 式 (管価格× 0.15)		0.070	1 式	
	呼径 32A						0.087		
	呼径 40A						0.096		
	呼径 50A						0.113		
	呼径 65A						0.139		
	呼径 80A						0.183		
	呼径100A						0.243		
	呼径125A						0.287		
	呼径150A						0.348		

- (注) 1. 管の敷設及び接続を含む。  
 2. コンクリートトラフは、砂の充填を含む。  
 3. 掘削及び埋戻しは含まない。  
 4. 「その他」の率対象は、電工とする。

### 3. 【第3節 通信・情報設備工事】

#### 3-1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 3-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. テレビ共同受信設備に適用する。

ロ. テレビ共同受信設備の参考歩掛りの労務は、機材の取付け、結線及び試験調整を含む。

(2) 細目工種

(テレビ共同受信設備)

表 RE-3-1 【設】

テレビ共同受信

細目	摘要	単位	材 料		電工 [人]	その他	備 考
			直列ユニット [個]	雑材料			
直列ユニット	中間	個	1	1 式 (材料価格×0.02)	0.150	1 式	プレートは、 樹脂製、ステンレ ス製又は新金属製 とする。
	端末		1		0.133		

(注) 1. 総合調整費は、機器取付け労務費合計の20%とする。

2. 「その他」の率対象は、電工とする。

## 第4編 機械設備工事

### 1. 【第1節 共通工事】

#### 1-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 1-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 配管工事に適用する。

ロ. 配管類及びダクト類の保温工事に適用する。

ハ. 対象配管がステンレス鋼鋼管及び銅管の場合における本歩掛りの呼び径適用は表RM-1-1による。

表RM-1-1【市】

呼び径適用														
	呼 び 径													
鋼管	15 <sup>A</sup>	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
ステンレス鋼鋼管	20 <sup>SU</sup>	25	30	40	50	60	75	80	100	125	150	200	250	300
銅管	20 <sup>CU</sup>	25	32	40	—	50	65	80	100	125	150	—	—	—

(2) 細目工種

配管工事

表RM-1-2【設】

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)

(冷却水) ハウジング形管継手

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.90)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.141	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.177		
	80						0.230		
	100		1.05	1式 (管単価× 1.20)			0.341		
	125						0.403		
	150						0.490		
	200						0.647		
	250						0.871		
	300						1.049		
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.00)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.169	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.212		
	80						0.276		
	100		1.05	1式 (管単価× 1.90)			0.409		
	125						0.484		
	150						0.588		
	200						0.776		
	250						1.045		
	300						1.259		
屋外配管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.05	1式 (管単価× 1.60)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	-	1式
	65						0.159		
	80						0.207		
	100		1.05	1式 (管単価× 1.00)			0.307		
	125						0.363		
	150						0.441		
	200						0.582		
	250						0.784		
	300						0.944		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工、はつり補修とする。

表RM-1-3【設】

排水用鑄鉄管

差込み形RJ管

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [ m ]	継 手	接合材等	支持金物			
機械室・便所配管	75	m	1.05	1式 (管単価× 0.96)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.376	1式 (労務費× 0.08)	1式
	100			1式 (管単価× 0.86)			0.386		
	125			1式 (管単価× 0.73)			0.395		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工、はつり補修とする。

保温工事  
(配管保温)

表RM-1-4【市】

配管保温 (ポリスチレンフォーム)  
給水管、排水管 (1/8)

摘 要				材 料					雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	ポリスチレン フォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]	カバ ー ピ ン [個]						
				20厚	25厚									
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋内露出 (一般居室、廊下)	15	1.03	—	3.5	0.34	12	1式 (材料費× 0.05) 1式 (材料費+雑材料費)× 0.03	0.039	0.020	1式		
			20	1.03	—	3.6	0.36	12					0.042	0.022
			25	1.03	—	3.7	0.39	12					0.043	0.023
			32	1.03	—	3.9	0.42	12					0.044	0.026
			40	1.03	—	4.0	0.44	12					0.048	0.027
			50	1.03	—	4.2	0.49	12					0.051	0.030
			65	1.03	—	4.5	0.55	12					0.057	0.033
			80	1.03	—	4.7	0.60	12					0.062	0.036
			100	—	1.03	5.4	0.75	12					0.083	0.045
			125	—	1.03	5.9	0.85	12					0.102	0.051
			150	—	1.03	6.4	0.95	12					0.119	0.057
			200	—	1.03	7.1	1.15	12					0.166	0.070
			250	—	1.03	8.1	1.36	12					0.199	0.083
300	—	1.03	8.9	1.56	12	0.234	0.095							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（2/8）

区分	摘要			単位	材 料				雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム保温筒[m]		粘着テープ [m]	合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]						
					20厚	25厚		20厚用						25厚用
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.03	—	3.5	1.05	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.039	0.026	1式	
			20	1.03	—	3.6	1.05	—			0.042	0.029		
			25	1.03	—	3.7	1.05	—			0.043	0.030		
			32	1.03	—	3.9	1.05	—			0.044	0.034		
			40	1.03	—	4.0	1.05	—			0.048	0.036		
			50	1.03	—	4.2	1.05	—			0.051	0.039		
			65	1.03	—	4.5	1.05	—			0.057	0.043		
			80	1.03	—	4.7	1.05	—			0.062	0.047		
			100	—	1.03	5.4	—	1.05			0.083	0.059		
			125	—	1.03	5.9	—	1.05			0.102	0.067		
			150	—	1.03	6.4	—	1.05			0.119	0.075		
			200	—	1.03	7.1	—	1.05			0.166	0.091		
			250	—	1.03	8.1	—	1.05			0.199	0.108		
300	—	1.03	8.9	—	1.05	0.234	0.124							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（3/8）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレン フォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚		75幅	100幅	125幅					150幅
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	15	1.03	—	3.5	4.3	—	—	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.075	1式	
			20	1.03	—	3.6	4.7	—	—	—			0.078		
			25	1.03	—	3.7	—	3.6	—	—			0.084		
			32	1.03	—	3.9	—	4.0	—	—			0.088		
			40	1.03	—	4.0	—	4.3	—	—			0.095		
			50	1.03	—	4.2	—	4.9	—	—			0.103		
			65	1.03	—	4.5	—	—	4.3	—			0.112		
			80	1.03	—	4.7	—	—	4.8	—			0.123		
			100	—	1.03	5.4	—	—	6.0	—			0.160		
			125	—	1.03	5.9	—	—	—	5.7			0.186		
			150	—	1.03	6.4	—	—	—	6.4			0.212		
			200	—	1.03	7.1	—	—	—	8.0			0.280		
			250	—	1.03	8.1	—	—	—	9.5			0.367		
300	—	1.03	8.9	—	—	—	11.1	0.462							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（4/8）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレン フォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚		75幅	100幅	125幅					150幅
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.03	—	3.5	4.3	—	—	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.062	1式	
			20	1.03	—	3.6	4.7	—	—	—			0.065		
			25	1.03	—	3.7	—	3.6	—	—			0.072		
			32	1.03	—	3.9	—	4.0	—	—			0.076		
			40	1.03	—	4.0	—	4.3	—	—			0.082		
			50	1.03	—	4.2	—	4.9	—	—			0.090		
			65	1.03	—	4.5	—	—	4.3	—			0.097		
			80	1.03	—	4.7	—	—	4.8	—			0.107		
			100	—	1.03	5.4	—	—	6.0	—			0.142		
			125	—	1.03	5.9	—	—	—	5.7			0.167		
			150	—	1.03	6.4	—	—	—	6.4			0.189		
			200	—	1.03	7.1	—	—	—	8.0			0.245		
			250	—	1.03	8.1	—	—	—	9.5			0.324		
300	—	1.03	8.9	—	—	—	11.1	0.416							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（5/8）

区分	摘要			単位	材 料				雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		アルミガラス クロス化粧 保温筒[m]		アルミガラス クロス粘着 テープ[m]					
					20厚	25厚	60幅	100幅				
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.03	—	1.6	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.039	1式	
			20	1.03	—	1.6	—			0.042		
			25	1.03	—	1.6	—			0.043		
			32	1.03	—	1.7	—			0.044		
			40	1.03	—	1.7	—			0.048		
			50	1.03	—	1.8	—			0.051		
			65	1.03	—	1.9	—			0.057		
			80	1.03	—	1.9	—			0.062		
			100	—	1.03	2.2	—			0.083		
			125	—	1.03	2.3	—			0.102		
			150	—	1.03	2.5	—			0.119		
			200	—	1.03	—	2.7			0.166		
			250	—	1.03	—	3.0			0.199		
300	—	1.03	—	3.3	0.234							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（6/8）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	75幅	100幅					125幅	150幅
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.03	—	3.5	5.1	—	—	—	—	4.3	—	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.078	1式
			20		1.03	—	3.6	5.4	—	—	—	—	4.7	—	—	—			0.081	
			25		1.03	—	3.7	6.0	—	—	—	—	—	3.6	—	—			0.090	
			32		1.03	—	3.9	6.6	—	—	—	—	—	4.0	—	—			0.095	
			40		1.03	—	4.0	7.0	—	—	—	—	—	4.3	—	—			0.103	
			50		1.03	—	4.2	7.9	—	—	—	—	—	4.9	—	—			0.113	
			65		1.03	—	4.5	—	7.2	—	—	—	—	—	4.3	—			0.122	
			80		1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	—	4.8	—			0.135	
			100		—	1.03	5.4	—	10.0	—	—	—	—	—	6.0	—			0.177	
			125		—	1.03	5.9	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.7			0.206	
			150		—	1.03	6.4	—	—	10.8	—	—	—	—	—	6.4			0.236	
			200		—	1.03	7.1	—	—	—	9.9	—	—	—	—	8.0			0.308	
			250		—	1.03	8.1	—	—	—	11.7	—	—	—	—	9.5			0.407	
300	—	1.03	8.9	—	—	—	—	10.9	—	—	—	11.1	0.523							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（7/8）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]		粘 着 テ ー プ [m]	ポリエチレンフィルム [m]										カラ－亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]	
					20厚	25厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.27mm	0.35mm
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.03	—	3.5	5.1	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費× 0.05）  1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.056	0.068	1式	
			20	1.03	—	3.6	5.4	—	—	—	—	0.36	—	0.058					0.073
			25	1.03	—	3.7	6.0	—	—	—	—	0.39	—	0.064					0.078
			32	1.03	—	3.9	6.6	—	—	—	—	0.42	—	0.068					0.085
			40	1.03	—	4.0	7.0	—	—	—	—	0.44	—	0.073					0.089
			50	1.03	—	4.2	7.9	—	—	—	—	0.49	—	0.080					0.099
			65	1.03	—	4.5	—	7.2	—	—	—	0.55	—	0.087					0.111
			80	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	—	0.096					0.121
			100	—	1.03	5.4	—	10.0	—	—	—	0.75	—	0.127					0.150
			125	—	1.03	5.9	—	—	9.6	—	—	0.85	—	0.150					0.170
			150	—	1.03	6.4	—	—	10.8	—	—	0.95	—	0.169					0.191
			200	—	1.03	7.1	—	—	—	9.9	—	—	1.15	0.218					0.233
250	—	1.03	8.1	—	—	—	11.7	—	—	1.36	0.289	0.276							
300	—	1.03	8.9	—	—	—	—	10.9	—	1.56	0.371	0.315							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
給水管、排水管（8/8）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]		粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]										ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]
					20厚	25厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.2mm
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.03	—	3.5	5.1	—	—	—	—	0.34	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.056	0.093	1式
			20		1.03	—	3.6	5.4	—	—	—	—	0.36			0.058	0.099	
			25		1.03	—	3.7	6.0	—	—	—	—	0.39			0.064	0.106	
			32		1.03	—	3.9	6.6	—	—	—	—	0.42			0.068	0.115	
			40		1.03	—	4.0	7.0	—	—	—	—	0.44			0.073	0.121	
			50		1.03	—	4.2	7.9	—	—	—	—	0.49			0.080	0.135	
			65		1.03	—	4.5	—	7.2	—	—	—	0.55			0.087	0.151	
			80		1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60			0.096	0.165	
			100		—	1.03	5.4	—	10.0	—	—	—	0.75			0.127	0.202	
			125		—	1.03	5.9	—	—	9.6	—	—	0.85			0.150	0.229	
			150		—	1.03	6.4	—	—	10.8	—	—	0.95			0.169	0.257	
			200		—	1.03	7.1	—	—	—	9.9	—	1.15			0.218	0.320	
250	—	1.03	8.1	—	—	—	11.7	—	1.36	0.289	0.378							
300	—	1.03	8.9	—	—	—	—	10.9	1.56	0.371	0.432							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-5【市】

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（1/7）

区分	摘要			単位	材 料										雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]						カバー ピン [個]
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅							
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	0.42	12	1式（材料費×0.05）	1式（材料費+雑材料費）×0.03	0.073	0.026	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	0.44	12			0.076	0.027		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	0.47	12			0.080	0.029		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	0.58	12			0.098	0.035		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	12			0.106	0.036		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	0.65	12			0.116	0.039		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	0.71	12			0.131	0.043		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	0.76	12			0.144	0.046		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	0.86	12			0.175	0.052		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	0.97	12			0.211	0.059		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	1.07	12			0.244	0.065		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	1.27	12			0.281	0.077		
			250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	1.55	12			0.380	0.094		
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	1.76	12	0.440	0.107							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（2/7）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]							
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	30厚用						40厚用	50厚用
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.073	0.034	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	1.05	—	—			0.076	0.036		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	1.05	—	—			0.080	0.038		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	1.05	—			0.098	0.046		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	1.05	—			0.106	0.047		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	1.05	—			0.116	0.051		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	1.05	—			0.131	0.056		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	1.05	—			0.144	0.060		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	1.05	—			0.175	0.068		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	1.05	—			0.211	0.077		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	1.05	—			0.244	0.085		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	1.05	—			0.281	0.101		
			250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	—	13.6	—	—	—			1.05	0.380		0.123
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	1.05	0.440	0.140					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（3/7）

摘 要				単 位	材 料											雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.114	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.118		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.124		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.149		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.162		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.178		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.193		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.210		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.262		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.306		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.349		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9			0.448		
			250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	—	13.6	—	—	—			11.0		0.560
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	12.6	0.673					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（4/7）

摘 要				単 位	材 料											雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.083	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.089		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.097		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.112		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.124		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.136		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.147		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.160		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.203		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.237		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.271		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9			0.346		
250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0	0.441							
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6	0.537							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（5/7）

区分	摘要			単位	材 料											雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム保温筒[m]			粘着テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	暗渠内（ピット内を含む。）	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.100	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.104		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.108		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.134		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.144		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.157		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.176		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.192		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.238		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.286		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.325		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9			0.383		
			250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0			0.516		
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6	0.598							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（6/7）

区分	摘要			単位	材 料										雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]						
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm						0.35mm
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	0.42	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.073	0.085	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	0.44	—			0.076	0.089		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	0.47	—			0.080	0.095		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	0.58	—			0.098	0.117		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	—			0.106	0.121		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	0.65	—			0.116	0.131		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	0.71	—			0.131	0.143		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	0.76	—			0.144	0.153		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	0.86	—			0.175	0.174		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	0.97	—			0.211	0.196		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	1.07	—			0.244	0.216		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	—	11.0	—	—			1.27	0.281		0.256
250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	—	13.6	—	—	—	1.55	0.380	0.312					
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	1.76	0.440	0.355				

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 冷水・冷温水管（膨張管を含む。）（7/7）

区分	摘要			単位	材 料										雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]					
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	0.42	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.073	0.115	1式
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	0.44	0.076			0.121		
			25	1.03	—	—	4.1	7.4	—	—	—	—	0.47	0.080			0.129		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	0.58	0.098			0.159		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	0.60	0.106			0.165		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	0.65	0.116			0.178		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	0.71	0.131			0.195		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	0.76	0.144			0.208		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	0.86	0.175			0.237		
			125	—	1.03	—	6.3	—	—	11.0	—	—	0.97	0.211			0.267		
			150	—	1.03	—	6.8	—	—	12.2	—	—	1.07	0.244			0.294		
			200	—	1.03	—	7.7	—	—	—	—	11.0	—	1.27			0.281	0.349	
250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	—	13.6	—	1.55	0.380	0.426						
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	—	12.4	1.76	0.440	0.484						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-6【市】

配管保温（ポリスチレンフォーム）

冷水管（冷水温度2～4℃）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅					125幅	150幅
冷水管（冷水温度2～4℃）	ポリスチレンフォーム	機械室、書庫、倉庫	15	1.03	—	—	3.8	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.114	1式	
			20	1.03	—	—	3.9	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.118		
			25	—	1.03	—	4.4	9.0	—	—	—	—	5.6	—	—			0.127		
			32	—	1.03	—	4.6	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.149		
			40	—	1.03	—	4.7	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.162		
			50	—	1.03	—	4.9	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.178		
			65	—	1.03	—	5.2	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.193		
			80	—	1.03	—	5.4	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.210		
			100	—	1.03	—	5.9	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.262		
			125	—	—	1.03	6.9	—	—	12.0	—	—	—	—	7.2			0.311		
			150	—	—	1.03	7.3	—	—	13.2	—	—	—	—	7.9			0.354		
			200	—	—	1.03	8.2	—	—	—	11.8	—	—	—	9.5			0.453		
			250	—	—	1.03	9.0	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0			0.560		
300	—	—	1.03	9.9	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6	0.673							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

表RM-1-7【市】

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 ブライン管（1/7）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他																					
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]						カバー ピン [個]																				
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅																											
ブ ラ イ ン 管	ポ リ ス チ レ ン フ ォ ー ム	屋 内 露 出 (一 般 居 室 、 廊 下 )	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	0.50	12	1 式 ( 材 料 費 × 0.05 )  1 式 ( 材 料 費 + 雑 材 料 費 ) × 0.03 )	0.076	0.027	1 式																						
			20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	0.52	12					0.079	0.028																				
			25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	0.55	12							0.083	0.030																		
			32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	0.66	12									0.102	0.037																
			40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	0.68	12											0.110	0.038														
			50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	0.73	12													0.120	0.041												
			65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	0.79	12															0.135	0.045										
			80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	0.84	12																	0.148	0.048								
			100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	1.06	12																			0.180	0.054						
			125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	1.17	12																					0.216	0.061				
			150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	1.27	12																							0.249	0.067		
			200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	1.47	12																									0.286	0.079
			250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	1.67	12																										
300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	1.88	12	0.445	0.109																											

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 ブライン管（2/7）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]							
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	40厚用						50厚用	65厚用
ブ ラ イ ン 管	ポ リ ス チ レ ン フ ォ ー ム	屋 内 露 出 (一 般 居 室 、 廊 下 )	15	1.03	-	-	4.2	8.1	-	-	-	-	1.05	-	-	1 式 (材 料 費 × 0.05 )	1 式 (材 料 費 + 雑 材 料 費 ) × 0.03 )	0.076	0.036	1 式	
			20	1.03	-	-	4.3	8.5	-	-	-	-	1.05	-	-			0.079	0.037		
			25	1.03	-	-	4.4	9.0	-	-	-	-	1.05	-	-			0.083	0.039		
			32	-	1.03	-	5.3	-	8.8	-	-	-	-	1.05	-			0.102	0.049		
			40	-	1.03	-	5.5	-	9.3	-	-	-	-	1.05	-			0.110	0.050		
			50	-	1.03	-	5.6	-	9.9	-	-	-	-	1.05	-			0.120	0.054		
			65	-	1.03	-	5.9	-	10.7	-	-	-	-	1.05	-			0.135	0.059		
			80	-	1.03	-	6.0	-	-	9.6	-	-	-	1.05	-			0.148	0.063		
			100	-	-	1.03	7.4	-	-	12.3	-	-	-	-	1.05			0.180	0.071		
			125	-	-	1.03	7.7	-	-	13.5	-	-	-	-	1.05			0.216	0.080		
			150	-	-	1.03	8.2	-	-	14.6	-	-	-	-	1.05			0.249	0.088		
			200	-	-	1.03	9.0	-	-	-	12.9	-	-	-	1.05			0.286	0.103		
			250	-	-	1.03	9.7	-	-	-	14.7	-	-	-	1.05			0.385	0.125		
300	-	-	1.03	10.6	-	-	-	-	13.3	-	-	1.05	0.445	0.142							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 ブライン管（3/7）

摘 要				単 位	材 料											雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
ブ ラ イ ン 管	ポ リ ス チ レ ン フ ォ ー ム	機 械 室 、 書 庫 、 倉 庫	15	1.03	-	-	4.2	8.1	-	-	-	-	5.0	-	-	1 式 （ 材 料 費 ＋ 雑 材 料 費 ） × 0.03 （ 材 料 費 × 0.05 ）	1 式 （ 材 料 費 ＋ 雑 材 料 費 ） × 0.03 （ 材 料 費 × 0.05 ）	0.117	1 式	
			20	1.03	-	-	4.3	8.5	-	-	-	-	5.2	-	-			0.121		
			25	1.03	-	-	4.4	9.0	-	-	-	-	5.6	-	-			0.127		
			32	-	1.03	-	5.3	-	8.8	-	-	-	-	5.2	-			0.153		
			40	-	1.03	-	5.5	-	9.3	-	-	-	-	5.6	-			0.166		
			50	-	1.03	-	5.6	-	9.9	-	-	-	-	5.9	-			0.182		
			65	-	1.03	-	5.9	-	10.7	-	-	-	-	6.6	-			0.197		
			80	-	1.03	-	6.0	-	-	9.6	-	-	-	-	5.6			0.214		
			100	-	-	1.03	7.4	-	-	12.3	-	-	-	-	7.3			0.267		
			125	-	-	1.03	7.7	-	-	13.5	-	-	-	-	8.1			0.311		
			150	-	-	1.03	8.2	-	-	14.6	-	-	-	-	8.8			0.354		
			200	-	-	1.03	9.0	-	-	-	12.9	-	-	-	10.4			0.453		
			250	-	-	1.03	9.7	-	-	-	14.7	-	-	-	11.9			0.565		
300	-	-	1.03	10.6	-	-	-	-	13.3	-	-	13.5	0.678							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 ブライン管（4/7）

摘 要				単 位	材 料											雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
ブ ラ イ ン 管	ポ リ ス チ レ ン フ ォ ー ム	天 井 内 、 パ イ プ シ ャ フ ト 内 及 び 空 隙 壁 中	15	1.03	-	-	4.2	8.1	-	-	-	-	5.0	-	-	1 式 （ 材 料 費 × 0.05 ）  1 式 （ 材 料 費 + 雑 材 料 費 ） × 0.03 （ ）	0.086	1 式		
			20	1.03	-	-	4.3	8.5	-	-	-	-	5.2	-	-				0.092	
			25	1.03	-	-	4.4	9.0	-	-	-	-	5.6	-	-				0.100	
			32	-	1.03	-	5.3	-	8.8	-	-	-	-	5.2	-				0.116	
			40	-	1.03	-	5.5	-	9.3	-	-	-	-	5.6	-				0.128	
			50	-	1.03	-	5.6	-	9.9	-	-	-	-	5.9	-				0.140	
			65	-	1.03	-	5.9	-	10.7	-	-	-	-	6.6	-				0.151	
			80	-	1.03	-	6.0	-	-	9.6	-	-	-	-	5.6				0.164	
			100	-	-	1.03	7.4	-	-	12.3	-	-	-	-	7.3				0.208	
			125	-	-	1.03	7.7	-	-	13.5	-	-	-	-	8.1				0.242	
			150	-	-	1.03	8.2	-	-	14.6	-	-	-	-	8.8				0.276	
			200	-	-	1.03	9.0	-	-	-	12.9	-	-	-	10.4				0.351	
			250	-	-	1.03	9.7	-	-	-	14.7	-	-	-	11.9				0.446	
300	-	-	1.03	10.6	-	-	-	-	13.3	-	-	13.5	0.542							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
 ブライン管（5/7）

摘要				単 位	材 料											雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミ ガラスクロス [m]						
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
ブ ラ イ ン 管	ポリスチレンフォーム	暗渠内（ピット内を含む。）	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	5.0	—	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費+雑材料費）× 0.03	0.103	1式	
			20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	5.2	—	—			0.107		
			25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	5.6	—	—			0.111		
			32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	—	5.2	—			0.138		
			40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	—	5.6	—			0.148		
			50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	—	5.9	—			0.161		
			65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	—	6.6	—			0.180		
			80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	—	—	5.6			0.196		
			100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	—	—	7.3			0.243		
			125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	—	8.1			0.291		
			150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	—	8.8			0.330		
			200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	—	—	10.4			0.388		
			250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	—	—	11.9			0.521		
300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	—	—	13.5	0.603							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
ブライン管（6/7）

区分	摘要			単位	材 料										雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他																				
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は 熔融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]																									
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm						0.35mm																			
ブライン管	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	—	0.50	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.076	0.090	1式																				
			20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	—	0.52	—					0.079	0.094																		
			25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	—	0.55	—							0.083	0.100																
			32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	—	0.66	—									0.102	0.123														
			40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	—	0.68	—											0.110	0.127												
			50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	—	0.73	—													0.120	0.137										
			65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	—	0.79	—															0.135	0.149								
			80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	—	0.84	—																	0.148	0.159						
			100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	—	1.06	—																			0.180	0.181				
			125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	—	—	1.17																					0.216	0.203		
			150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	—	—	1.27																							0.249	0.223
			200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	—	12.9	—	—	1.47																								
250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	—	14.7	—	—	1.67	0.385	0.319																									
300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	—	13.3	—	1.88			0.445	0.362																							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ポリスチレンフォーム）  
ブライン管（7/7）

区分	摘要			単位	材 料										雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォーム 保温筒[m]			粘着 テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m]					ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]					
					40厚	50厚	65厚		100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						
ブライン管	ポリスチレンフォーム	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.03	—	—	4.2	8.1	—	—	—	—	0.50	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.076	0.120	1式	
			20	1.03	—	—	4.3	8.5	—	—	—	—	0.52			0.079	0.126		
			25	1.03	—	—	4.4	9.0	—	—	—	—	0.55			0.083	0.134		
			32	—	1.03	—	5.3	—	8.8	—	—	—	0.66			0.102	0.165		
			40	—	1.03	—	5.5	—	9.3	—	—	—	0.68			0.110	0.171		
			50	—	1.03	—	5.6	—	9.9	—	—	—	0.73			0.120	0.184		
			65	—	1.03	—	5.9	—	10.7	—	—	—	0.79			0.135	0.201		
			80	—	1.03	—	6.0	—	—	9.6	—	—	0.84			0.148	0.214		
			100	—	—	1.03	7.4	—	—	12.3	—	—	1.06			0.180	0.244		
			125	—	—	1.03	7.7	—	—	13.5	—	—	1.17			0.216	0.274		
			150	—	—	1.03	8.2	—	—	14.6	—	—	1.27			0.249	0.301		
			200	—	—	1.03	9.0	—	—	—	12.9	—	1.47			0.286	0.356		
250	—	—	1.03	9.7	—	—	—	14.7	—	1.67	0.385	0.433							
300	—	—	1.03	10.6	—	—	—	—	13.3	1.88	0.445	0.491							

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-8【市】

配管保温（ロックウール）														
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（1/9）														
区分	摘要			単位	材 料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]	カバー ピン [個]					
					20厚	25厚	40厚							
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.05	—	—	0.34	12	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.040	0.020	1式	
			20	1.05	—	—	0.36	12			0.042	0.022		
			25	1.05	—	—	0.39	12			0.043	0.023		
			32	1.05	—	—	0.42	12			0.045	0.026		
			40	1.05	—	—	0.44	12			0.048	0.027		
			50	1.05	—	—	0.49	12			0.052	0.030		
			65	1.05	—	—	0.55	12			0.058	0.033		
			80	1.05	—	—	0.60	12			0.064	0.036		
			100	—	1.05	—	0.75	12			0.086	0.045		
			125	—	1.05	—	0.85	12			0.105	0.052		
			150	—	1.05	—	0.95	12			0.124	0.057		
			200	—	—	1.05	1.27	12			0.186	0.077		
			250	—	—	1.05	1.55	12			0.220	0.092		
300	—	—	1.05	1.76	12	0.256	0.104							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（2/9）

摘要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]							
					20厚	25厚	40厚	20厚用	25厚用	40厚用					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.05	—	—	1.05	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.040	0.026	1式	
			20	1.05	—	—	1.05	—	—			0.042	0.029		
			25	1.05	—	—	1.05	—	—			0.043	0.030		
			32	1.05	—	—	1.05	—	—			0.045	0.034		
			40	1.05	—	—	1.05	—	—			0.048	0.036		
			50	1.05	—	—	1.05	—	—			0.052	0.039		
			65	1.05	—	—	1.05	—	—			0.058	0.043		
			80	1.05	—	—	1.05	—	—			0.064	0.047		
			100	—	1.05	—	—	1.05	—			0.086	0.059		
			125	—	1.05	—	—	1.05	—			0.105	0.068		
			150	—	1.05	—	—	1.05	—			0.124	0.075		
			200	—	—	1.05	—	—	1.05			0.186	0.101		
250	—	—	1.05	—	—	1.05	0.220	0.120							
300	—	—	1.05	—	—	1.05	0.256	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（3/9）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			原紙 [m <sup>2</sup> ]	アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚	40厚		75幅	100幅	125幅	150幅				
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	0.23	4.3	—	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.075	1式	
			20	1.05	—	—	0.25	4.7	—	—	—	0.078				
			25	1.05	—	—	0.27	—	3.6	—	—	0.085				
			32	1.05	—	—	0.31	—	4.0	—	—	0.088				
			40	1.05	—	—	0.33	—	4.3	—	—	0.095				
			50	1.05	—	—	0.37	—	4.9	—	—	0.104				
			65	1.05	—	—	0.43	—	—	4.3	—	0.112				
			80	1.05	—	—	0.48	—	—	4.8	—	0.123				
			100	—	1.05	—	0.61	—	—	—	4.9	0.164				
			125	—	1.05	—	0.71	—	—	—	5.7	0.192				
			150	—	1.05	—	0.81	—	—	—	6.4	0.219				
			200	—	—	1.05	1.11	—	—	—	8.9	0.316				
250	—	—	1.05	1.30	—	—	—	10.4	0.386							
300	—	—	1.05	1.50	—	—	—	12.0	0.470							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（4/9）

区分	摘要			単位	材 料				雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			アルミガラス 化粧原紙 [m <sup>2</sup> ]				
					20厚	25厚	40厚					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	15	1.05	—	—	0.23	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.052	1式	
			20	1.05	—	—	0.25			0.056		
			25	1.05	—	—	0.27			0.061		
			32	1.05	—	—	0.31			0.065		
			40	1.05	—	—	0.33			0.071		
			50	1.05	—	—	0.37			0.077		
			65	1.05	—	—	0.43			0.082		
			80	1.05	—	—	0.48			0.091		
			100	—	1.05	—	0.61			0.122		
			125	—	1.05	—	0.71			0.143		
			150	—	1.05	—	0.81			0.163		
			200	—	—	1.05	1.11			0.231		
250	—	—	1.05	1.30	0.291							
300	—	—	1.05	1.50	0.359							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（5/9）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]								
					20厚	25厚	40厚	75幅	100幅	125幅	150幅					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	m	1.05	—	—	4.3	—	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.052	1式	
			20		1.05	—	—	4.7	—	—	—			0.056		
			25		1.05	—	—	—	3.6	—	—			0.061		
			32		1.05	—	—	—	4.0	—	—			0.065		
			40		1.05	—	—	—	4.3	—	—			0.071		
			50		1.05	—	—	—	4.9	—	—			0.077		
			65		1.05	—	—	—	—	4.3	—			0.082		
			80		1.05	—	—	—	—	4.8	—			0.091		
			100		—	1.05	—	—	—	—	4.9			0.122		
			125		—	1.05	—	—	—	—	5.7			0.143		
			150		—	1.05	—	—	—	—	6.4			0.163		
			200		—	—	1.05	—	—	—	8.9			0.231		
			250		—	—	1.05	—	—	—	10.4			0.291		
300	—	—	1.05	—	—	—	12.0	0.359								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（6/9）

区分	摘要			単位	材料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		アルミガラスクロス化粧保温筒 [m]			アルミガラスクロス粘着テープ [m]					
					20厚	25厚	40厚	60幅	100幅				
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.05	—	—	1.6	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.040	1式	
			20	1.05	—	—	1.6	—			0.042		
			25	1.05	—	—	1.6	—			0.043		
			32	1.05	—	—	1.7	—			0.045		
			40	1.05	—	—	1.7	—			0.048		
			50	1.05	—	—	1.8	—			0.052		
			65	1.05	—	—	1.9	—			0.058		
			80	1.05	—	—	1.9	—			0.064		
			100	—	1.05	—	2.2	—			0.086		
			125	—	1.05	—	2.3	—			0.105		
			150	—	1.05	—	2.4	—			0.124		
			200	—	—	1.05	—	2.9			0.186		
			250	—	—	1.05	—	3.2			0.220		
300	—	—	1.05	—	3.5	0.256							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（7/9）

区分	摘要			単位	材料											雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	75幅	100幅	125幅					150幅
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	4.3	—	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.062	1式	
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	4.7	—	—	—			0.068		
			25	1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	—	3.6	—	—			0.073		
			32	1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	—	4.0	—	—			0.078		
			40	1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	—	4.3	—	—			0.086		
			50	1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	—	4.9	—	—			0.094		
			65	1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	—	—	4.3	—			0.102		
			80	1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	—	—	4.8	—			0.113		
			100	—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	—	—	—	4.9			0.150		
			125	—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	—	—	—	5.7			0.177		
			150	—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	—	—	—	6.4			0.201		
			200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9			0.284		
			250	—	—	1.05	—	—	—	—	12.9	—	—	—	10.4			0.363		
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	11.8	—	—	12.0	0.428							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（8/9）

区分	摘要			単位	材 料								雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他		
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]	
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.27mm	0.35mm
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.046	0.068	1式		
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—		0.049	0.073			
			25	1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39	—		0.052	0.078			
			32	1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42	—		0.056	0.085			
			40	1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44	—		0.061	0.089			
			50	1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49	—		0.066	0.099			
			65	1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	0.55	—		0.071	0.111			
			80	1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	0.60	—		0.078	0.121			
			100	—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	0.75	—		0.107	0.151			
			125	—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	0.85	—		0.122	0.172			
			150	—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	0.95	—		0.143	0.191			
			200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—		0.201	0.256			
250	—	—	1.05	—	—	—	—	12.9	—	—	0.250	0.298							
300	—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	0.315	0.339							

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（9/9）

区分	摘要			単位	材料									雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]					
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.046	0.093	1式	
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36			0.049	0.099		
			25	1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39			0.052	0.106		
			32	1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42			0.056	0.115		
			40	1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44			0.061	0.121		
			50	1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49			0.066	0.135		
			65	1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	0.55			0.071	0.151		
			80	1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	0.60			0.078	0.165		
			100	—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	0.75			0.107	0.205		
			125	—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	0.85			0.122	0.234		
			150	—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	0.95			0.143	0.261		
			200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—			1.27	0.201		0.349
250	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.9	—	1.48	0.250	0.406					
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	11.8	—	1.68	0.315	0.462					

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-9【市】

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（1/8）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他																					
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]	カバ ー ピ ン [個]																			
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅																										
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	12	1式（材料費× 0.05） 1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.060	0.026	1式																				
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	12					0.064	0.027																		
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	12							0.068	0.029																
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	12									0.078	0.035														
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	12											0.084	0.036												
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	12													0.091	0.039										
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	12															0.098	0.043								
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76	12																	0.108	0.046						
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	12																			0.141	0.052				
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	12																					0.161	0.059		
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	12																							0.186	0.065
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.27	12																								
250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	1.60	12	0.298	0.094																										
300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.81	12			0.369	0.107																								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（2/8）

摘要				単 位	材 料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他			
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]								
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	30厚用						40厚用	50厚用	
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.060	0.034	1式		
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	1.05	—	—					0.064	0.036
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	1.05	—	—					0.068	0.038
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	1.05	—					0.078	0.046
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	1.05	—					0.084	0.047
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	1.05	—					0.091	0.051
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	1.05	—					0.098	0.056
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	1.05	—					0.108	0.060
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	1.05	—					0.141	0.068
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	1.05	—					0.161	0.077
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	1.05	—					0.186	0.085
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.05	—					0.201	0.101
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	1.05					0.298	0.123
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	1.05	0.369	0.140							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（3/8）

摘要				単 位	材 料											雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					原紙 [m <sup>2</sup> ]	アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅		100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	4.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.096	1式
			20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32	4.2	—	—	0.100				
			25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35	4.6	—	—	0.109				
			32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.46	—	4.5	—	0.121				
			40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.48	—	4.8	—	0.130				
			50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.52	—	5.2	—	0.142				
			65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.58	—	5.8	—	0.154				
			80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.63	—	—	5.0	0.168				
			100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.73	—	—	5.8	0.213				
			125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.82	—	—	6.6	0.249				
			150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	0.92	—	—	7.3	0.282				
			200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.11	—	—	8.9	0.385				
			250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	1.38	—	—	11.0			0.470	
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	1.57	—	—	12.6	0.564						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（4/8）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]									アルミガラス 化粧原紙 [m <sup>2</sup> ]
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅					
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.069	1式
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32			0.074	
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35			0.080	
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.46			0.090	
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.48			0.097	
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.52			0.106	
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.58			0.114	
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.63			0.126	
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.73			0.162	
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.82			0.188	
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	0.92			0.213	
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.11			0.291	
250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	1.38	0.366						
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	1.57	0.444						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（5/8）

摘 要				単 位	材 料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅					125幅	150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.069	1式
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.074	
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.080	
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.090	
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.097	
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.106	
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.114	
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.126	
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.162	
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.188	
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.213	
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9			0.291	
250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0	0.366							
300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6	0.444							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（6/8）

摘要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミ ガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.078	1式	
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—				0.085
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—				0.092
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—				0.104
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—				0.113
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—				0.122
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—				0.133
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0				0.147
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8				0.188
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6				0.221
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3				0.248
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9				0.338
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—				11.0
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	—	12.6	0.505					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（7/8）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm					
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.060	0.085	1式
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	—			0.064	0.089	
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	—			0.068	0.095	
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	—			0.078	0.117	
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	—			0.084	0.121	
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	—			0.091	0.131	
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	—			0.098	0.143	
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76	—			0.108	0.153	
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	—			0.141	0.174	
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	—			0.161	0.196	
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	—			0.186	0.216	
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.27			0.201	0.256	
250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	—	1.55	0.298	0.312							
300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	1.76	0.369	0.355							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（8/8）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]	
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.2mm	
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	—	0.42	1式（材料費× 0.05）  1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.060	0.115	1式		
			20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	—	0.44					0.064	0.121
			25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	—	0.47					0.068	0.129
			32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	0.58					0.078	0.159
			40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	0.60					0.084	0.165
			50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	0.65					0.091	0.178
			65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	0.71					0.098	0.195
			80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	0.76					0.108	0.208
			100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	0.86					0.141	0.237
			125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	0.97					0.161	0.267
			150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	1.07					0.186	0.294
			200	—	1.05	—	—	—	—	—	11.0	—	1.27					0.201	0.349
250	—	—	1.05	—	—	—	—	—	13.6	—	1.55	0.298	0.426						
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	—	12.4	1.76	0.369	0.484						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-10【市】

配管保温（ロックウール）														
蒸気管（1/9）														
摘 要				単 位	材 料				雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]						カバ ー ピ ン [個]
					20厚	30厚	40厚							
蒸 気 管	ロ ック ウ ール	屋 内 露 出 (一 般 居 室 、 廊 下 )	15	1.05	—	—	0.34	12	1 式 (材 料 費 × 0.05 )	1 式 (材 料 費 + 雑 材 料 費 ) × 0.03 )	0.040	0.022	1 式	
			20	1.05	—	—	0.36	12			0.042	0.023		
			25	1.05	—	—	0.39	12			0.043	0.025		
			32	—	1.05	—	0.51	12			0.052	0.030		
			40	—	1.05	—	0.53	12			0.055	0.032		
			50	—	1.05	—	0.58	12			0.061	0.034		
			65	—	—	1.05	0.71	12			0.079	0.043		
			80	—	—	1.05	0.76	12			0.087	0.046		
			100	—	—	1.05	0.86	12			0.107	0.052		
			125	—	—	1.05	0.97	12			0.129	0.059		
			150	—	—	1.05	1.07	12			0.149	0.065		
			200	—	—	1.05	1.27	12			0.194	0.077		
			250	—	—	1.05	1.55	12			0.228	0.092		
300	—	—	1.05	1.76	12	0.263	0.104							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）  
蒸気管（2/9）

区分	摘要			単位	材 料						雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]							
					20厚	30厚	40厚	20厚用	30厚用	40厚用					
蒸気管	ロックウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.05	—	—	1.05	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.040	0.029	1式	
			20	1.05	—	—	1.05	—	—			0.042	0.030		
			25	1.05	—	—	1.05	—	—			0.043	0.033		
			32	—	1.05	—	—	1.05	—			0.052	0.039		
			40	—	1.05	—	—	1.05	—			0.055	0.042		
			50	—	1.05	—	—	1.05	—			0.061	0.045		
			65	—	—	1.05	—	—	1.05			0.079	0.056		
			80	—	—	1.05	—	—	1.05			0.087	0.060		
			100	—	—	1.05	—	—	1.05			0.107	0.068		
			125	—	—	1.05	—	—	1.05			0.129	0.077		
			150	—	—	1.05	—	—	1.05			0.149	0.085		
			200	—	—	1.05	—	—	1.05			0.194	0.101		
			250	—	—	1.05	—	—	1.05			0.228	0.120		
300	—	—	1.05	—	—	1.05	0.263	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）  
蒸気管（3/9）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			原紙 [m <sup>2</sup> ]	アルミガラスクロス [m]						
					20厚	30厚	40厚		100幅	125幅					150幅
蒸気管	ロックウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	0.23	3.0	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.078	1式	
			20	1.05	—	—	0.25	3.2	—	—	0.082				
			25	1.05	—	—	0.27	3.6	—	—	0.089				
			32	—	1.05	—	0.38	5.0	—	—	0.100				
			40	—	1.05	—	0.40	5.3	—	—	0.106				
			50	—	1.05	—	0.45	—	4.5	—	0.117				
			65	—	—	1.05	0.58	—	5.8	—	0.130				
			80	—	—	1.05	0.63	—	—	5.0	0.142				
			100	—	—	1.05	0.73	—	—	5.8	0.183				
			125	—	—	1.05	0.82	—	—	6.6	0.214				
			150	—	—	1.05	0.92	—	—	7.3	0.243				
			200	—	—	1.05	1.11	—	—	8.9	0.339				
			250	—	—	1.05	1.30	—	—	10.5	0.411				
300	—	—	1.05	1.50	—	—	12.0	0.498							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）  
蒸気管（4/9）

摘 要				単 位	材 料				雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			アルミガラス 化粧原紙 [m <sup>2</sup> ]				
					20厚	30厚	40厚					
蒸 気 管	ロ ッ ク ウ ー ル	機 械 室 、 書 庫 、 倉 庫	15	1.05	—	—	0.23	1 式 （ 材 料 費 × 0.05 ）	1 式 （ 材 料 費 + 雑 材 料 費 ） × 0.03 ）	0.054	1 式	
			20	1.05	—	—	0.25			0.058		
			25	1.05	—	—	0.27			0.064		
			32	—	1.05	—	0.38			0.072		
			40	—	1.05	—	0.40			0.078		
			50	—	1.05	—	0.45			0.085		
			65	—	—	1.05	0.58			0.093		
			80	—	—	1.05	0.63			0.103		
			100	—	—	1.05	0.73			0.135		
			125	—	—	1.05	0.82			0.158		
			150	—	—	1.05	0.92			0.180		
			200	—	—	1.05	1.11			0.248		
250	—	—	1.05	1.30	0.311							
300	—	—	1.05	1.50	0.383							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）  
蒸気管（5/9）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]						
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅				
蒸 気 管	ロ ッ ク ウ ー ル	天 井 内 、 パ イ プ シ ャ フ ト 内 及 び 空 隙 壁 中	15	m	1.05	—	—	3.0	—	—	1 式 （ 材 料 費 ＋ 雑 材 料 費 ） × 0.03 ）	0.054	1 式	
			20	1.05	—	—	3.2	—	—	0.058				
			25	1.05	—	—	3.6	—	—	0.064				
			32	—	1.05	—	5.0	—	—	0.072				
			40	—	1.05	—	5.3	—	—	0.078				
			50	—	1.05	—	—	4.5	—	0.085				
			65	—	—	1.05	—	5.8	—	0.093				
			80	—	—	1.05	—	—	5.0	0.103				
			100	—	—	1.05	—	—	5.8	0.135				
			125	—	—	1.05	—	—	6.6	0.158				
			150	—	—	1.05	—	—	7.3	0.180				
			200	—	—	1.05	—	—	8.9	0.248				
			250	—	—	1.05	—	—	10.5	0.311				
300	—	—	1.05	—	—	12.0	0.383							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）  
蒸気管（6/9）

区分	摘要			単位	材 料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		アルミガラスクロス化粧保温筒 [m]			アルミガラスクロス粘着テープ [m]					
					20厚	30厚	40厚	60幅	100幅				
蒸気管	ロックウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.05	—	—	1.4	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.040	1式	
			20	1.05	—	—	1.4	—			0.042		
			25	1.05	—	—	1.5	—			0.043		
			32	—	1.05	—	1.8	—			0.052		
			40	—	1.05	—	1.8	—			0.055		
			50	—	1.05	—	1.9	—			0.061		
			65	—	—	1.05	2.1	—			0.079		
			80	—	—	1.05	2.2	—			0.087		
			100	—	—	1.05	2.3	—			0.107		
			125	—	—	1.05	2.5	—			0.129		
			150	—	—	1.05	2.6	—			0.149		
			200	—	—	1.05	—	2.8			0.194		
			250	—	—	1.05	—	3.1			0.228		
300	—	—	1.05	—	3.4	0.263							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管（7/9）

摘要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミ ガラスクロス [m]							
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅	
蒸気管	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	3.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.065	1式	
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	3.2	—	—			0.071		
			25		1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	3.6	—	—			0.077		
			32		—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	5.0	—	—			0.086		
			40		—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	5.3	—	—			0.095		
			50		—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	—	4.5	—			0.104		
			65		—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.114		
			80		—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.126		
			100		—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.167		
			125		—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.195		
			150		—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.221		
			200		—	—	1.05	—	—	—	—	—	11.1	—	—			8.9		0.305
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.9	—	—			10.5		0.387
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	—	11.8	—	12.0	0.457							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管（8/9）

摘 要				単 位	材 料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他																				
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]																									
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm						0.35mm																			
蒸気管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費× 0.05）  1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.048	0.072	1式																				
			20		1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—					0.052	0.075																		
			25		1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39	—							0.055	0.082																
			32		—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	0.50	—									0.064	0.101														
			40		—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	0.52	—											0.069	0.105												
			50		—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	0.57	—													0.075	0.114										
			65		—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	0.71	—															0.083	0.143								
			80		—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	0.76	—																	0.091	0.153						
			100		—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	0.86	—																			0.122	0.174				
			125		—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	0.97	—																					0.138	0.196		
			150		—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	1.07	—																							0.161	0.216
			200		—	—	1.05	—	—	—	—	11.1	—	—																								
250	—	—	1.05	—	—	—	—	—	—	—	1.48	0.273	0.305																									
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	11.8	—	1.68			0.341	0.348																							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（ロックウール）

蒸気管（9/9）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロックウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.2mm
蒸気管	ロックウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.048	0.100	1式
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	0.052			0.104		
			25	1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39	0.055			0.113		
			32	—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	0.50	0.064			0.138		
			40	—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	0.52	0.069			0.142		
			50	—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	0.57	0.075			0.156		
			65	—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	0.71	0.083			0.195		
			80	—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	0.76	0.091			0.208		
			100	—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	0.86	0.122			0.237		
			125	—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	0.97	0.138			0.267		
			150	—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	1.07	0.161			0.294		
			200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.1	—	1.27			0.220	0.363	
250	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.9	—	1.48	0.273	0.419					
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	—	11.8	1.68	0.341	0.477					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-11【市】

配管保温（グラスウール）														
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（1/9）														
区分	摘要			単位	材 料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]	カバー ピン [個]					
					20厚	25厚	40厚							
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.05	—	—	0.34	12	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.035	0.020	1式	
			20	1.05	—	—	0.36	12			0.036	0.022		
			25	1.05	—	—	0.39	12			0.037	0.023		
			32	1.05	—	—	0.42	12			0.038	0.026		
			40	1.05	—	—	0.44	12			0.041	0.027		
			50	1.05	—	—	0.49	12			0.046	0.030		
			65	1.05	—	—	0.55	12			0.052	0.033		
			80	1.05	—	—	0.60	12			0.056	0.036		
			100	—	1.05	—	0.75	12			0.076	0.045		
			125	—	1.05	—	0.85	12			0.095	0.052		
			150	—	1.05	—	0.95	12			0.112	0.057		
			200	—	—	1.05	1.27	12			0.168	0.077		
			250	—	—	1.05	1.55	12			0.198	0.092		
300	—	—	1.05	1.76	12	0.230	0.104							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（2/9）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]							
					20厚	25厚	40厚	20厚用	25厚用	40厚用					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	1.05	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.035	0.026	1式	
			20	1.05	—	—	1.05	—	—	0.036					0.029
			25	1.05	—	—	1.05	—	—	0.037					0.030
			32	1.05	—	—	1.05	—	—	0.038					0.034
			40	1.05	—	—	1.05	—	—	0.041					0.036
			50	1.05	—	—	1.05	—	—	0.046					0.039
			65	1.05	—	—	1.05	—	—	0.052					0.043
			80	1.05	—	—	1.05	—	—	0.056					0.047
			100	—	1.05	—	—	1.05	—	0.076					0.059
			125	—	1.05	—	—	1.05	—	0.095					0.068
			150	—	1.05	—	—	1.05	—	0.112					0.075
			200	—	—	1.05	—	—	1.05	0.168					0.101
			250	—	—	1.05	—	—	1.05	0.198					0.120
300	—	—	1.05	—	—	1.05	0.230	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（3/9）

摘要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			原紙 [m <sup>2</sup> ]	アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚	40厚		75幅	100幅	125幅	150幅				
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	0.23	4.3	—	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.068	1式	
			20	1.05	—	—	0.25	4.7	—	—	—	0.070				
			25	1.05	—	—	0.27	—	3.6	—	—	0.077				
			32	1.05	—	—	0.31	—	4.0	—	—	0.079				
			40	1.05	—	—	0.33	—	4.3	—	—	0.080				
			50	1.05	—	—	0.37	—	4.9	—	—	0.095				
			65	1.05	—	—	0.43	—	—	4.3	—	0.101				
			80	1.05	—	—	0.48	—	—	4.8	—	0.111				
			100	—	1.05	—	0.61	—	—	—	4.9	0.148				
			125	—	1.05	—	0.71	—	—	—	5.7	0.173				
			150	—	1.05	—	0.81	—	—	—	6.4	0.197				
			200	—	—	1.05	1.11	—	—	—	8.9	0.286				
250	—	—	1.05	1.30	—	—	—	10.5	0.361							
300	—	—	1.05	1.50	—	—	—	12.0	0.430							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（4/9）

摘 要				単 位	材 料				雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			アルミガラス 化粧原紙 [m <sup>2</sup> ]				
					20厚	25厚	40厚					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	0.23	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.047	1式
			20	1.05	—	—	0.25	0.049				
			25	1.05	—	—	0.27	0.053				
			32	1.05	—	—	0.31	0.056				
			40	1.05	—	—	0.33	0.061				
			50	1.05	—	—	0.37	0.068				
			65	1.05	—	—	0.43	0.073				
			80	1.05	—	—	0.48	0.080				
			100	—	1.05	—	0.61	0.108				
			125	—	1.05	—	0.71	0.128				
			150	—	1.05	—	0.81	0.146				
			200	—	—	1.05	1.11	0.207				
250	—	—	1.05	1.30	0.264							
300	—	—	1.05	1.50	0.325							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（5/9）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]								
					20厚	25厚	40厚	75幅	100幅	125幅	150幅					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	m	1.05	—	—	4.3	—	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.047	1式	
			20		1.05	—	—	4.7	—	—	—			0.049		
			25		1.05	—	—	—	3.6	—	—			0.053		
			32		1.05	—	—	—	4.0	—	—			0.056		
			40		1.05	—	—	—	4.3	—	—			0.061		
			50		1.05	—	—	—	4.9	—	—			0.068		
			65		1.05	—	—	—	—	4.3	—			0.073		
			80		1.05	—	—	—	—	4.8	—			0.080		
			100		—	1.05	—	—	—	—	4.9			0.108		
			125		—	1.05	—	—	—	—	5.7			0.128		
			150		—	1.05	—	—	—	—	6.4			0.146		
			200		—	—	1.05	—	—	—	8.9			0.207		
			250		—	—	1.05	—	—	—	10.5			0.264		
300	—	—	1.05	—	—	—	12.0	0.325								

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（6/9）

区分	摘要			単位	材料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		アルミガラスクロス化粧保温筒 [m]			アルミガラスクロス粘着テープ [m]					
					20厚	25厚	40厚	60幅	100幅				
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	m	1.05	—	—	1.6	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.035	1式
			20	1.05	—	—	1.6	—	0.036				
			25	1.05	—	—	1.6	—	0.037				
			32	1.05	—	—	1.7	—	0.038				
			40	1.05	—	—	1.7	—	0.041				
			50	1.05	—	—	1.8	—	0.046				
			65	1.05	—	—	1.9	—	0.052				
			80	1.05	—	—	1.9	—	0.056				
			100	—	1.05	—	2.2	—	0.076				
			125	—	1.05	—	2.3	—	0.095				
			150	—	1.05	—	2.4	—	0.112				
			200	—	—	1.05	—	2.9	0.168				
			250	—	—	1.05	—	3.1	0.198				
300	—	—	1.05	—	3.4	0.230							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（7/9）

区分	摘要			単位	材 料											雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミガラスクロス [m]							
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	75幅	100幅	125幅					150幅
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.05	-	-	5.1	-	-	-	-	4.3	-	-	-	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.058	1式
			20		1.05	-	-	5.4	-	-	-	-	4.7	-	-	-			0.060	
			25		1.05	-	-	6.0	-	-	-	-	-	3.6	-	-			0.068	
			32		1.05	-	-	6.6	-	-	-	-	-	4.0	-	-			0.070	
			40		1.05	-	-	7.0	-	-	-	-	-	4.3	-	-			0.076	
			50		1.05	-	-	7.9	-	-	-	-	-	4.9	-	-			0.084	
			65		1.05	-	-	-	7.2	-	-	-	-	-	4.3	-			0.090	
			80		1.05	-	-	-	8.0	-	-	-	-	-	4.8	-			0.099	
			100		-	1.05	-	-	-	8.3	-	-	-	-	-	4.9			0.133	
			125		-	1.05	-	-	-	9.6	-	-	-	-	-	5.7			0.158	
			150		-	1.05	-	-	-	10.8	-	-	-	-	-	6.4			0.180	
			200		-	-	1.05	-	-	-	-	11.0	-	-	-	8.9			0.257	
			250		-	-	1.05	-	-	-	-	12.9	-	-	-	10.5			0.327	
300	-	-	1.05	-	-	-	-	-	11.8	-	-	12.0	0.404							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（8/9）

区分	摘要			単位	材 料								雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他		
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]	
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.27mm	0.35mm
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.041	0.068	1式		
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—		0.044	0.073			
			25	1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39	—		0.048	0.078			
			32	1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42	—		0.050	0.085			
			40	1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44	—		0.053	0.089			
			50	1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49	—		0.060	0.099			
			65	1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	0.55	—		0.064	0.111			
			80	1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	0.60	—		0.070	0.121			
			100	—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	0.75	—		0.095	0.151			
			125	—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	0.85	—		0.112	0.172			
			150	—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	0.95	—		0.128	0.191			
200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.182	0.256							
250	—	—	1.05	—	—	—	—	12.9	—	—	1.232	0.305							
300	—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	—	1.286	0.348							

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）（9/9）

区分	摘要			単位	材 料									雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]					
					20厚	25厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.2mm					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む。）	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	1.05	—	—	5.1	—	—	—	—	0.34	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.041	0.093	1式	
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36			0.044	0.099		
			25	1.05	—	—	6.0	—	—	—	—	0.39			0.048	0.106		
			32	1.05	—	—	6.6	—	—	—	—	0.42			0.050	0.115		
			40	1.05	—	—	7.0	—	—	—	—	0.44			0.053	0.121		
			50	1.05	—	—	7.9	—	—	—	—	0.49			0.060	0.135		
			65	1.05	—	—	—	7.2	—	—	—	0.55			0.064	0.151		
			80	1.05	—	—	—	8.0	—	—	—	0.60			0.070	0.165		
			100	—	1.05	—	—	—	8.3	—	—	0.75			0.095	0.205		
			125	—	1.05	—	—	—	9.6	—	—	0.85			0.112	0.234		
			150	—	1.05	—	—	—	10.8	—	—	0.95			0.128	0.261		
			200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—			1.27	0.182		0.349
250	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.9	—	1.48	0.232	0.419					
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	—	11.8	1.68	0.286	0.477					

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-12【市】

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（1/8）

区分	摘要			単位	材 料								雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他		
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]	カバー ピン [個]
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅							
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	12	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.054	0.026	1式
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	12			0.056	0.027	
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	12			0.062	0.029	
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	12			0.074	0.035	
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	12			0.081	0.036	
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	12			0.089	0.039	
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	12			0.097	0.043	
			80		—	1.05	—	—	8.6	—	—	—	0.76	12			0.105	0.046	
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	12			0.133	0.052	
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	12			0.155	0.059	
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	12			0.176	0.065	
			200		—	1.05	—	—	—	—	—	11.0	—	1.27			12	0.214	
250	—	—	1.05	—	—	—	—	—	13.6	—	1.60	12	0.277	0.094					
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	—	12.4	1.81	12	0.339	0.107					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（2/8）

摘 要				単 位	材 料									雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ クト 工 [人]	そ の 他			
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]				合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]									
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	30厚用						40厚用	50厚用	
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	1.05	—	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.054	0.034	1式		
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	1.05	—	—					0.056	0.036
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	1.05	—	—					0.062	0.038
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	1.05	—					0.074	0.046
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	1.05	—					0.081	0.047
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	1.05	—					0.089	0.051
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	1.05	—					0.097	0.056
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	1.05	—					0.105	0.060
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	1.05	—					0.133	0.068
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	1.05	—					0.155	0.077
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	1.05	—					0.176	0.085
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	1.05	—					0.214	0.101
250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—	1.05	0.277	0.123							
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	1.05	0.339	0.140							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（3/8）

摘 要				単 位	材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					原紙 [m <sup>2</sup> ]	アルミガラスクロス [m]						
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅		100幅					125幅	150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	4.0	—	—	1式（材料費× 0.05） 1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	1式	0.088	
			20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32	4.2	—	—	0.091				
			25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35	4.6	—	—	0.098				
			32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.46	—	4.5	—	0.115				
			40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.48	—	4.8	—	0.123				
			50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.52	—	5.2	—	0.136				
			65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.58	—	5.8	—	0.147				
			80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.63	—	—	5.0	0.161				
			100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.73	—	—	5.8	0.199				
			125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.82	—	—	6.6	0.233				
			150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	0.92	—	—	7.3	0.263				
			200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.11	—	—	8.9	0.325				
			250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	1.38	—	—	11.0			0.413	
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	1.57	—	—	12.6	0.494						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（4/8）

摘 要				単 位	材 料							雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]								アルミガラス化粧原紙 [m <sup>2</sup> ]	
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅						250幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	機械室、書庫、倉庫	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.30	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.060	1式	
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.32		0.064		
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.35		0.071		
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.46		0.084		
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.48		0.092		
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.52		0.101		
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.58		0.109		
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.63		0.120		
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.73		0.151		
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.82		0.177		
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	0.92		0.200		
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.11		0.244		
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—		1.38		0.315
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	1.57	0.385						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（5/8）

摘 要				材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					アルミガラスクロス [m]						
				30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	1式	0.060
			20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—				0.064
			25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—				0.071
			32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—				0.084
			40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—				0.092
			50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—				0.101
			65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—				0.109
			80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0				0.120
			100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8				0.151
			125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6				0.177
			150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3				0.200
			200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9				0.244
			250	—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	—	—	11.0				0.315
300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6	0.385						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（6/8）

摘要				材 料										雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミ ガラスクロス [m]						
				30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅	125幅					150幅
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	4.0	—	—	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.077	1式
			20	1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	4.2	—	—			0.080	
			25	1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	4.6	—	—			0.088	
			32	—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	—	4.5	—			0.104	
			40	—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	—	4.8	—			0.113	
			50	—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	—	5.2	—			0.126	
			65	—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	—	5.8	—			0.135	
			80	—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	—	—	5.0			0.149	
			100	—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	—	—	5.8			0.187	
			125	—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	—	—	6.6			0.220	
			150	—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	—	—	7.3			0.248	
			200	—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	—	—	8.9			0.302	
			250	—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—	—			11.0	
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	—	12.6	0.476					

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（7/8）

区分	摘要			単位	材 料										雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]							
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	0.27mm	0.35mm						
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.054	0.085	1式	
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44	—			0.056	0.089		
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47	—			0.062	0.095		
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58	—			0.074	0.117		
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60	—			0.081	0.121		
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65	—			0.089	0.131		
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71	—			0.097	0.143		
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76	—			0.105	0.153		
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86	—			0.133	0.174		
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97	—			0.155	0.196		
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07	—			0.176	0.216		
			200		—	1.05	—	—	—	—	—	11.0	—	—			1.27	0.214		0.256
			250		—	—	1.05	—	—	—	—	13.6	—	—			1.55	0.277		0.312
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	12.4	—	1.76	0.339	0.355							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）

冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管（8/8）

区分	摘要			単位	材 料									雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					ステンレス鋼板 [m <sup>2</sup> ]					
					30厚	40厚	50厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						
冷水・冷温水管（膨張管を含む。）及び冷媒管	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	6.5	—	—	—	—	0.42	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.054	0.115	1式
			20		1.05	—	—	6.9	—	—	—	—	0.44			0.056	0.121	
			25		1.05	—	—	7.4	—	—	—	—	0.47			0.062	0.129	
			32		—	1.05	—	—	7.6	—	—	—	0.58			0.074	0.159	
			40		—	1.05	—	—	8.0	—	—	—	0.60			0.081	0.165	
			50		—	1.05	—	—	8.7	—	—	—	0.65			0.089	0.178	
			65		—	1.05	—	—	9.5	—	—	—	0.71			0.097	0.195	
			80		—	1.05	—	—	—	8.6	—	—	0.76			0.105	0.208	
			100		—	1.05	—	—	—	9.8	—	—	0.86			0.133	0.237	
			125		—	1.05	—	—	—	11.0	—	—	0.97			0.155	0.267	
			150		—	1.05	—	—	—	12.2	—	—	1.07			0.176	0.294	
			200		—	1.05	—	—	—	—	11.0	—	1.27			0.214	0.349	
			250		—	—	1.05	—	—	—	13.6	—	1.55			0.277	0.426	
300	—	—	1.05	—	—	—	—	12.4	1.76	0.339	0.484							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-13【市】

配管保温（グラスウール）  
蒸気管（1/9）

摘 要				単 位	材 料					雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			合成樹脂製 カバー1 (シートタイプ) [m <sup>2</sup> ]	カバ- ピン [個]					
					20厚	30厚	40厚							
蒸 気 管	グ ラ ス ウ ー ル	屋 内 露 出 (一 般 居 室 、 廊 下 )	15	m	1.05	—	—	0.34	12	1 式 (材 料 費 × 0.05 )	1 式 (材 料 費 + 雑 材 料 費 ) × 0.03 )	0.034	0.022	1 式
			20		1.05	—	—	0.36	12			0.035	0.023	
			25		1.05	—	—	0.39	12			0.036	0.025	
			32		—	1.05	—	0.51	12			0.045	0.030	
			40		—	1.05	—	0.53	12			0.050	0.032	
			50		—	1.05	—	0.58	12			0.054	0.034	
			65		—	—	1.05	0.71	12			0.078	0.043	
			80		—	—	1.05	0.76	12			0.084	0.046	
			100		—	—	1.05	0.86	12			0.105	0.052	
			125		—	—	1.05	0.97	12			0.121	0.059	
			150		—	—	1.05	1.07	12			0.142	0.065	
			200		—	—	1.05	1.27	12			0.168	0.077	
			250		—	—	1.05	1.55	12			0.193	0.092	
300	—	—	1.05	1.76	12	0.223	0.104							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）  
蒸気管（2/9）

区分	摘要			単位	材 料						雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			合成樹脂製カバー2 (ジャケットタイプ) [m]							
					20厚	30厚	40厚	20厚用	30厚用	40厚用					
蒸気管	グラスウール	屋内露出（一般居室、廊下）	15	1.05	—	—	1.05	—	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.034	0.029	1式	
			20	1.05	—	—	1.05	—	—			0.035	0.030		
			25	1.05	—	—	1.05	—	—			0.036	0.033		
			32	—	1.05	—	—	1.05	—			0.045	0.039		
			40	—	1.05	—	—	1.05	—			0.050	0.042		
			50	—	1.05	—	—	1.05	—			0.054	0.045		
			65	—	—	1.05	—	—	1.05			0.078	0.056		
			80	—	—	1.05	—	—	1.05			0.084	0.060		
			100	—	—	1.05	—	—	1.05			0.105	0.068		
			125	—	—	1.05	—	—	1.05			0.121	0.077		
			150	—	—	1.05	—	—	1.05			0.142	0.085		
			200	—	—	1.05	—	—	1.05			0.168	0.101		
			250	—	—	1.05	—	—	1.05			0.193	0.120		
300	—	—	1.05	—	—	1.05	0.223	0.136							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）  
蒸気管（3/9）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			原紙 [m <sup>2</sup> ]	アルミガラスクロス [m]						
					20厚	30厚	40厚		100幅	125幅					150幅
蒸 気 管	グ ラ ス ウ ー ル	機 械 室 、 書 庫 、 倉 庫	15	1.05	—	—	0.23	3.0	—	—	1 式 （ 材 料 費 × 0.05 ）	1 式 （ 材 料 費 + 雑 材 料 費 ） × 0.03 ）	1 式	0.068	
			20	1.05	—	—	0.25	3.2	—	—				0.072	
			25	1.05	—	—	0.27	3.6	—	—				0.078	
			32	—	1.05	—	0.38	5.0	—	—				0.088	
			40	—	1.05	—	0.40	5.3	—	—				0.097	
			50	—	1.05	—	0.45	—	4.5	—				0.105	
			65	—	—	1.05	0.58	—	5.8	—				0.127	
			80	—	—	1.05	0.63	—	—	5.0				0.137	
			100	—	—	1.05	0.73	—	—	5.8				0.177	
			125	—	—	1.05	0.82	—	—	6.6				0.202	
			150	—	—	1.05	0.92	—	—	7.3				0.237	
			200	—	—	1.05	1.11	—	—	8.9				0.300	
			250	—	—	1.05	1.30	—	—	10.5				0.357	
300	—	—	1.05	1.50	—	—	12.0	0.430							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

蒸気管（4/9）

摘 要				単 位	材 料				雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			アルミガラス 化粧原紙 [m <sup>2</sup> ]				
					20厚	30厚	40厚					
蒸 気 管	グ ラ ス ウ ー ル	機 械 室 、 書 庫 、 倉 庫	15	m	1.05	—	—	0.23	1 式 （ 材 料 費 × 0.05 ）	1 式 （ 材 料 費 + 雑 材 料 費 ） × 0.03 ）	1 式	0.046
			20	1.05	—	—	0.25	0.049				
			25	1.05	—	—	0.27	0.054				
			32	—	1.05	—	0.38	0.062				
			40	—	1.05	—	0.40	0.070				
			50	—	1.05	—	0.45	0.075				
			65	—	—	1.05	0.58	0.092				
			80	—	—	1.05	0.63	0.099				
			100	—	—	1.05	0.73	0.132				
			125	—	—	1.05	0.82	0.149				
			150	—	—	1.05	0.92	0.176				
			200	—	—	1.05	1.11	0.215				
			250	—	—	1.05	1.30	0.264				
300	—	—	1.05	1.50	0.325							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）  
蒸気管（5/9）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			アルミガラスクロス [m]						
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅				
蒸 気 管	グ ラ ス ウ ー ル	天 井 内 、 パ イ プ シ ャ フ ト 内 及 び 空 隙 壁 中	15	m	1.05	—	—	3.0	—	—	1 式 （ 材 料 費 × 0.05 ）	1 式 （ 材 料 費 + 雑 材 料 費 ） × 0.03 ）	1 式	0.046
			20		1.05	—	—	3.2	—	—				0.049
			25		1.05	—	—	3.6	—	—				0.054
			32		—	1.05	—	5.0	—	—				0.062
			40		—	1.05	—	5.3	—	—				0.070
			50		—	1.05	—	—	4.5	—				0.075
			65		—	—	1.05	—	5.8	—				0.092
			80		—	—	1.05	—	—	5.0				0.099
			100		—	—	1.05	—	—	5.8				0.132
			125		—	—	1.05	—	—	6.6				0.149
			150		—	—	1.05	—	—	7.3				0.176
			200		—	—	1.05	—	—	8.9				0.215
			250		—	—	1.05	—	—	10.5				0.264
300	—	—	1.05	—	—	12.0	0.325							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

蒸気管（6/9）

区分	摘要			単位	材 料					雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他
	保温材質	施工箇所	呼び径		アルミガラスクロス化粧保温筒 [m]			アルミガラスクロス粘着テープ [m]					
					20厚	30厚	40厚	60幅	100幅				
蒸気管	グラスウール	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	15	1.05	—	—	1.4	—	1式（材料費×0.05）	1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.034	1式	
			20	1.05	—	—	1.4	—			0.035		
			25	1.05	—	—	1.5	—			0.036		
			32	—	1.05	—	1.8	—			0.045		
			40	—	1.05	—	1.8	—			0.050		
			50	—	1.05	—	1.9	—			0.054		
			65	—	—	1.05	2.1	—			0.078		
			80	—	—	1.05	2.2	—			0.084		
			100	—	—	1.05	2.3	—			0.105		
			125	—	—	1.05	2.5	—			0.121		
			150	—	—	1.05	2.6	—			0.146		
			200	—	—	1.05	—	2.8			0.168		
			250	—	—	1.05	—	3.1			0.193		
300	—	—	1.05	—	3.4	0.223							

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）  
蒸気管（7/9）

区分	摘要			単位	材 料									雑材料	運搬費	保温工 [人]	その他		
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]					着色アルミ ガラスクロス [m]						
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅	100幅					125幅	150幅
蒸気管	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	15	m	1.05	-	-	5.0	-	-	-	-	3.0	-	-	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.057	1式
			20		1.05	-	-	5.4	-	-	-	-	3.2	-	-			0.061	
			25		1.05	-	-	5.9	-	-	-	-	3.6	-	-			0.068	
			32		-	1.05	-	-	6.4	-	-	-	5.0	-	-			0.077	
			40		-	1.05	-	-	6.8	-	-	-	5.3	-	-			0.087	
			50		-	1.05	-	-	7.5	-	-	-	-	4.5	-			0.092	
			65		-	-	1.05	-	9.5	-	-	-	-	5.8	-			0.113	
			80		-	-	1.05	-	-	8.6	-	-	-	-	5.0			0.123	
			100		-	-	1.05	-	-	9.8	-	-	-	-	5.8			0.163	
			125		-	-	1.05	-	-	11.0	-	-	-	-	6.6			0.185	
			150		-	-	1.05	-	-	12.2	-	-	-	-	7.3			0.219	
			200		-	-	1.05	-	-	-	11.1	-	-	-	8.9			0.269	
			250		-	-	1.05	-	-	-	12.9	-	-	-	10.5			0.327	
			300		-	-	1.05	-	-	-	-	11.8	-	-	12.0			0.404	

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工とする。

配管保温（グラスウール）

蒸気管（8/9）

摘 要				単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										カラー亜鉛鉄板又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m <sup>2</sup> ]	
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.27mm	0.35mm
蒸気管	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	—	1式（材料費×0.05） 1式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.041	0.072	1式	
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	—	0.043					0.075
			25	1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39	—	0.047					0.082
			32	—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	0.50	—	0.055					0.101
			40	—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	0.52	—	0.061					0.105
			50	—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	0.57	—	0.066					0.114
			65	—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	0.71	—	0.080					0.143
			80	—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	0.76	—	0.088					0.153
			100	—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	0.86	—	0.115					0.174
			125	—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	0.97	—	0.132					0.196
			150	—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	1.07	—	0.155					0.216
			200	—	—	1.05	—	—	—	11.1	—	—	1.27	0.190					0.265
250	—	—	1.05	—	—	—	12.9	—	—	1.48	0.232	0.305							
300	—	—	1.05	—	—	—	—	11.8	—	1.68	0.286	0.348							

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

配管保温（グラスウール）  
蒸気管（9/9）

区分	摘要			単位	材 料								雑材料	運搬費	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温筒 [m]			ポリエチレンフィルム [m]										ステンレス 鋼板 [m <sup>2</sup> ]
					20厚	30厚	40厚	100幅	125幅	150幅	200幅	250幅						0.2mm
蒸気管	グラスウール	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）及び浴室、 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	15	m	1.05	—	—	5.0	—	—	—	—	0.34	1式（材料費× 0.05）	1式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.041	0.100	1式
			20	1.05	—	—	5.4	—	—	—	—	0.36	0.043			0.104		
			25	1.05	—	—	5.9	—	—	—	—	0.39	0.047			0.113		
			32	—	1.05	—	—	6.4	—	—	—	0.50	0.055			0.138		
			40	—	1.05	—	—	6.8	—	—	—	0.52	0.061			0.142		
			50	—	1.05	—	—	7.5	—	—	—	0.57	0.066			0.156		
			65	—	—	1.05	—	9.5	—	—	—	0.71	0.080			0.195		
			80	—	—	1.05	—	—	8.6	—	—	0.76	0.088			0.208		
			100	—	—	1.05	—	—	9.8	—	—	0.86	0.115			0.237		
			125	—	—	1.05	—	—	11.0	—	—	0.97	0.132			0.267		
			150	—	—	1.05	—	—	12.2	—	—	1.07	0.155			0.294		
			200	—	—	1.05	—	—	—	—	11.1	—	1.27			0.190	0.363	
250	—	—	1.05	—	—	—	—	12.9	—	1.48	0.232	0.419						
300	—	—	1.05	—	—	—	—	—	11.8	1.68	0.286	0.477						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

(ダクト類保温)

表RM-1-14【市】

ダクト類保温 (ロックウール)

摘 要			単 位	材 料													雑 材 料	運 搬 費	保 温 工	ダ ク ト 工				そ の 他			
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所		鋳		ロックウール保温板	ロックウール保温帯	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス化粧保温帯	ポリエチレンフィルム	エマルジョン接着剤	アルミガラスクロス 粘着テープ			ガラスクロス	銅きつ甲金網(10目)				きつ甲金網(鉄)	外装材	垂鉛鉄板	カラー亜鉛鉄板		溶融アルミニウム亜鉛鉄板	ステンレス鋼板	
				38L	65L							65幅	85幅	110幅													[人]
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	—	20	1.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	1式(材料費+雑材料費)×0.03	0.1	0.095	0.48	0.50	0.50	0.86	1式	
		機械室、書庫、倉庫	25	20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	—	—			—	0.166	—	—	—		—
		倉庫	50	—	20	—	—	1.30	—	—	—	2.58	—	3.34	—	—	—	—			—	0.140	—	—	—		—
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25	20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	—	—			—	0.158	—	—	—		—
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50	—	20	1.30	—	—	—	2.97	—	—	—	—	—	—	—	—			1.75	0.113	0.48	0.50	0.50		0.86
	スパイラルダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	—	—	—	1.45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75			0.117	0.34	0.36	0.36	0.61		
		機械室、書庫、倉庫	25	—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	—	—			0.148	—	—	—	—		
		倉庫	50	—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.97	—	—	—	—	—	—			0.160	—	—	—	—		
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25	—	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	—	—			0.141	—	—	—	—		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50	—	—	—	1.45	—	—	3.29	—	—	—	—	—	—	—	—			1.75	0.140	0.34	0.36	0.36		0.61
消音内貼	消音内貼	サブライチャンバー	50	—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	—	0.266	—	—	—	—				
		消音チャンバー	25	30	—	1.08	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	—	0.250	—	—	—	—				
		消音エルボ	50	—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—	0.232	—	—	—	—				
		消音エルボ	25	30	—	1.08	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—	0.209	—	—	—	—				
排煙ダクト	長方形	屋内隠ぺい	25	m <sup>2</sup>	20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	1.56	—	0.169	—	—	—	—			
	円形	屋内隠ぺい	25	m <sup>2</sup>	—	—	—	—	—	—	—	—	4.45	—	—	—	—	1.65	—	0.153	—	—	—	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

表RM-1-15【市】

ダクト類保温（グラスウール）

摘 要			単 位	材 料												雑 材 料	運 搬 費	保 温 工		ダ ク ト 工				そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所		鋸		グラスウール保温板	グラスウール保温帯	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス化粧保温帯	ポリエチレンフィルム	エマルジョン接着剤	アルミガラスクロス 粘着テープ			ガラスクロス			銅きつ甲金網(10目)	外 装 材	(40K)	(32K)	亜鉛鉄板 0.4mm	カラー亜鉛鉄板 0.35mm		溶融アルミニウム亜鉛鉄板 0.35mm	ステンレス鋼板 0.3mm
				38L [本]	65L [本]							65幅	85幅	110幅												
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	50	—	20	1.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	0.085	—	0.48	0.50	0.50	0.86				
		機械室、書庫、倉庫	25	20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	—	0.158	—	—	—	—	—			
		倉庫	50	—	20	—	—	1.30	—	—	—	2.58	—	3.34	—	—	—	0.134	—	—	—	—	—			
		屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25	20	6	—	—	1.30	—	—	—	0.85	5.60	—	—	—	—	0.150	—	—	—	—	—			
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50	—	20	1.30	—	—	—	2.97	—	—	—	—	—	—	1.75	0.102	—	0.48	0.50	0.50	0.86			
	スパイラルダクト	グラスウール	屋内露出(一般居室、廊下)	50	—	—	—	1.45	—	—	—	—	—	—	—	—	1.75	0.129	0.103	0.34	0.36	0.36	0.61			
		m <sup>2</sup>	機械室、書庫、倉庫	25	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	—	0.163	0.130	—	—	—	—			
			倉庫	50	—	—	—	—	1.45	—	—	4.97	—	—	—	—	—	0.176	0.141	—	—	—	—			
			屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25	—	—	—	—	1.45	—	—	4.45	—	—	—	—	—	0.155	0.124	—	—	—	—			
			屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)及び浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50	—	—	—	1.45	—	—	3.29	—	—	—	—	—	—	0.154	0.123	0.34	0.36	0.36	0.61			
消音内貼	m <sup>2</sup>	サブライチャンバー	50	—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	—	—	—	—	—				
		消音エルボ	25	30	—	1.08	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	1.10	—	—	—	—	—	—				
	m <sup>2</sup>	消音チャンバー	50	—	30	1.05	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—	—	—	—	—				
		消音エルボ	25	30	—	1.08	—	—	—	—	0.30	—	—	—	1.00	—	—	—	—	—	—	—				

- (注) 1. 保温工(40K)は、保温材が40Kの場合に適用する。  
 2. 保温工(32K)は、保温材が32Kの場合に適用する。  
 3. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工、ダクト工とする。

## 2. 【第2節 空気調和設備工事】

### 2-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

### 2-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. ボイラー附属機器、低圧ダクト、制気口及びダンパー類に適用する。

(2) 細目工種

(ボイラー及び附属機器設備)

表RM-2-1 【設】

#### 地下オイルタンク用附属品

細目	摘要	単位	材 料	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	呼び径		計量口[個]			
計 量 口	32	個	1	0.30	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

(ダクト設備)

表RM-2-2【市】

アングルフランジ工法ダクト 低圧ダクト

細目	摘要		単位	材 料											消耗品・雑材料	運搬費	鋼材防錆塗装 [m <sup>2</sup> ]	ダクト工 加(鋼板取付鋼材) [人]	その他			
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板厚 [mm]		亜鉛鉄板 1,829mm幅 コイル [m <sup>2</sup> ]	鋼板 914×1,829mm [kg]	形 鋼				六角ボルト・ナット M8×20L ~25L [組]	フランジ用ガスケット			棒 鋼 ・ 形 鋼								
						25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]	40×40×5 [kg]		3mm厚×25幅 テープ [m]	3mm厚×30幅 テープ [m]	3mm厚×40幅 テープ [m]	M10又は呼び径9								
												25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]	40×40×5 [kg]							
アングルフランジ工法ダクト (低圧ダクト)	~450	0.5	m <sup>2</sup>	1.41	-	3.2	-	-	-	18	1.5	-	-	0.31	-	-	-	1式 (材料費×0.05)	1式 (材料費+消耗品・雑材料費)×0.1	0.37	0.25	1式
	451~750	0.6		1.36	-	3.6	-	-	-	20	1.6	-	-	0.54	-	-	-			0.41	0.26	
	751~1500	0.8		1.31	-	-	4.5	-	-	17	-	1.3	-	-	0.77	-	-			0.46	0.28	
	1501~2200	1.0		1.31	-	-	-	5.7	-	17	-	-	1.3	-	-	1.00	-			0.60	0.31	
	2201~	1.2		1.32	-	-	-	-	9.4	17	-	-	1.3	-	-	-	1.23			0.65	0.41	
	-	1.6		-	14.7	-	-	-	9.2	16	-	-	1.2	-	-	-	1.10	2.50	0.54			

- (注) 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。  
 2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m<sup>2</sup>、塗装工0.03人/m<sup>2</sup>とする。  
 3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防錆塗装、ダクト工とする。

表RM-2-3【市】

コーナーボルト工法ダクト（低圧） 共板フランジ工法ダクト

細目	摘要		単位	材 料										消耗品・雑材料	運搬費	鋼材防錆塗装 [m <sup>2</sup> ]	ダクト工 加（工鋼板付鋼）材 [人]	その他	
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板厚 [mm]		亜鉛鉄板		コーナー金具		フランジ押え金具	六角ボルト・ナット	フランジ用ガスケット	補強用形鋼		棒鋼・形鋼						
				1,829mm幅コイル [m <sup>2</sup> ]	1.2t [個]	1.6t [個]	1.0t [個]	M8×20L～25L [組]	5mm厚×15幅テープ [m]	シール材 [kg]	25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]	M10又は呼び径9 25×25×3 30×30×3 [kg]						
共板フランジ工法ダクト	～450	0.5	m <sup>2</sup>	1.53	13	—	7	7	1.6	0.055	—	—	0.46	—	1式（材料費×0.05）	0.03	0.22	1式	
	451～750	0.6		1.48	5	—	4	3	1.6	0.021	0.9	—	0.81	—		0.05	0.24		
	751～1200	0.8		1.43	3	—	4	3	1.5	0.012	—	1.4	—	1.16		0.09	0.25		
	1201～1500	0.8		1.43	—	3	4	3	1.5	0.012	—	1.4	—	1.16		0.09	0.25		

- (注) 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。  
 2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m<sup>2</sup>、塗装工0.03人/m<sup>2</sup>とする。  
 3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防錆塗装、ダクト工とする。

表RM-2-4【市】

スパイラルダクト 低圧ダクト

細目	摘要		単位	材料	補助材					異形継手	雑材料等	運搬費	ダクト工 [人]	その他
	ダクト 口径	板厚		スパイラル ダクト	ダクト用 テープ (50幅)	タップ スクリュー	シール材	吊り ボルト用 平鋼	棒鋼 M10 又は 呼び径9					
	[mm]	[mm]		[m]	[m]	[本]	[g]	[kg]	[kg]	[組]				
スパイラルダクト (低圧ダクト)	100	0.5	m	1.1	0.63	4	12	0.11	0.17	0.47	1式(材料費+補助材費)×0.2	1式(材料費+補助材費+異形継手費)×0.15	1式(補助材費+雑材料等費)×0.05	0.115
	125				0.79		15	0.14						0.115
	150				0.88		17	0.16						0.133
	175				1.10	21	0.18	0.155						
	200				1.26	23	0.20	0.174						
	225				1.41	6	27	0.22						0.191
	250				1.57		28	0.25						0.200
	275				1.73		32	0.26						0.220
	300				1.88	8	34	0.33						0.250
	350				2.20		40	0.34						0.288
	400	2.51		10	46	0.38	0.336							
	450	2.83			53	0.43	0.392							
	500	0.6		1.1	3.14	12	58	0.47	0.46	0.94				0.433
	550				3.45		75	0.52						0.509
	600				3.77	14	83	0.56						0.520
	650				4.08		88	0.61						0.577
	700				4.40	16	95	0.65						0.606
	750	0.8		1.1	4.71	18	102	0.70	0.654					
	800				5.02		108	0.74	0.694					
	850				5.34		115	0.79	0.721					
900	5.65		20		122	0.82	0.769							
950	5.97				127	0.88	0.798							
1,000	6.28	22	135	0.92	0.869									

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、補助材、異形継手、雑材料等、運搬費、ダクト工とする。

表RM-2-5【市】

## ダクト附属品 (1/2)

細目	摘要	単位	材 料	ダクト工 [人]	そ の 他
			吹出口等[個]		
吹 出 口 ユニバーサル形 (VHS、VS、VH、V)	0.04 m <sup>2</sup> 以下	個	1	0.33	1式
	0.06 m <sup>2</sup> 以下			0.34	
	0.08 m <sup>2</sup> 以下			0.36	
	0.10 m <sup>2</sup> 以下			0.38	
	0.15 m <sup>2</sup> 以下			0.40	
	0.20 m <sup>2</sup> 以下			0.44	
	0.25 m <sup>2</sup> 以下			0.48	
	0.30 m <sup>2</sup> 以下			0.54	
	0.35 m <sup>2</sup> 以下			0.58	
	0.40 m <sup>2</sup> 以下			0.70	
吹 出 口 シーリングディフューザー (C2、CA、CD、E2、EA、ED)	直径 200 mm 以下	個	1	0.39	1式
	250 ~ 350 mm			0.46	
	400 ~ 500 mm			0.55	
	550 mm 以上			0.63	
ノズル形吹出口		個	1	0.39	1式
線 状 吹 出 口 (BL-S、BL-D)	長辺 1m 以下	個	1	0.34	1式
	1m を超え、2m 以下			0.52	
	2m を超え、3m 以下			0.70	
吸 込 口 (GV、GVS)	0.1 m <sup>2</sup> 以下	個	1	0.42	1式
	0.2 m <sup>2</sup> 以下			0.44	
	0.3 m <sup>2</sup> 以下			0.46	
	0.4 m <sup>2</sup> 以下			0.50	
	0.5 m <sup>2</sup> 以下			0.55	
	0.6 m <sup>2</sup> 以下			0.60	
	0.7 m <sup>2</sup> 以下			0.65	
	0.8 m <sup>2</sup> 以下			0.70	
	0.9 m <sup>2</sup> 以下			0.75	
	1.0 m <sup>2</sup> 以下			0.80	
	1.2 m <sup>2</sup> 以下			0.90	
	1.4 m <sup>2</sup> 以下			1.00	
	1.6 m <sup>2</sup> 以下			1.10	
	1.8 m <sup>2</sup> 以下			1.20	
	2.0 m <sup>2</sup> 以下			1.30	
2.2 m <sup>2</sup> 以下	1.40				
2.4 m <sup>2</sup> 以下	1.50				
排 煙 口 (手動操作装置を含む)	長辺 0.5 m 未満	組	1	0.60	1式
	1.0 m 未満			0.80	
	1.0 m 以上			1.10	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

## ダクト附属品 (2/2)

細目	摘要	単位	材 料	ダクト工 [人]	そ の 他
			ダンパー等[個]		
風量調節ダンパー(VD)	0.1 m <sup>2</sup> 以下	個	1	0.42	1式
	0.2 m <sup>2</sup> 以下			0.44	
	0.3 m <sup>2</sup> 以下			0.46	
	0.4 m <sup>2</sup> 以下			0.48	
	0.5 m <sup>2</sup> 以下			0.50	
	0.6 m <sup>2</sup> 以下			0.55	
	0.7 m <sup>2</sup> 以下			0.60	
	0.8 m <sup>2</sup> 以下			0.65	
	0.9 m <sup>2</sup> 以下			0.70	
	1.0 m <sup>2</sup> 以下			0.75	
	1.2 m <sup>2</sup> 以下			0.80	
	1.4 m <sup>2</sup> 以下			0.90	
	1.6 m <sup>2</sup> 以下			1.00	
	1.8 m <sup>2</sup> 以下			1.10	
	2.0 m <sup>2</sup> 以下			1.20	
	2.2 m <sup>2</sup> 以下			1.30	
2.4 m <sup>2</sup> 以下	1.40				
防火ダンパー(FD) 防煙ダンパー(SD) 防火防煙ダンパー(SFD) ピストンダンパー(PD)	0.1 m <sup>2</sup> 以下	個	1	0.45	1式
	0.2 m <sup>2</sup> 以下			0.48	
	0.3 m <sup>2</sup> 以下			0.50	
	0.4 m <sup>2</sup> 以下			0.53	
	0.5 m <sup>2</sup> 以下			0.55	
	0.6 m <sup>2</sup> 以下			0.60	
	0.7 m <sup>2</sup> 以下			0.65	
	0.8 m <sup>2</sup> 以下			0.70	
	0.9 m <sup>2</sup> 以下			0.75	
	1.0 m <sup>2</sup> 以下			0.80	
	1.2 m <sup>2</sup> 以下			0.90	
	1.4 m <sup>2</sup> 以下			1.00	
	1.6 m <sup>2</sup> 以下			1.10	
	1.8 m <sup>2</sup> 以下			1.20	
	2.0 m <sup>2</sup> 以下			1.30	
	2.2 m <sup>2</sup> 以下			1.40	
2.4 m <sup>2</sup> 以下	1.50				
風量測定口		個	1	0.23	1式
ベントキャップ		個	1	0.20	1式
点検口(ダクト用)	0.2 m <sup>2</sup> 未満	か所	1	0.30	1式
	0.2 m <sup>2</sup> 以上			0.32	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

### 3. 【第3節 自動制御設備工事】

#### 3-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

#### 3-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 小規模な建物及び部分的な改修工事等の自動制御設備に適用する。
- ロ. 自動制御設備は、小規模な建物及び部分的な改修工事等に適用することを原則とし、この場合の計装工事は、公共建築工事標準単価積算基準 第3編電気設備工事 第1章第1節1配管工事及び2配線工事による。

(2) 細目工種

(自動制御設備)

表RM-3-1【専】

自動制御機器 (1/2)							
細目	摘要	単位	材 料	電工 [人]	調 整 費	その他	備 考
			サーモスタット等 [個]				
ルームサーモスタット	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式	2位置、比例
	挿入形 ダクト			0.43			
	〃 配管			0.95			タッピング共
サーモプレート		個	1	0.40	材料費×0.1	1式	
ヒューミディスタット	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式	
	挿入形 ダクト			0.43			
ダンパ用モータ		個	1	0.48	材料費×0.1	1式	ダンパ本体の取付は含まず。 リンケージ、架台取付共
弁モータ		個	1	0.22	材料費×0.1	1式	弁本体の取付は含まず。 リンケージ共
ダンパ・弁用補助スイッチ		個	1	0.36	材料費×0.1	1式	
ポテンションメーター		個	1	0.36	材料費×0.1	1式	
圧力調節器	電気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式	
温度検出器	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式	
	挿入形 ダクト			0.43			
	〃 配管			0.95			タッピング共
湿度検出器	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式	
	挿入形			0.43			
圧力検出器	電子式・空気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式	
油面検出器		個	1	0.95	材料費×0.1	1式	
CO <sub>2</sub> 発信器		個	1	1.90	材料費×0.1	1式	
工業計器		台	1[台]	1.90	材料費×0.1	1式	圧力発信器・差圧発信器 ・液面発信器
漏水テープ		m	1[m]	0.06	材料費×0.1	1式	検知器本体は別途盤内

- (注) 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。  
2. 「その他」の率対象は、電工、調整費とする。

自動制御機器 (2/2)

細目	摘要	単位	材 料	電工 [人]	調 整 費	その他	備 考
			調節器类等 [個]				
自動制御盤類	壁掛形	面	1[面]	2.4	材料費×0.1	1式	
	自立形			4.8			
中央監視盤	デスク形	面	1[面]	9.6	材料費×0.1	1式	
データロガ		面	1[面]	2.8	材料費×0.1	1式	
アフタクーラ		基	1[基]	(1.5)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エアタンク		基	1[基]	(4.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エアフィルター		基	1[基]	(0.4)	材料費×0.1	1式	設備機械工
ヘッダー		基	1[基]	(2.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
除湿装置		台	1[台]	(1.3)	材料費×0.1	1式	設備機械工
減圧弁装置		式	1[式]	(1.2)	材料費×0.1	1式	配管工
※調節器類	電子式	個	1	0.95	-	1式	
	空気式			0.75			
※ステップコントローラ		個	1	1.50	-	1式	モーター取付け含む
※バランシングリレー		個	1	0.75	-	1式	
※リレー類		個	1	0.38	-	1式	
※トランス		個	1	0.35	-	1式	
※手動操作器		個	1	0.30	-	1式	
※温湿度指示計		個	1	1.80	-	1式	切換リレー類、指示切換ユニットは除く
※温湿度記録計		個	1	1.80	-	1式	
※切換スイッチ		個	1	0.30	-	1式	
※変換器類		個	1	0.53	-	1式	

- (注) 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。  
 2. 労務歩掛りの( )は、設備機械工又は配管工を示す。  
 3. ※印は盤内に組込む場合を示す。  
 4. 「その他」の率対象は、電工、調整費とする。  
 なお、アフタクーラ、エアタンク、エアフィルター、ヘッダー、除湿装置は、設備機械工、調整費とし、  
 減圧弁装置は、配管工、調整費とする。

#### 4. 【第4節 給排水衛生設備工事】

##### 4-1 一般事項

(1) 本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

##### 4-2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 衛生器具設備及びスプリンクラー設備の取付けに適用する。

ロ. スプリンクラー設備は部分的な改修工事等に適用することを原則とする。

(2) 細目工種

(衛生器具設備)

表RM-4-1【市】【設】

細目	記号	摘要	単位	材料	配管工 [人]	その他		
				衛生器具[組]				
和風便器		洗浄弁式	組	1	1.34	1式		
		タンク式(ロータンク)			1.85			
		タンク式(ハイタンク)			1.94			
大便器	C 1111 C 1111R C 1111S	高座面形、洗浄弁式	組	1	2.10	1式		
		高座面形・タンク式			1.56			
	C 710 C 910 C 1200 C 1210	洗浄弁式	組	1	1.06			
	C 710R C 910R C 710S	タンク式(ロータンク)			1.56			
	C 910S C 1200R C 1210R C 1200S C 1210S	タンク式(ハイタンク)			1.65			
	小便器	U 510	洗浄弁式床置小便器	組	1		1.28	1式
		U 511					1.14	
		U 520	洗浄弁式壁掛小便器				0.98	
		U 521					0.83	
		U 610	専用洗浄弁式床置小便器				1.28	
U 620		専用洗浄弁式壁掛小便器	0.98					
洗面器	L 410 L 420	自動水栓 1 個付	組	1	0.69	1式		
	L 511	自動混合水栓 1 個付			0.79			

(注) 1. 大便器の便座は普通便座とする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

衛生器具 (2/2)

細目	記号	摘要	単位	材料	配管工 [人]	その他
				衛生器具[組]		
手洗器	L-710 L-730		組	1	0.30	1式
洗面化粧台			組	1	0.58	1式
洗濯機パン		トラップ付	組	1	0.48	1式
掃除流し	S-210 NS-210	バック付き掃除流し	組	1	1.10	1式
飲料用冷水器		立形冷水水飲器	組	1	0.69	1式
化粧棚		陶器製縁付	個	1[個]	0.15	1式
鏡		防湿形縁なし	枚	1[枚]	0.23	1式
身障者用鏡		防湿形縁なし	枚	1[枚]	0.40	1式
水石けん入れ		壁付押ボタン式	個	1[個]	0.10	1式
シートペーパーホルダ			個	1[個]	0.13	1式
仕切板		小便器用、陶製	個	1[個]	0.13	1式
メディシングキャビネット		露出形	個	1[個]	0.13	1式
タオル掛け		金属製	個	1[個]	0.13	1式
紙巻器		(紙巻器のみ取付の場合)	個	1[個]	0.13	1式
洗浄弁		大便器用 (洗浄弁のみ取付の場合)	個	1[個]	0.35	1式
		小便器用 (洗浄弁のみ取付の場合)			0.16	
シャワーセット		固定式シャワー 湯水混合栓、吐水口	組	1	1.00	1式
小便器用節水装置		一括式	組	1	0.50	1式
		個別式			0.16	
和風大便器耐火カバー			個	1[個]	0.50	1式
温水洗浄式便座			組	1	0.25	1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

(消火設備)

表RM-4-2【専】

スプリンクラー設備

細目	摘要	単位	材 料	配管工 [人]	その他
			流水検知装置等 [組]		
流水検知装置	80 <sup>A</sup>	組	1	3.00	1式
	100			3.30	
	125			3.60	
	150			4.00	
ポンプ制御盤	7.5 kW 以下	面	1[面]	2.50	1式
	11 ~ 19 kW			2.80	
	22 kW			3.30	
	37 kW 以上			4.00	
スプリンクラーヘッド	天井穴明け、附属品共	個	1[個]	0.18	1式
同上用保護網		個	1[個]	0.07	1式
末端試験弁	25 <sup>A</sup> 仕切弁、テスト用放水口、圧力計共	組	1	0.50	1式
起動用水圧開閉装置	100L 圧力タンク、附属品共	組	1	2.50	1式
呼水槽	100L、150L ブラケット共	基	1[基]	2.00	1式
スプリンクラー用送水口	65 <sup>A</sup> 埋込形、銘板共	個	1[個]	0.60	1式
ベ ル		個	1[個]	0.20	1式
流量測定装置	仕切弁共	組	1	1.00	1式
補助散水栓箱(埋込形)	ホース、ノズル、ホース収納装置、 (発信機、表示灯、電鈴)箱	組	1	1.40	1式
補助散水栓箱(露出形)	ホース、ノズル、ホース収納装置、 (発信機、表示灯、電鈴)箱	組	1	1.25	1式

(注) 1. スプリンクラーヘッド、同上用保護網、末端試験弁及びスプリンクラー用送水口の「その他」の率は、表3-1-3機械設備  
工事の「配管附属品」による。それ以外は「衛生機器」による。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。